NINTENDO64版対応

ぬし釣り64

エキスパートガイド

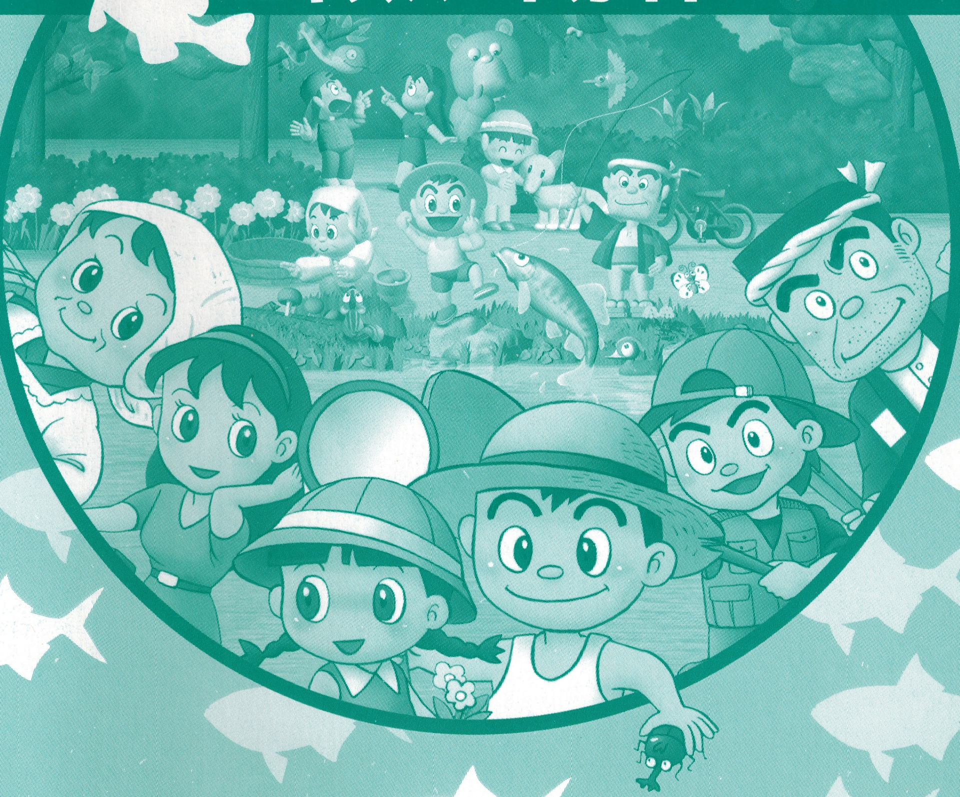


KOEI

NINTENDO64版対応

ぬし釣り64

エキスパートガイド



KOEI


ぬし釣り
64
エキスパートガイド

もくじ



第1章 基本情報ファイル

ゲームに登場する6人のキャラクター紹介から、魚の釣りかた、ゲームの進めかたといった基本攻略法を解説していくぞ。遊ぶ前に、ここでゲームのシステムを覚えておこう。



家族みんなでぬしを釣ろう!!

いろいろなステージにちらばっている「ぬし」に挑戦するのは、釣りが大好きな一家の6人。みんながそれぞれの目的をかなえるために、別々のぬしを釣りに行くのだ。ここでは各キャラクターのストーリーの最初の部分を紹介しよう。キャラクターごとにストーリーは違うけど、ゲームは誰からでも始められるよ。キミの気に入ったキャラクターを選んで、ゲームを楽しもう！



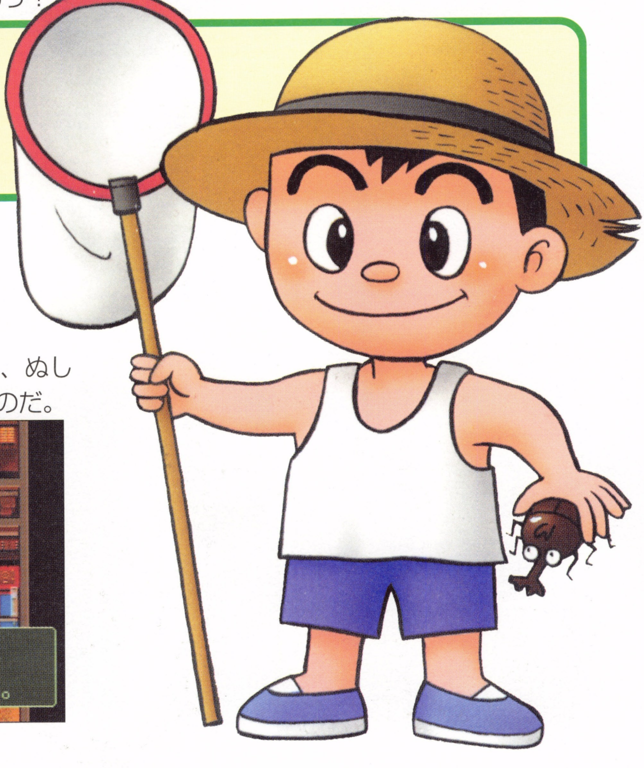
◀選ばれたキャラクターによって、「ぬし」となる魚は変わるのだ。

大地をゆるがすぬしを釣れ!

弟 二郎

最近、村ではたびたび地震が起きて、村の人々は不安でいっぱい。地震の原因は、ぬしが地面の下で暴れるせいだと聞いた弟は、村のみんなのために、ぬしを釣り上げようと旅に出かけるのだ。





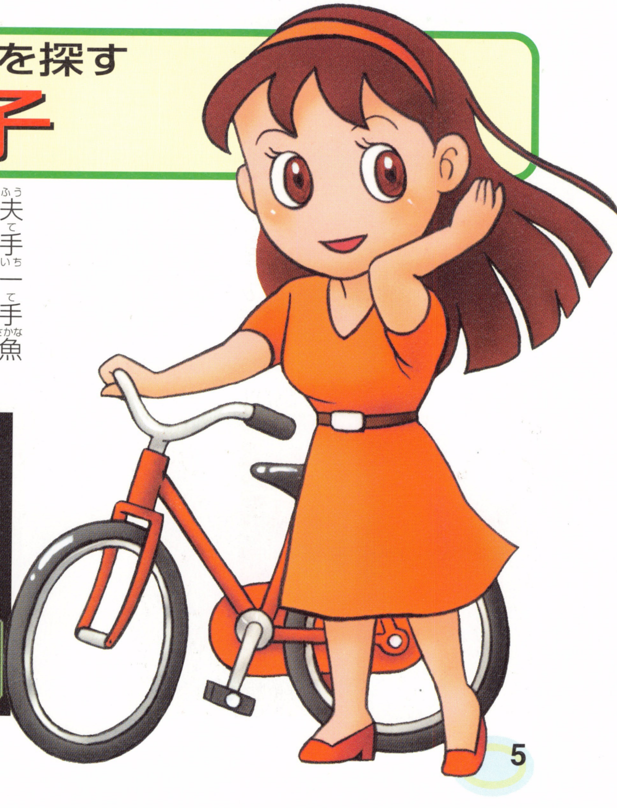
友だちより先に俺が釣る！
兄 一郎



海から帰ってきたアマゴはぬしと呼ばれ、釣るのがとても難しいそうだ。ぬしを釣れるのは自分しかいない、と親友に自慢された兄は、自分も負けじとぬしを釣りに出発する。



恋人のためにぬしを探す
姉 真理子



恋人の卓さんからの手紙で、姉は夫婦で巣作りをする魚のことを知る。手紙には、ぬしとも呼ばれるその魚を一度見てみたい、とも書かれていた。手紙を読み終えた姉は、さっそくその魚を釣りに旅立っていく。





ぬしを釣ってお料理
母 敏子

近所のおばさんに料理コンテストに出るようすすめられた母。テーマのおめでたい料理を何にすればいいのか悩んでいると、海の「ぬし」を使えばいいと聞いて、さっそく釣りに出かけていく。





釣りコンテストで優勝だ!
父 秀男

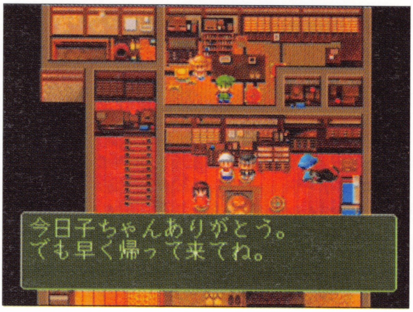
村で毎年行われる釣りコンテスト。今年は参加するかどうか迷ってる父の耳に、防波堤の旭さんが父にだけは負ける心配はないと言っていた話が入る。それを聞いた父は、ライバル心を燃やして釣りの準備を始めるのだ。



かわいいネコのために
妹 今日子



妹はある日、大のなかよしであるネコのザッパから、体が黒いので、近所のネコの仲間に入りにくいという相談を受ける。ぬしを食べれば体が白くなるかもしれない、というザッパのために、ぬしを釣りにいくのだ。



選んだキャラクターごとの違いは？

どのキャラクターを選ぶかによって、ぬしの種類も場所もみんな違ってくる。父や母は、最初に行けるステージでぬしを釣れるので、ゲームを始めてすぐにねらえる。逆に、兄や妹の探しているぬしは最後のほうのステージにいるので、数多くのイベントをクリアしないと、ぬしには会えないぞ。ぬしのいる場所のくわしい情報は、76ページを見てね。



◀兄の探すぬしは、川の上流のほうにいるらしい。先に進むためにイベントをこなそう。



◀父のぬしは海で釣れる。川を上っていく必要はないので、釣りだけに集中できるぞ。

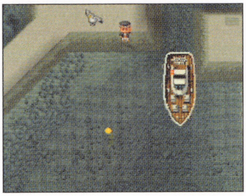
釣りテクニック

このゲームでは、いろんな釣りかたを楽しめるぞ。魚に負けないよう、ここでシカケの違いやコツを覚えておこう。

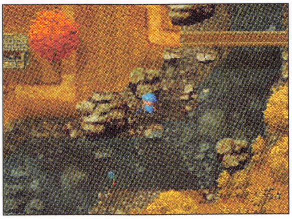
ウキ釣り・夜釣り

釣り具　サオ+ウキ+小オモリ+ハリ+エサ

釣りかたはカンタン。まずは魚のいるポイントにキャストしよう（キャストとはハリとエサを基本としたシカケをポイントに投げ入れること）。キャストしたら、魚がかかるまでウキの動きを見るだけ。ほとんどの魚を釣ることができる、初心者向けの釣りかただ。ウキが水中に沈みこんだら、「あわせ」をするチャンス。エサの好みも「あわせ」のタイミングもピッタリなら水中画面になるけれど、「あわせ」がズレるとエサを取られてしまうぞ。



▶エサの好みがあわないと、ウキは沈まない。



▶水の流れを利用するのも大事なコツ。

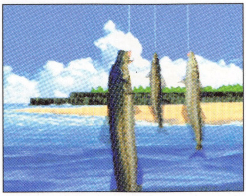


▶電気ウキは夜でも明るく見えて、べんりだ。

ミャク釣り・ヘチ釣り・サビキ釣り

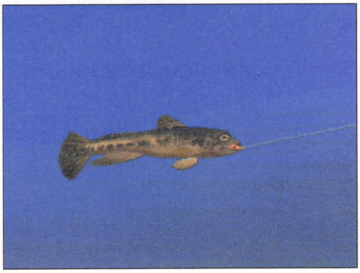
釣り具　サオ+ {小オモリ+ハリ+エサ / カゴ+サビキ仕掛け}

これらは水中画面でエサを動かし、魚をさそう釣りかただ。釣り具に落とし込み竿を選ぶとヘチ釣り、サビキ仕掛けを選ぶとサビキ釣りになる。まずは、ポイントへキャストしよう。エサが魚にあっていれば、水中画面に切り替わる。切り替わったらエサを動かし、魚をさそい出すのだ。このとき、糸をいっきに引かず、細かくきざむように動かすとさそいやすくなる。だが、底にエサが沈むと魚が興味をなくすので、エサは水中にただようように動かそう。



◀シロギスなどは、サビキ釣りでいっぺんにたくさん釣れる。

▼画面がズームアップしたときが「あわせ」のチャンスだ。

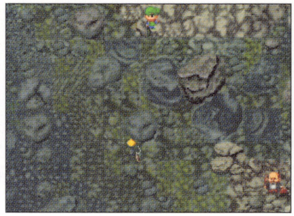


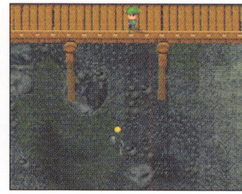
投げ込み釣り・タコ釣り

釣り具　サオ＋{大オモリ＋エサ / タコ仕掛＋エサ}

投げ込み釣りとタコ釣りは重いオモリを使って底の魚をねらう釣りかた。ウキ釣りと同じく、「あわせ」をしたらすぐ魚とのファイトになる。ただし、ウキ釣りとは違い、シカケを投げ込んだポイントから流される心配はないのだ。この釣りかたの場合、エサがあっていると魚が近づいてきて、サオの先にある鈴が鳴る。鈴の音が鳴り続けたら、「あわせ」のチャンス。「あわせ」が成功すれば水中画面に切り替わるぞ。投げ込み釣りやタコ釣りは、魚が近づくのを待つ釣りかたなので、魚がかかるまで、しんぼう強くガマンしよう。

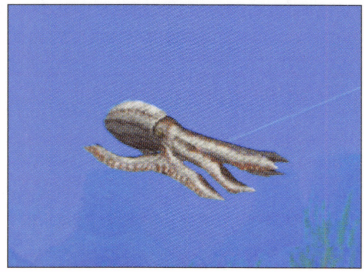
▶ポイントより少し遠くにキャストするのがコツ。





▲シカケが重いので流れない。

タコ釣り



◀タコは糸を引くタイミングが難しいのだ。

投げ釣り

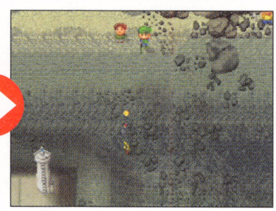
釣り具　サオ＋テンビン＋大オモリ＋ハリ＋エサ

投げ釣りはミャク釣りと同じように、水中のエサの動きで魚をさそう釣りかただ。ミャク釣りと違う点は、水底に沈んだシカケを浮かせることだけ。

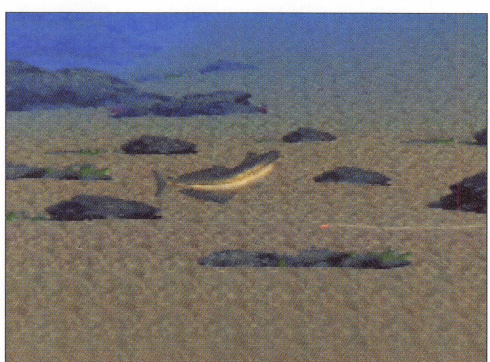
まずポイントにキャストして、シカケが沈んだら、少しずつシカケを引いて魚をさそおう。エサがあえば魚が寄り、水中画面に切り替わる。しかし、魚に気づかないままシカケを引いてしまうと、エサを取られてしまうので要注意。水中画面に切り替わったら、ミャク釣りと同じように魚をさそう。魚が近づくようエサを浮かせるには、糸をかなり巻かなければならないけど、「あわせ」の前に糸を全部巻き取ってしまわないようにしよう。



▲テンビンを使うと、投げ釣りのシカケになる。



▲体力があれば、キャストできる距離が長くなるぞ。



◀オモリが重いので、少し糸を巻いたくらいではエサは水中に沈んだまま。

穴釣り

釣り具　穴釣り用サオ+ハリ+エサ

穴釣りは冬、凍りついた湖ステージでのみ選べる釣りかただ。

まず、最初に穴釣り用の穴を掘ろう。「釣り」を選択するとスコップを手にするので、穴が開くまでAボタンを連打するのだ。穴が開いたら、いよいよキャスト。シカケが穴に入るまでAボタンを押し続けよう。エサが魚にあうとミャク釣りと同じく水中画面となり、魚との駆け引きとなる。穴は一度掘ったら、宿に泊まらないと埋まらない。しかも、最大6つまでしか掘ることができないのだ。穴を掘るときは、魚がいるポイントをよく確かめてからにしよう。



▲冬の湖フィールドは、穴を掘らないと釣りにならない。まずは画面のように穴を掘ろう。魚のいるポイントは釣りポイント情報にある通りだ。



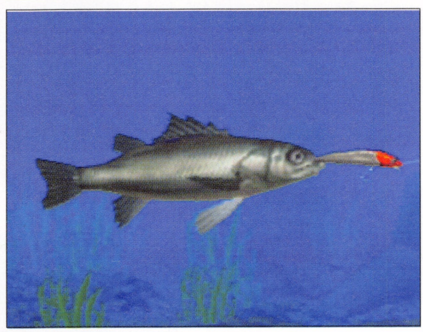
◀ワカサギ仕掛けを使えば、一度にたくさん釣ることができるぞ。

ルアー釣り

釣り具　ルアーロッド+ルアー

ルアーとは小魚やミミズ、ザリガニやカエルなどに似せたギジエサのこと。ルアー釣りは、このルアーで魚をさそう釣りかただ。専用のロッドとルアーがないとできないので、最初に釣り具を買いそろえておこう。

まず魚のいそうなポイントへキャストしたら、Aボタンでルアーを動かそう。エサ釣りとは違い、ルアーはこまめに動かさないと魚は興味を持ってくれない。ルアーが魚の好みにあえば、水中画面に切り替わる。このとき注意したいのは、ルアーの深さと種類。好みがあっても、魚のいる「タナ（深さ）」があわないと、魚は近づかないのだ。ルアーを選ぶときには注意しよう。



◀バスやライギョ、スズキのような肉食魚はルアー釣り向きの魚だ。



▲水中画面でもルアーを動かさないと、魚は寄ってこないぞ。

▼ルアーには沈むタイプと浮くタイプのふたつがある。



フライ釣り

釣り具　フライロッドまたはテンカラ竿＋フライ

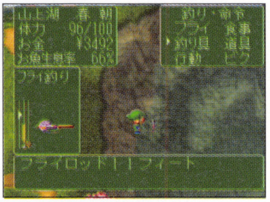
フライ釣りはルアーと同じく、ギジエサを使う釣りかただが、ルアーとは異なり、昆虫を食べる魚を釣るのに向いている。そのため、形も昆虫に似せてあるのだ。また、フライ釣りでは、フライを積極的に動かすよりも、水に落ちた虫のように、水の流れに乗るように動かしてあげるといい。魚はシカケが水に落ちる音にびんかんに反応するので、ねらったポイントより、少し離れたところに投げてみよう。

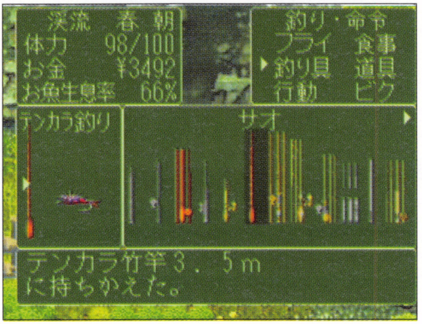
フライには水に浮くドライタイプと、水に沈むウェットタイプの2種類がある。ルアー釣りと同様、魚の好みや生息するタナにあわせて使いわけて釣ってみよう。



▲魚がフライに反応すると、遠くからソーっと近寄ってくるぞ。

▼フライロッドは湖のような広い釣り場に向いている。





◀渓流のようにせまい釣り場では、テンカラ竿のほうが使いやすい。

アユの友釣り

釣り具　サオ＋目印＋鼻カン＋友鮎

アユはエサ釣りでも釣れるが、アユ専用の「友釣り」で釣ってみると、いっそう気分が味わえる。友釣りには鼻カン（ハリ）と友鮎が必要だ。これらを用意したら、シカケをアユのいそうなポイントにキャストしよう。アユが反応すると水中画面に切り替わるので、うまくアユをさそうのだ。



◀オトリのアユを上手に動かし、ねらったアユをひっかけよう。

・・～その他の釣りかた～・・

●タライに乗る

移動すると体力が減るけど、離れたポイントに近づける。でも釣り始めると方向転換できない。

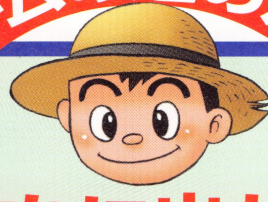


●カヌーに乗る

タライと同様、移動すると体力が減るけど、カヌーは釣り始めてからでも方向転換ができる。



ゲームの進めかた



ぬしを釣りに出かけよう！

ゲームの基本的なプレイ方法を、弟を主人公にした物語で紹介するぞ。

STEP 1 各ステージのイベントを楽しもう！

弟を主人公キャラとして選ぶと、村に起きている大地震の原因となった「ぬし」を探し求める物語が始まるぞ。各ステージには「ぬし」につながる情報や、イベントがドッサリ。釣りを楽しみながら、いろんな人々から話を聞いてみよう。お願いを引き受けたり、特定のアイテムを集めたりしながら、1つずつイベントをクリアするのだ。



◀イベントをクリアしないと、先へ進めないことも。

STEP 2 釣りの練習は釣り堀がいちばん！

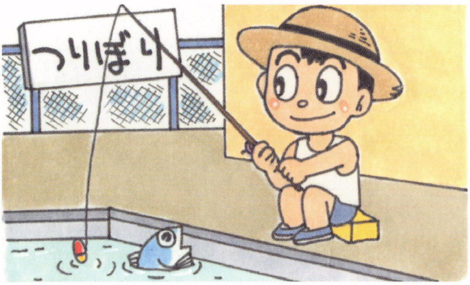
イベントには、特定の魚を釣らないと起きないものもある。また、釣った魚は売ることができるので、そうやってお金を増やしていけば、ゲームも楽に進めるぞ。ただし、最初から大物をねらっても釣ることは難しい。そこで、釣り堀を利用して腕をみがこう。50円を払えば、ビクがいっぱいになるまで何度でも釣りができるので、コツがつかめるぞ。



◀釣り堀で釣った魚は「釣りノート」にはのらないので要注意。

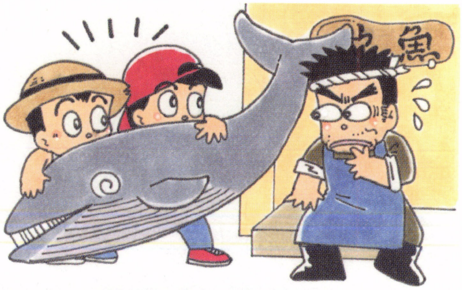


◀釣り堀は河口ステージだけ。練習は序盤のうちにしよう。



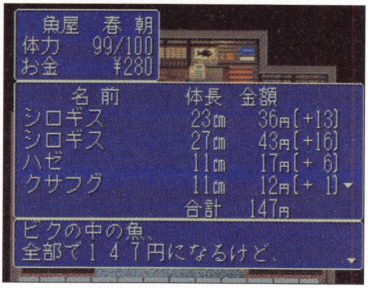
STEP 3 釣った魚は魚屋さんへ

海岸や釣り堀などで釣った魚でビクが満パイになったら、魚屋へ売りに行こう。魚屋では基本的に、魚の体長1㎝につき1円で買い取ってくれるぞ。ただし、あまり魚を釣りすぎるとそのステージの魚の生息率が下がってしまう。そうなると、魚の値段は上がるけれど、釣りにくくなるので気をつけようね。





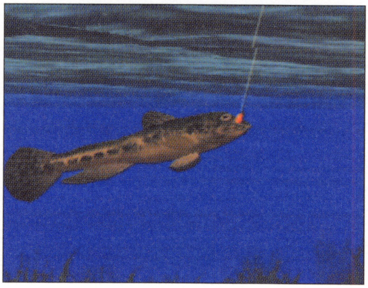
▶昆虫は釣り具屋、植物は宿屋で買い取ってもらえる。特定の寿司屋では魚を買ってもらえるぞ。



◀河口ステージの魚の生息率が下がったので、買い取り額も上昇。でも、これでいいのかなぁ？

STEP 4 まずは小物のハゼ釣りから

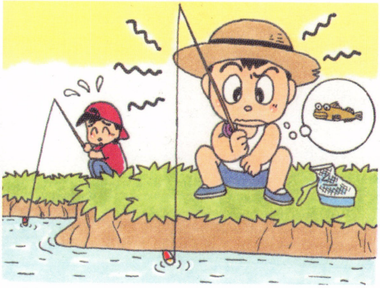
釣り堀で、ある程度釣りのコツをつかんだら、いよいよ河口ステージで釣りを開始。最初は堤防から釣り糸をたらして、ハゼから釣ってみよう。ハゼは村の人もいうように、ほかの魚より釣りやすく、あまり暴れないので初心者向け。だけど、あわてるとエサやハリを取られてしまうので、釣り上げるときは慎重にやろう。



◀ハゼは河口ステージのタライ・イベント（P20イベント1参照）に関わる大事な魚なのだ。



▶若魚を釣り上げた場合、逃がしてやると、魚の生息率が少しだけアップするぞ。



STEP 5 昆虫や植物となかよくしよう

魚釣りと同じように、虫や花も採取して集めることができるぞ。両方とも売ることができるけど、あまりとりすぎると生息率が下がるので注意しよう。

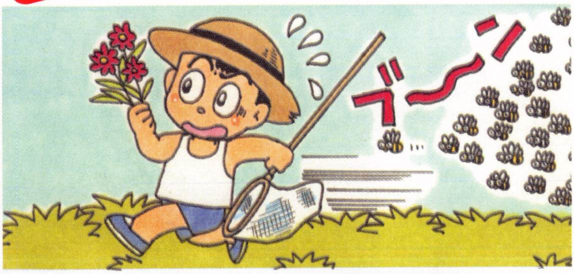
魚釣りだけではこのゲームはクリアできない。虫とりや花つみのテクニックも、しっかりマスターしておくのだ。

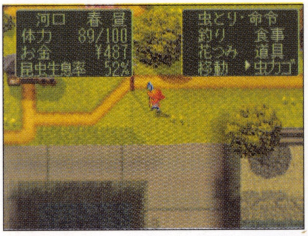
▼ギリギリまで近づいてから、Aボタンで捕まえよう。





▲「給水」コマンドで回復させてから、つみとろう。





▶生息率が低いと、虫や花がすぐに見つけられない。

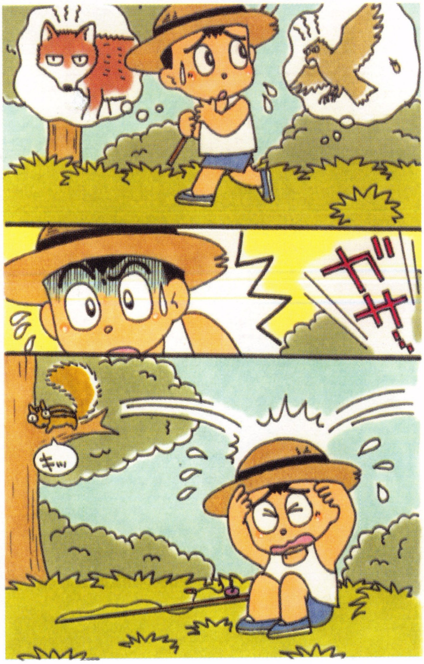
STEP 6 動物に襲われたときは

マップ上を歩くと、突然動物に出くわすことがある。このとき、「戦う」「エサをあげる」などの選択肢が出るけれど、なるべくエサをあげるを選んで、動物との友好度を高めよう。これが高くなると、次からは攻撃されないようになるし、ときには体力回復もしてくれるのだ。

また、ゲーム中に出現する魚や動物など、生き物たちとなかよくすれば、「ノート」も完成しやすくなるぞ。



◀動物へ武器やエサを投げるときは、しっかりとねらいをつけてから。





第2章 ステージ攻略ファイル

各ステージでどんなイベントが起きるのか、どんな魚や昆虫、植物などが生息しているのか、マップつきで完全攻略！「ぬし」がどこにいるのかも、ここでわかるぞ。

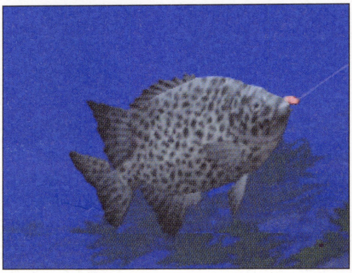
河口ステージ

河口ステージは砂浜と磯が釣り場の中心になっているが、釣り堀でも釣りができるぞ。

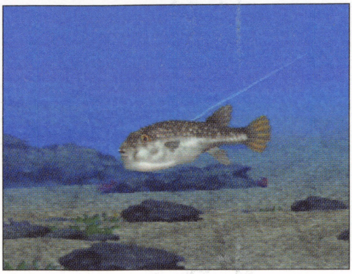
釣りポイント情報

磯や河口にいる大物をねらおう

ゲームスタート地点の河口ステージでは、海や汽水域（淡水と海水が混じった場所）にたくさん魚が泳いでいる。ハゼやシロギスのような釣りやすい小魚は砂浜に、メジナやイシダイといった引きの強い磯魚は岩場に、アカメやスズキのような大魚は河口で泳いでいる。また、釣り堀ではヒラメやサバ、アジなどがかんたんに釣れるので、ゲーム序盤は釣り堀や砂浜で釣りの練習をしながら、お金をかせごう。



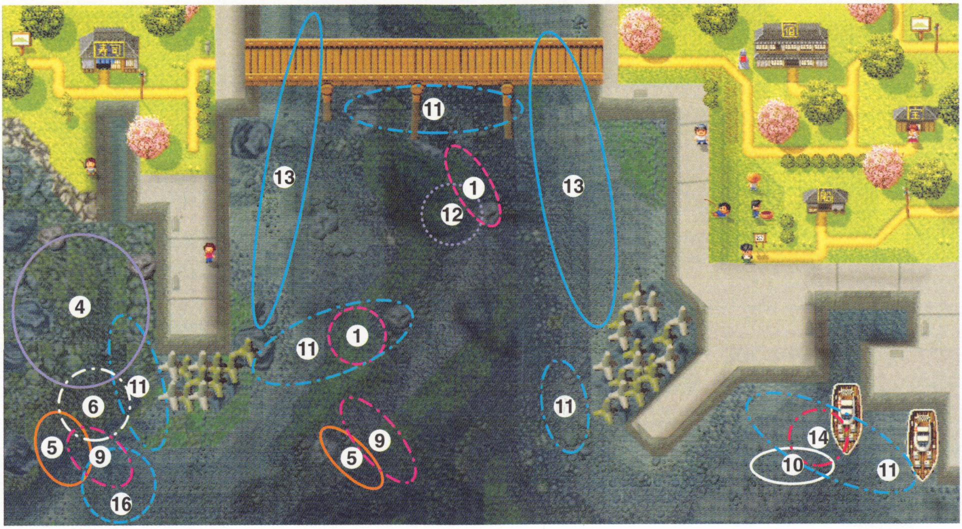
▲岩場にはイシダイやイシガキダイがいる。エサはイセエビを選ぶといいよ。



◀クサフグには毒があるから、絶対に食べたりしないように。

下流ステージ（P 28）▲

◀防波堤ステージ（P22）



釣り具屋売り物リスト

サオ	
投げ竿3.5m	300円
投げ竿マスター	400円
スピニングルアーロッド6F	150円
スピニングルアーロッド9F	200円
磯上物竿1号5.3m	150円
磯上物竿3号5.3m	200円
磯上物竿5号5.3m	250円
磯底物竿3号5.3m	200円
磯底物竿5号5.3m	250円
イシダイ竿5.2m	300円
モロコ竿5m	500円

ウキ・オモリ	
ナツメウキ	5円
円錐ウキ	10円
発泡円錐ウキ	10円
水中円錐ウキ	10円
飛ばしウキ	15円
ジェットテンビン	20円
スパイクテンビン	15円
ブラクリオモリ	10円
ナス型オモリ大	15円
中通しオモリ	5円
割りビシ	5円
片テンビン	5円

ハリ	
カレイ	18円
丸セイゴ	30円
グレ	15円
海津	18円
磯バリ	10円
ムツ	20円
スズキバリ	20円
イシダイ	30円
サビキ キス投げ釣り	18円
サビキ カレイ投げ釣り	20円

エサ	
ゴカイ	5円
大きな魚	25円
イワイソメ	5円
ジャリメ	5円
サザエ	20円
クロアワビ	30円
オキアミ	5円
サイマキ	5円
イセエビ	20円
シャコ	10円
ウニ	20円

ルアー	
シャローサスペンドミノー(赤+銀)	60円
フローティングミノー(黄土色)	55円
シンキングミノー(黄緑)	75円
スピナー(緑)	50円
グラブ+ジグヘッド(赤)	20円
グラブ(赤)	15円

道具	
コマセ	30円
磯足袋	30円
ハゼ新聞	10円
絵ハガキ	5円
メジナ新聞	10円

食事	
やきそば	10円
日の丸弁当	10円
ジュース	10円

宿屋	
1泊	10円

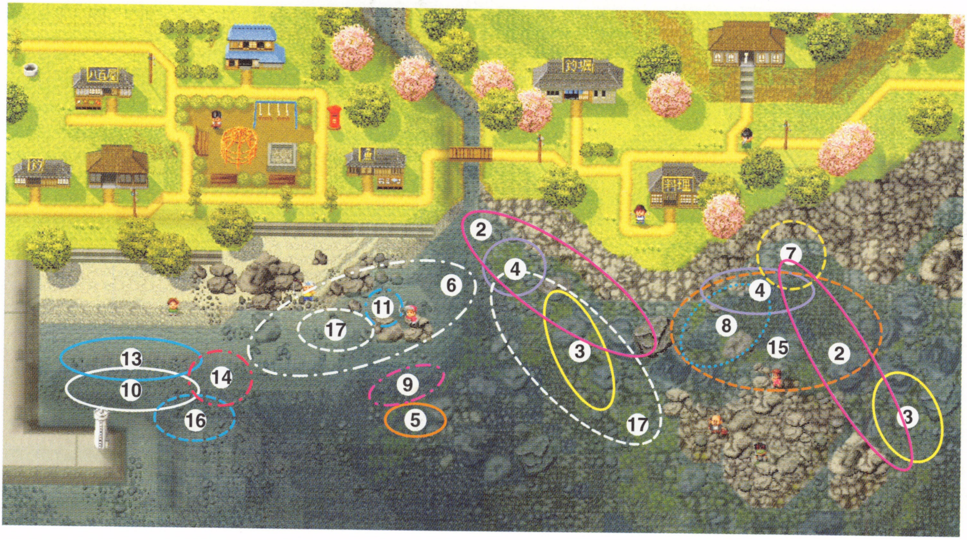
釣り堀	
1回	50円

八百屋売り物リスト

ミカン	5円
バナナ	10円
ダイコン	10円
ブドウ	15円
トウモロコシ	15円
パイナップル	20円

魚分布図

①	アカメ	P79
②	イシガキダイ	P80
③	イシダイ	P80
④	カサゴ	P82
⑤	カレイ	P82
⑥	クサフグ	P83
⑦	クチグロ	P83
⑧	クチジロ	P83
⑨	コチ	P84
⑩	シロギス	P85
⑪	スズキ	P85
⑫	大アカメ	P79
⑬	ハゼ	P88
⑭	ヒイラギ	P88
⑮	ベラ	P89
⑯	メゴチ	P90
⑰	メジナ	P90



生き物出現ポイント情報

なかよくしていない動物には気をつけて

　まずはシマヘビとネズミに気をつけよう。これらは釣り堀や神社、橋など、キャラがよく通る場所の近くにいる。しかも、なかがよくないので、攻撃されることが多いのだ。港にいるカモメや、磯にいるウミネコとも、あまりなかはよくないので、根気よくエサをあげよう。
　昆虫では釣り堀の近くにいるアシナガバチに要注意。近づくと刺されてしまうので、動きがにぶくなる夜になってからとろう。



◀ヘビとはどれもあまりなかよしではない。



◀春の七草はないが、ナノハナなどが咲いているぞ。

昆虫分布図								
	アリ	春·夏·秋	1	P99	マツムシ	秋	4	P106
	カタツムリ	夏·秋	2	P100	ジョロウグモ	夏·秋	5	P103
	カマキリ	夏	3	P101	アシナガバチ	春·夏·秋	6	P98

下流ステージ(P28)▲

◀防波堤ステージ(P22)



植物分布図

タンポポ	春	1	P111
ナノハナ	春	2	P111
ナデシコ	秋	3	P111
ルリハコベ	春	4	P112

動物分布図

カモメ	春·冬	1	P116
ネズミ	春·夏·秋	2	P118
ウミネコ	春·夏·秋·冬	3	P116
ハヤブサ	秋·冬	4	P118
シマヘビ	春·夏	5	P117







河口ステージ ポイント攻略

イベント1 タライをもらおう

船宿の近くに、タライ作りをしている人がいる。話しかけるとハゼを釣ってきてくれるよう頼まれるぞ。頼みをきき、ハゼを釣ってきてあげるとお礼にタライがもらえる。タライがあると水の上を楽に移動でき、遠いポイントもねらいやすくなる。下流のように水上移動が必要なステージもあるので、早く手に入れよう。

イベント2 春の七草を集めよう

河口ステージの神社を訪れると、七草ガユを食べたがっているお婆さんと出会う。話しかけると春の七草をとってきてと、主人公にお願いしてくるぞ。これにOKして七草カゴをもらうと、七草集めイベントのスタートだ。七草は下流・中流・湖・清流・渓流・山上湖ステージに生えている。ゲームスタート時は春なので、すぐに集まりそうだけれど、清流ステージより先は清流イベント(P38イベント1・2参照)をクリアしないと進めないため、意外と大変だ。しかし全部集めると、お婆さんから沼ステージへの通行手形がもらえるので、ここはがんばって集めよう。



◀すでに通行手形を持っていると、かわりに時計がもらえる。これで季節を自由に変えられるぞ。

イベント3 清流への道(河口編)

河口ステージには宝クジの抽選場がある。一等は「偉い人の銅像」。下流ステージで大工道具に変わるアイテムだ。宝クジは湖ステージにある土産屋で買えるが、いくらクジを引いても一等は出ない。なぜなら、一等が当たる宝クジは、防波堤ステージにいるイモ太郎が持っているのだ。彼から宝クジをもらうには、ヤキイモが必要なのだが、これは中流ステージでのイベント1（P38参照）や池ステージでのイベント1（P44参照）をクリアしないと手に入らないぞ。



◀イモ太郎の宝クジで銅像を手に入れた。これを手に入れれば清流ステージに進めるぞ。

イベント4 光る石を集めよう（河口編）

イベント2で紹介した神社には宝箱が2つある。青い宝箱には沼ステージへの通行手形か時計が入っており、もう1つの黄色い宝箱には黒い石というアイテムが入っている。しかし、ゲーム序盤はお婆さんが宝箱への入口をふさいでいるため、アイテムを取ることができないんだ。どいてもらうには、春の七草を全部集めるしかないぞ。こうした光る石は河口ステージ以外では、防波堤・下流・中流・湖・渓流・山上湖ステージにあり、全部そろえると、渓流ステージでルアーかキュウリと交換できる（P69イベント5参照）。ここは気合を入れて集めよう。



◀黒い石は、七草イベントをクリアすれば、手に入れることができるぞ。

釣りテク1 メジナは背ビレに注目！

釣り大会の種目にもなっているメジナは、ほかの魚より高値で買い取ってくれるお得な魚だ。サオは磯底物竿5号5.3mでハリはグレ、エサはゴカイかオキアミにすると釣りやすい。ほとんどの魚はつかれると右を向くことが多いが、メジナは元気でも右を向くことがある。ここは向きではなく、背ビレの開き具合に注目しよう。メジナはつかれると背ビレが開くので、このときが糸を巻くチャンスだ。この背ビレの開き具合は、ほかの魚にも応用できるので必ず覚えよう。



◀メジナ大会で優勝すると、賞金1000円！ しかも釣り新聞で紹介されるぞ！

ピックアップ 時間の流れと季節について

ゲーム中には朝や昼、夜などの時間の流れがあり、それを何度かくり返すと季節が変わるんだ。目安としては、実際の時間でだいたい40～50分たつと1日が過ぎる。これが4～8日たつと、季節が変わるんだ。早く季節を変えたいときは、宿屋にひんぱんに泊まろう。

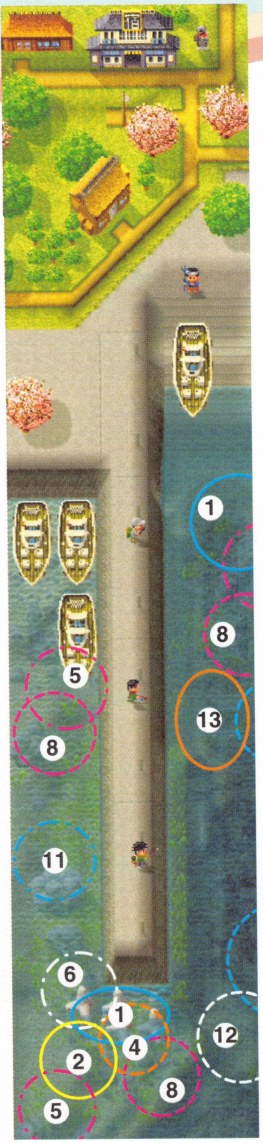


◀宿屋に1泊すると1日過ぎたことになるので、4～8回泊まれば季節が変えられるよ。

防波堤ステージ

防波堤ステージでは海の魚が釣れる。湖ステージの寿司屋に持っていくと高く売れるぞ。

釣りポイント情報



バラエティにあふれた海の魚たちのオンパレード

防波堤ステージは海の魚ばかりのステージ。アジやイワシのほかにも、サバやクロダイといった大きな魚が泳いでいるぞ。深場にいるメバル、砂地のアナゴ、防波堤の近くのブリやマダイも釣りごたえがある。チャレンジしてみよう。



▲このステージの最大の魚は、ブリだ。

魚分布図

①	アイナメ		P79	⑤	イワシ		P81
②	アジ		P79	⑥	ウミタナゴ		P81
③	アナゴ		P80	⑦	カワハギ		P82
④	イイダコ		P80	⑧	クロダイ		P83

▶河口ステージ（P16）



⑨	サバ		P85	⑬	ベラ		P89
⑩	サヨリ		P85	⑭	マダイ		P90
⑪	スズキ		P85	⑮	メバル		P90
⑫	ブリ		P89	⑯	ワカシ		P91

釣り具屋売り物リスト

サオ				ウキ・オモリ				ハリ	
		投げ竿3.5m	300円	前打ち竿5m	150円	アミカゴ	5円		
		両手投げ竿4.5m	750円			フロートテンビン	20円	袖	20円
		磯上物竿1号5.3m	150円	遠投ウキ	15円	ナス型オモリ小	10円	ウナギバリ	45円
		磯上物竿3号5.3m	200円	流線シモリ	5円	球型オモリ	5円	チヌ	15円
		磯底物竿1号5.3m	150円	電気ウキ	15円	ナツメ型オモリ	5円	メバル	15円
万能リール竿	150円	チヌ竿	200円	ケミホタル	5円	鋳込みテンビン	10円	サヨリ	10円
投げ竿2.7m	150円	落とし込み竿3m	100円	ケミホタル用発泡ウキ	10円	三徳テンビン	5円	アイナメバリ	15円

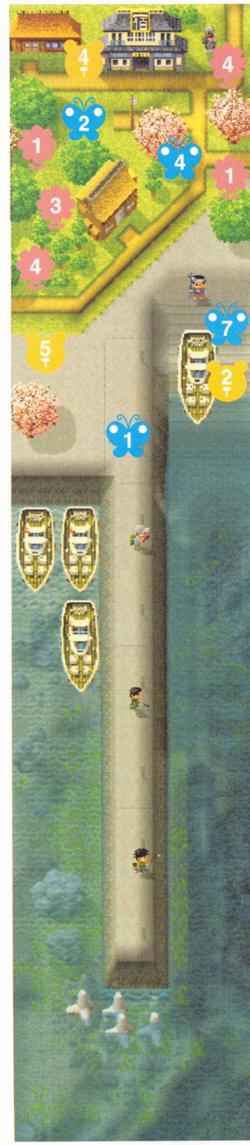
生き物出現ポイント情報

ナミテントウを捕まえよう

このステージの昆虫では、畑の近くで見つかるナミテントウに注目。逃げられやすいけど、ナミテントウイベント（P32イベント1参照）があるので、捕まえておきたい。何度もチャレンジして、必ずゲットしよう。おすすめの植物は、夏に生えるハマナス。高値で売れるので、給水で生息率を上げながら花つみをしよう。動物はミケネコとミサゴの攻撃力が大きいので、エサをあげてなかよくするように。



▲ゴキブリは安値の昆虫だけど、虫とりの練習には向いている。



昆虫分布図

名前	季節	マーク	ページ
イソガニ	夏・秋	1	P99
エンマコオロギ	夏・秋	2	P99
ゴキブリ	春・夏・秋	3	P102
シロアリ	春・夏・秋	4	P103
ナミテントウ	春・夏・秋	5	P104
フナムシ	春・夏・秋・冬	6	P106
ベニホンヤドカリ	夏・秋	7	P106

植物分布図

名前	季節	マーク	ページ
ソナレムグラ	夏	1	P110
ハマダイコン	春	2	P111
ハマナス	夏	3	P111
ハマヒルガオ	春	4	P111

動物分布図

名前	季節	マーク	ページ
ハマシギ	春・秋・冬	1	P118
ヒトデ	春・夏・秋・冬	2	P118
マガモ	秋・冬	3	P119
ミケネコ	春・夏・秋・冬	4	P119
ミサゴ	春・夏・秋	5	P119

マダイ	20円	アオイソメ	5円	スイカ	10円	絵ハガキ	5円
カワハギバリ	25円	アサリ	10円	イワシ	10円	カワハギ新聞	10円
ブラクリ型	100円	人工ワーム	10円	ラッキョ	5円	**食　事**	
タコ仕掛	20円	モエビ	5円	**道　具**		おむすび	5円
サビキ　サバ皮	15円	オキアミ	5円	コマセ	30円	サンドウィッチ	10円
エ　サ		大粒アカアミ	5円	革手袋	10円	コーヒー	15円
ゴカイ	5円	マメガニ	5円	クロダイ新聞	10円		

宿屋	1泊 10円

八百屋売り物リスト	
ミカン	5円
バナナ	10円
ダイコン	10円
ブドウ	15円
トウモロコシ	15円
パイナップル	20円



▶河口ステージ(P16)

防波堤ステージ ポイント攻略

イベント1 清流への道（防波堤編）

このステージのカンバン近くに１人の男の子がたたずんでいる。彼の名前はイモ太郎。イモ太郎は宝クジを持っていて、それを使うと河口ステージで銅像が当たるぞ！　でも、彼はヤキイモがないと宝クジを手放してくれない。しかも、ヤキイモは八百屋や釣り具屋には売っていない。

イモ太郎の欲しがっているヤキイモは、池ステージの清流イベント（Ｐ44イベント１参照）をクリアしないと手に入らないんだ。このイベントが発生するにはかなり時間がかかるので、イモ太郎には少なくとも秋まで気長に待っててもらうことにしよう。

イベント2 光る石を集めよう（防波堤編）

この村のせまい畑の近くには、青緑色の屋根を持つ家がある。そこに住むふね太郎という男の子に話しかけると、赤い石をもらうことができるぞ。河口ステージの光る石イベント（P21イベント4参照）よりも簡単にもらえるはずなので、光る石イベントに挑戦する人は、ここから始めると、手際よく進められるよ。



◀ほかの家はわらぶきだけど、ここだけ違う。ここの一家もぬしを釣ったことがあるぞ。

イベント3 釣り大会に参加しよう

防波堤ステージでは五目釣り大会が行われている。最高記録は、なんと11種類！　河口ステージのメジナ釣り大会と同じく旭さんの記録だ。魚のサイズは関係ないので、魚のいるポイントさえ知っていれば楽に勝てそうだ。でも、大会に勝つには最低でも12種は釣る必要があり、10匹しか入らない最初のビクでは絶対に勝てない。まずは、下流ステージの釣り具屋に行って、20匹入るビクを買っておこう。優勝すれば、賞金1000円をもらえ、しかも釣り新聞に名前がのるぞ。

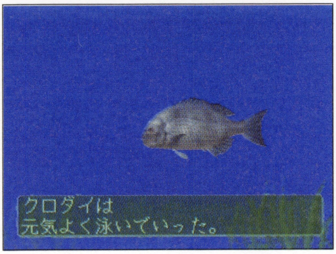


◀今回の大会は日没までなので、朝からじっくりとねらったポイントを攻めよう。

釣りテク1 クロダイを釣るには？

クロダイは、おだやかな海にいる魚といわれている。実際、防波堤やテトラポットなど、岸に近い場所がポイントになっていて、荒れた海にはすんでいないのだ。エサはゴカイかオキアミが好み。サオはチヌ竿か磯底物竿５号、ハリはチヌを選ぶと釣りやすくなる。

クロダイはメジナのように、つかれると背ビレが開く。このときをねらって引き寄せると、楽に釣り上げられるぞ。これは海の魚の多くに共通するテクニックなので忘れずに覚えておこう。



◀50㎝以上はそうカンタンには釣れないので、なんども放して大きくしてやろう。

釣りテク2 アナゴを釣るならウナギバリ

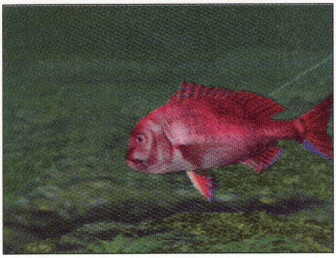
アナゴは船の泊まっていない船着き場にいるぞ。ゴカイやオキアミ、さらにイセエビでも釣れるが、イセエビは高価なので無理に使わなくてもいい。ウナギに姿が似ている大きな魚なので、サオは磯底物竿５号5.3mか投げ竿マスターに、ハリはウナギバリにしておくと逃げられにくい。ただ、ウナギバリは高価なので、お金のないうちは、ほかの安いハリでガマンしよう。アナゴは体の向きに関係なく、動きが完全に止まったときが引き寄せるチャンスだ。



◀釣り上げる寸前まで、気はぬかないこと。あわてると、水面ギリギリで逃げられるぞ。

釣りテク3 マダイ釣りのコツは耐えること

マダイのエサは、クロダイやアナゴと同じくゴカイやオキアミを選ぼう。サイマキは、姿こそオキアミに似ているが、マダイはかからないので要注意。サオはじょうぶな磯底物竿５号5.3m、ハリはマダイを選ぼう。マダイはなかなか止まってくれない。まずは耐えて、こちらに引き寄せられるタイミングを待とう。



◀背ビレさえ開けば、マダイだってクロダイのように引き寄せられるよ。

下流ステージ

下流ステージは海魚と川魚が入り交じったステージ。シカケを上手に使いわけよう。

釣りポイント情報

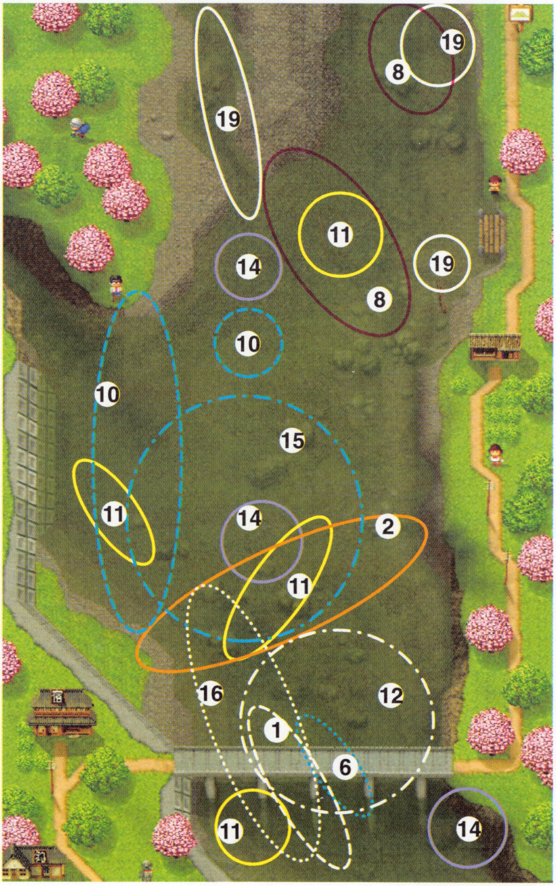
河口堰の近くには大きな魚たちがいるぞ

下流ステージは河口堰（水をせき止める施設）の近くに大きな魚が泳いでいる。この堰より下流にはボラが、堰より上流には大コイや大コクレンがいるぞ。こうした大きな魚を釣りやすくするサオやハリを、このステージの釣り具屋でそろえておこう。

中流ステージ（P34）▲

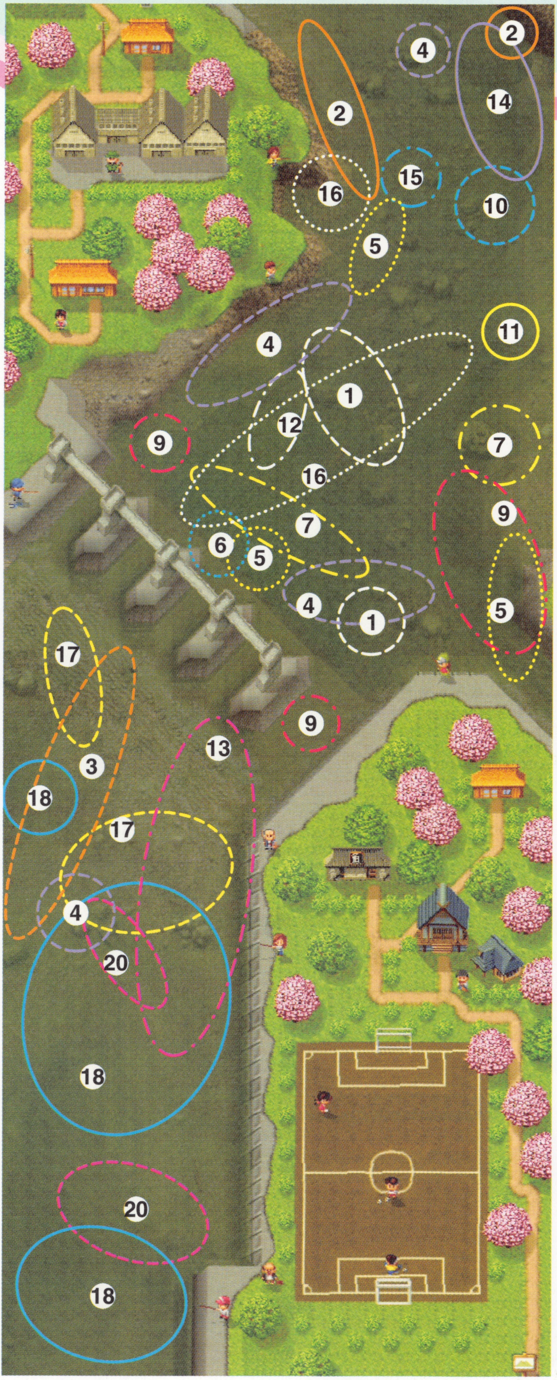
魚分布図

①	アオウオ		P79
②	イトモロコ		P80
③	イナ		P81
④	ウナギ		P81
⑤	大コイ		P84
⑥	大コクレン		P84
⑦	大ハクレン		P87
⑧	カジカ		P82
⑨	カマツカ		P82
⑩	キンブナ		P83
⑪	コイ		P83
⑫	コクレン		P84
⑬	サッパ		P84
⑭	ソウギョ		P85
⑮	ニゴイ		P87
⑯	ハクレン		P87
⑰	ハス		P87
⑱	ハゼ		P88
⑲	ヒガイ		P88
⑳	ボラ		P89



右のマップへ ↓

左のマップから



河口ステージ(P.16)▼

釣り具屋売り物リスト

キス	10円
ハゼ	10円
ボラ掛	30円
吸い込み仕掛け	20円

サオ	
本流竿カーボン8m	250円
長尺ハヤ竿5m	170円
ヤマメ竿8本継4.5m	150円
コイ竿8本継5m	750円
投げ竿3.5m	300円
両手投げ竿4.5m	750円
投げ竿マスター	400円
スピニングルアーロッド6F	150円

ウキ・オモリ	
遠投ウキ	15円
電気ウキ	15円
ヘラウキ	15円
板オモリ	5円
中通しオモリ	5円
割りビシ	5円
小判型オモリ	10円
ナツメ型オモリ	5円

ハリ	
袖	20円
練り餌バリ	17円
フナバリ	15円
ウナギバリ	45円
コイバリ	35円
コイスレ	20円

エサ	
キジ	5円
ゴカイ	5円
ドバミミズ	10円
練り餌	20円
ヘラネリ	25円
コイネリ	30円
イモ	10円
小さな魚	10円
ジャリメ	5円
オキアミ	5円
サナギ	5円
ほうれん草	10円

道具	
ビク容量20	200円
寄せエサ	30円
花カゴ容量10	100円
コクレン新聞	10円
絵ハガキ	5円
コイ新聞	10円

食事	
シャケ弁	15円
食パン	10円
牛乳	20円

八百屋売り物リスト

ミカン	5円	ブドウ	15円
バナナ	10円	トウモロコシ	15円
ダイコン	10円	パイナップル	20円

宿屋	1泊　10円

生き物出現ポイント情報

春の七草の１つがここにあるぞ

下流ステージには春の七草の１つ、スズナが生えている。春の七草集めイベント（P20イベント2参照）に挑戦しているなら、忘れずにつんでおこう。また、秋に生えるヒガンバナには要注意。これには毒があり、うかつに食べてしまうと体力がなくなってしまうぞ。動物ではモグラに気をつけよう。危険ではないけど、夜にならないと現れないので、つい見逃してしまうのだ。動物ノートを完成させるために、夜まで待ってみよう。



▲スズメとはすぐになかよくなれるぞ。

中流ステージ(P34)▲

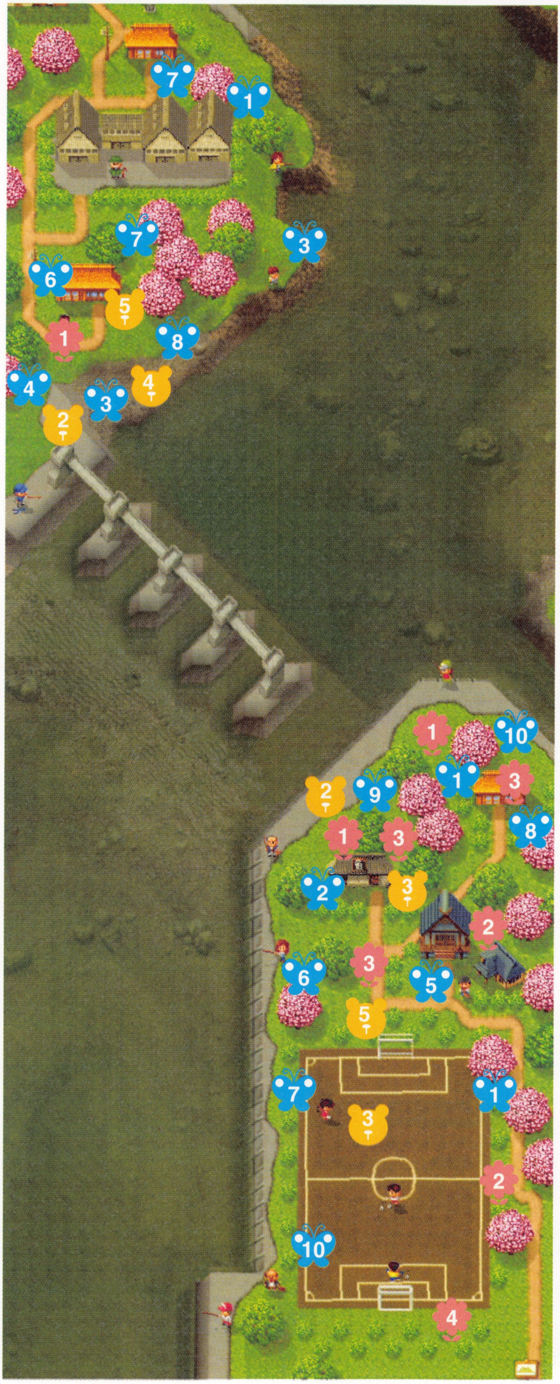


右のマップへ ↓

昆虫分布図

アブラゼミ	夏	1	P98
クワカミキリ	春·夏	2	P102
スッポン	春·夏·秋·冬	3	P103
トノサマバッタ	夏·秋	4	P104
ナナホシテントウ	春·夏·秋	5	P104
ハエ	春·夏·秋	6	P105
ハサミムシ	春·夏·秋	7	P105
ヒキガエル	夏·秋	8	P105
ヘビトンボ	夏	9	P106
マイマイカブリ	春·夏·秋	10	P106

左のマップから



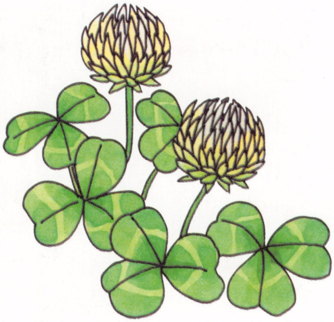
河口ステージ(P16)▼

植物分布図

オオバコ	夏	1	P109
シロツメグサ	春	2	P110
スズナ	春	3	P110
ヒガンバナ	秋	4	P112

動物分布図

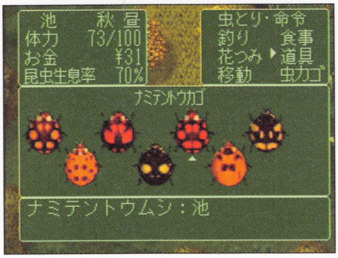
イタチ	秋·冬	1	P115
カラス	春·夏·秋·冬	2	P116
スズメ	春·夏·秋·冬	3	P117
スッポン	春·夏	4	P117
モグラ	春·夏·秋	5	P119



下流ステージ ポイント攻略

イベント1 ナミテントウを集めよう

下流ステージの神社には神主さんの子供がいる。宿題でナミテントウを全部集めなくてはならないらしく、話しかけると自分のかわりに集めてくれないかとお願いしてくる。すべてのナミテントウを集めると、沼ステージへの通行手形か時計をもらえるので沼ステージに「ぬし」がいる弟でプレイしている場合は必ずOKしよう。ナミテントウは防波堤・中流・池・湖のほか、ゲーム序盤では進めない清流・渓流・山上湖ステージにもいるぞ。かなり大変だけど、がんばって集めよう。



◀ナミテントウは全部で7種類。ステージによって羽の模様が違うのだ。

イベント2 光る石を集めよう（下流編）

下流ステージの宿屋に入り、お風呂に向かうと、先にお風呂に入っているおじさんから石ころをもらうことができる。これを同じ宿にいるトモミという女の子のところへ持っていこう。彼女は魔法を使うことができるので、石ころを青い石に変えてくれるぞ。



▲石ころだけでは青い石にならないよ。

▼トモミの魔法で青い石に変えられるんだ。



イベント3 清流への道（下流編）

川を渡った先にある工場には「……ね」という、ちょっとなれなれしくしゃべりかける工場長がいるぞ。その口調のためか、近所の女の子には嫌われているらしい。彼の工場は材料不足に悩んでいて、金属ならなんでも欲しいそうだ。すでに、河口ステージで「銅像」を手に入れているなら（P20イベント3参照）、工場長にプレゼントしよう。銅像からタダで大工道具を作ってくれるよ。

大工道具は中流の清流イベント（P38イベント2参照）に欠かせない大事なアイテムなのだ。これがあれば、清流ステージより先へ進むことができる。清流イベントはあちこちのステージを歩きまわるけど、ここまでくれば終わりは近いぞ。

釣りテク1 ボラは大物ねらいのシカケで

ボラは下流ステージの中でも河口ステージ寄りの場所にいる。これをねらうなら、サオは磯上物5号5.3mか本流竿カーボン、ハリはボラ掛けかスズキバリを用意しておこう。小さいサオやハリでは逃げられてしまうぞ。エサはゴカイかアオイソメを使おう。イソメにはイワイソメとジャリメもあるが、これではボラは釣れない。

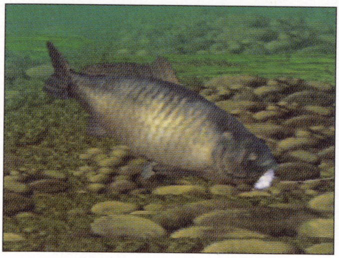
ボラはハリにかかると、すごいファイトでいどんでくる。でも、メジナやクロダイのように、つかれると背ビレが開くので、意外と楽に引き寄せられるぞ。



◀イナはボラに似ているけど、ボラほどのパワーはないので、釣りやすいのだ。

釣りテク2 大コイや大コクレンを釣るコツ

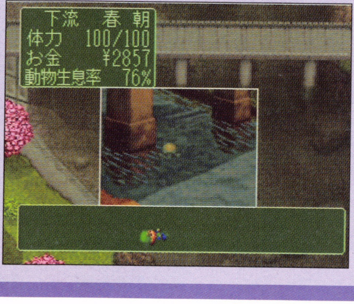
大コイや大コクレンは、パワーがマダイやスズキ並みにあるため、強いサオとシカケが必要だ。ここは強力なコイ竿8本継5mとコイバリを選ぶといい。どちらも高価だが、これがいちばん釣りやすいのだ。エサはコイとコクレンのどちらも好む練り餌がベスト。コイネリのほうが値段が高く、効果も大きそうだが、練り餌と大差ない。大コイや大コクレンは動きが止まれば引き寄せられるタイプなので、タイミングはつかみやすそうだが、深場にもぐられると動きが見えなくなる。そういうときは魚の動く音が止まったときをねらって引き寄せてみよう。



◀大きな魚が動くと「グォングォン」という音がする。これが止まったらチャンスだ。

ピックアップ 動きの遅い動物たち

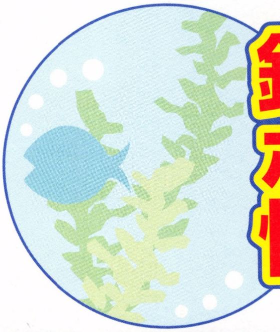
下流ステージのスッポンや、防波堤ステージのヒトデは、ほかの動物よりも動きが遅い。こうした動物と出会ったら攻撃をせず、エサもやらず、いっきに逃げてしまおう。相手は遅いので、近づく前に逃げきれるはずだ。たとえ逃げても、動物ノートにはしっかり記録されるぞ。



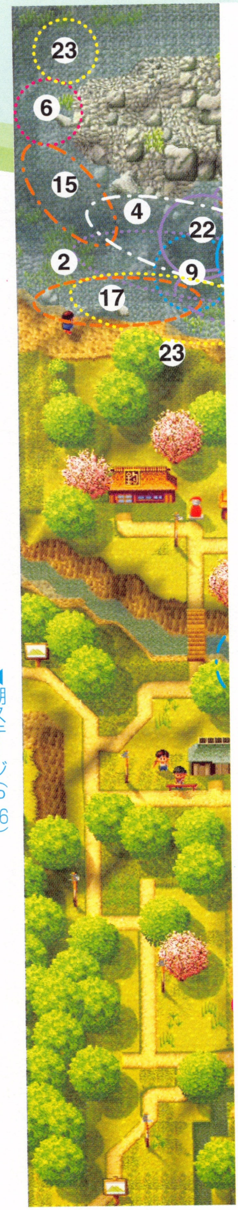
◀Aボタンを連打すると速く走れるが、コケることも……。

中流ステージ

中流ステージは湖、池、清流、沼ステージへ通じる中継地点。ここへは何度も足を運ぶことになるぞ。



釣りポイント情報



◀湖ステージ（P46）

川の曲がり角には魚たちがウヨウヨいるぞ

魚のいるポイントは、川が曲がりくねったところに集中しているぞ。田んぼでもシマドジョウやザリガニが釣れるが、もっとたくさん魚を釣りたいなら、川の曲がり角で釣りをしよう。このステージで釣れる魚は、ほかのステージでも釣れるものが多いので、ステージを移動する前にためしに釣ってみると、うまくコツがつかめるはずだ。

魚分布図

①	アブラハヤ		P80
②	アユ		P80
③	ウグイ		P81
④	オイカワ		P81
⑤	大ソウギョ		P85
⑥	オヤニラミ		P82
⑦	カジカ		P82
⑧	カワムツ		P83
⑨	ギギ		P83
⑩	キンブナ		P83
⑪	コイ		P83
⑫	ザリガニ		P85
⑬	シマドジョウ		P85
⑭	ソウギョ		P85
⑮	タモロコ		P86
⑯	テナガエビ		P86

池ステージ（P40）▼

▲清流ステージ(P52)



▶沼ステージ(P70)

下流ステージ(P28)▼

⑰	ドンコ		P86	㉑	マブナ		P90
⑱	ハクレン		P87	㉒	ムギツク		P90
⑲	ハス		P87	㉓	モツゴ		P91
⑳	ヒガイ		P88	㉔	ワタカ		P91

釣り具屋売り物リスト							
サオ		マブナ竿9本継3.3m	50円	瀬ウキ	10円	袖	20円
長尺ハヤ竿5m	170円	アユ竿カーボン10m	500円	糸ウキ	5円	秋田袖	18円
竹延べ竿	100円	投げ竿2.7m	150円	中通しオモリ	5円	フナバリ	15円
ヤマベ竿6本継3.9m	160円	磯底物竿1号5.3m	150円	割りビシ	5円	タナゴバリ	12円
ヘラ竿カーボン2.5m	200円	**ウキ・オモリ**		ナツメ型オモリ	5円	極小	8円
ヘラ竿カーボン7m	300円	トウガラシウキ	10円	**ハリ**		イシダイ	30円

生き物出現ポイント情報

七草が2つも生えているぞ

このステージは春の七草のうち、ナズナとスズシロが生えているオイシイ場所だ。春になったら忘れずにつんでおこう。ナミテントウを集めているならば、田んぼの近くと、沼へ続く洞窟に近い森で探してみよう。ここ以外ではカメノコテントウが出てきてしまうので間違えないように。動物ではタヌキ、トビ、ツバメに会うことが多い。なかよくなりやすい動物たちなので、攻撃しないようにしよう。



◀春と夏ならウグイスにも会える。



◀湖ステージ(P46)

池ステージ(P40)▼

昆虫分布図

名前	季節	番号	ページ
アメンボ	春·夏·秋	1	P99
イチモンジセセリ	夏	2	P99
イラガ	夏·秋	3	P99
ウスバシロチョウ	春	4	P99
オオスカシバ	夏·秋	5	P100
カメノコテントウ	春·夏·秋	6	P101
カメムシ	春·夏·秋	7	P101
ゴマダラチョウ	春·夏	8	P103
ショウリョウバッタ	秋	9	P103
スズメバチ	春·夏·秋	10	P103
ナミテントウ	春·夏·秋	11	P104
ニホンアカガエル	春·冬	12	P105
ミンミンゼミ	夏	13	P107
モンシロチョウ	夏·秋	14	P107

植物分布図

名前	季節	番号	ページ
アゼムシロ	秋	1	P109
スギナ	春	2	P110
スズシロ	春	3	P110
センブリ	夏·秋·冬	4	P110
ナズナ	春	5	P111

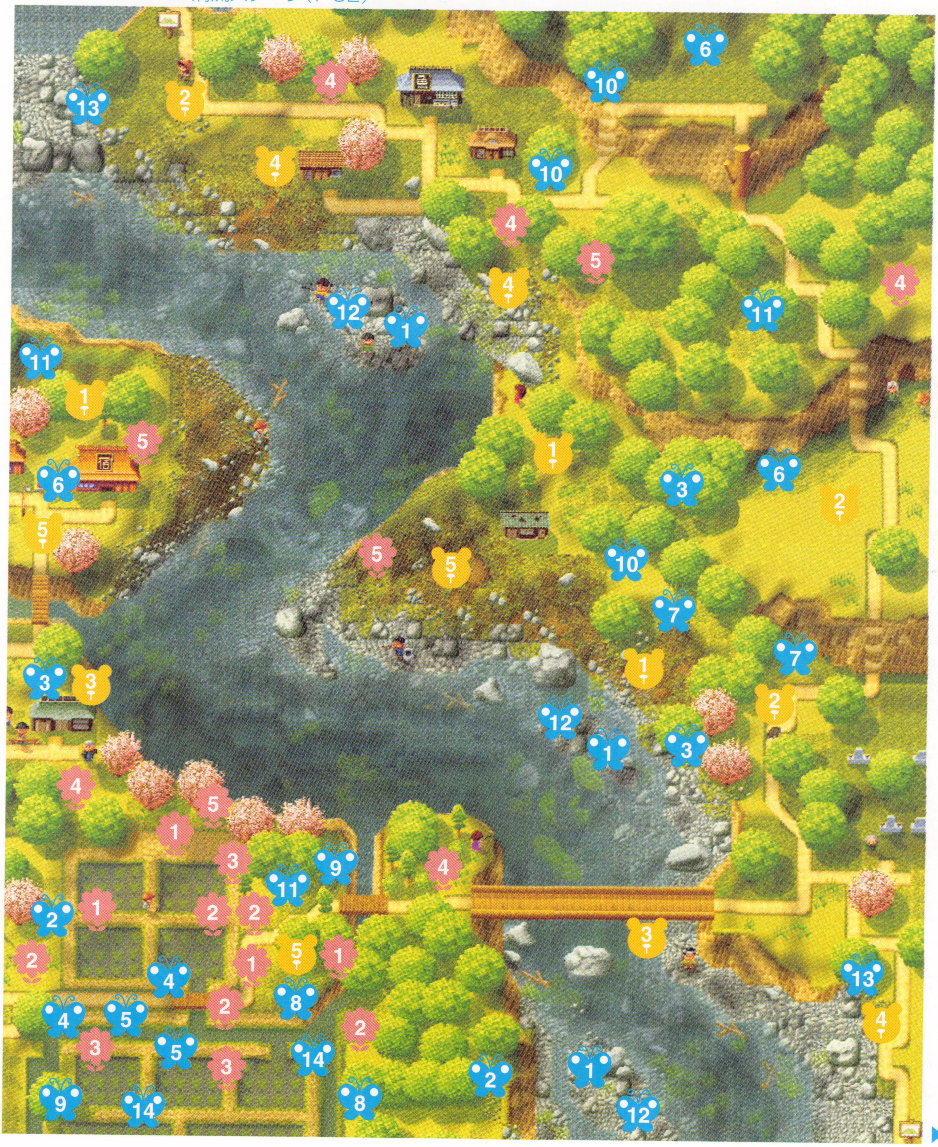
動物分布図

名前	季節	番号	ページ
ウグイス	春·夏	1	P115
タヌキ	春·夏·秋	2	P117
ツバメ	春·夏	3	P117
トビ	春·夏·秋·冬	4	P118
ヤマカガシ	夏	5	P119

エ　サ		ヘラネリ	25円	ほうれん草	10円	ソウギョ新聞	10円
キジ	5円	おかゆネリ	10円	道　具		絵ハガキ	5円
サシ	5円	イモ	10円	金アミ	5円	食　事	
アカムシ	5円	貝のむき身	10円	ビク容量20	200円	いそべ焼き	5円
ドバミミズ	10円	友鮎	30円	虫カゴ容量10	100円	チマキ	10円
練り餌	20円	ザリガニ	10円	キンブナ新聞	10円	岩清水	10円

宿　屋
1泊　10円

▲清流ステージ（P52）



▶沼ステージ（P70）

下流ステージ（P28）▶

中流ステージ ポイント攻略

イベント1 清流への道（中流編その1）

最初のうちは清流ステージに行きたくても、ステージとステージをつなぐ橋が壊れているため進めない。清流へ向かうカンバンの近くにいる村人もなげくだけだ。しかし秋になると、その村人から落ち葉をもらうことができる。村人にとってはただの落ち葉だけど、この落ち葉があれば、池ステージの清流イベント（P44イベント1参照）で子供たちからヤキイモをもらえるぞ。そしてヤキイモさえ手に入れば、あとはドミノ倒しのように、防波堤・河口・下流ステージといった順番で清流イベントの連続クリアができるのだ。

落ち葉がもとで清流ステージに進めるなんて、村人も思わなかっただろうね。

イベント2 清流への道（中流編その2）

湖ステージに向かうカンバンの近くには大工さんたちがいる。大工の棟梁は村人から橋を直してもらうよう頼まれているが、さすがにタダではできないらしい。それでも、「上等な工具があればタダでもやってやる」と棟梁は太っ腹なことをいっている。もし、下流ステージの清流イベントをクリアしているなら、工場長からもらった大工道具を棟梁に渡してあげよう。棟梁はそれを使って橋を直してくれるぞ。このイベントをクリアすると、いよいよ清流ステージに進めるのだ。



◀大工道具を渡したら、一度宿屋で休もう。翌朝には橋がかかっているぞ。

イベント3 ぬしの夢を見る宿屋

中流ステージの宿屋で掃除している女の子が不思議な夢の話をしていたら、一度は宿屋に泊まってみよう。すると、各キャラごとの「ぬし」の夢を見ることができるのだ。しかも「ぬし」の正体も明かしてくれるぞ。でも、「ぬし」がどこにいるかまでは謎のままだ。



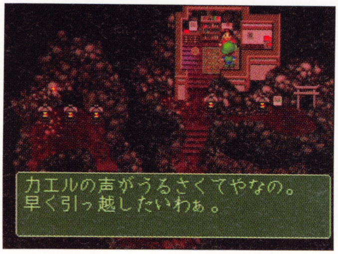
▲この宿屋では白い石をもらうこともできるよ。

▼1回目と4回目に泊まると、夢を見ることがある。



イベント4 沼への入り口

下流ステージへ向かうカンバンから、まっすぐ進むと洞窟を発見できる。洞窟の横にいる老人に話を聞くと、ここが沼ステージへと続く洞窟だとわかる。沼ステージに行くために、ぜひとも通り抜けたいところだが、老人は通行手形を持たない者は絶対に通してくれない。通行手形は、春の七草イベントかナミテントウイベントをクリアしていないと手に入らない。どちらか集めやすいイベントをクリアして、早めに通行手形をもらってからここへ来よう。



◀この洞窟の中にも人が住んでいるぞ。どうもカエルの声に悩まされているらしい。

釣りテク1 大ソウギョを釣ろう

大ソウギョは中流ステージでもっとも大きな魚で、このステージのみにすんでいる。大コイや大コクレンとサイズやエサの好みが似ているため、サオはコイ竿8本継5m、ハリはコイバリにすると釣りやすくなるぞ。エサはほうれん草でも釣れるが、これは1回でなくなってしまううえ、1個10円もするので、練り餌にしたほうがお得だ。

大ソウギョが深場にもぐり、姿が見えなくなったら、音が止まったときに引き寄せるようにしよう。音のあるうちに引き寄せると逃げられるぞ。じれったい人もいるだろうが、ここはガマンだ。



◀大ソウギョはふつうのソウギョとは姿がやや異なる。しかもパワーはケタ違いだ。

ピックアップ 金アミでエサ代を節約

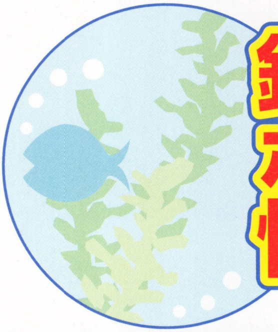
中流ステージで買える金アミは、水辺で昆虫や小動物をとるアイテムだ。これを使うとエサを買うお金を節約できるぞ。とくにアカムシ、ピンチョロ、オニチョロ、クロカワムシなどはよく使うエサなので、釣り具屋で買うよりだんぜんお得だ。どのステージでも、なにかしらエサがとれるので試してみよう。



◀中流ステージでは、アカムシなどがとれる。

池ステージ

池ステージは水の流れがゆっくりしているステージだ。
ここにはタナゴやメダカのような小さな魚が多いぞ。



釣りポイント情報



小さい魚ばかりだけど種類はいっぱい!!



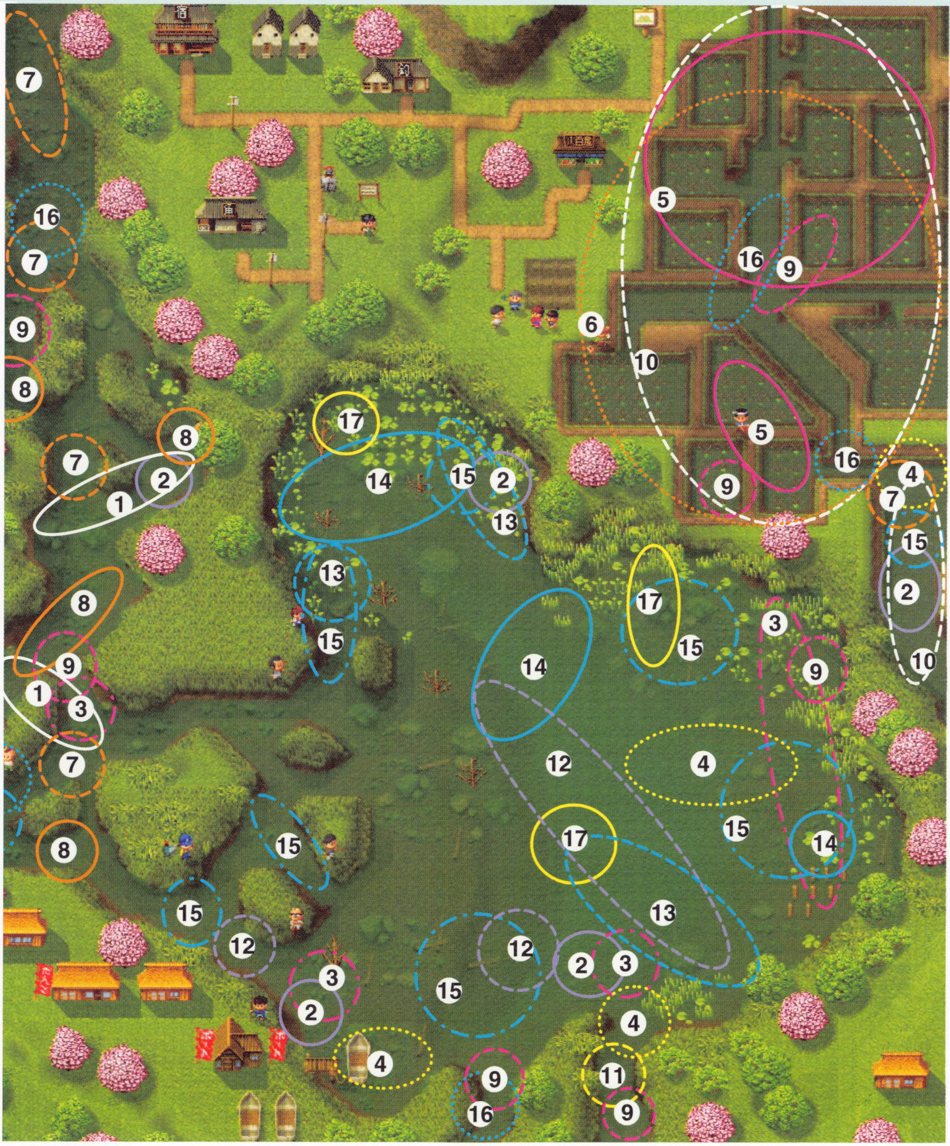
▲このステージでいちばん大きくなる魚は、このウナギだ。大物だと75㎝を超すぞ。

池ステージは、泳いでいる魚の種類がとても豊富なので、長い間釣っていてもあきないぞ。ここのおすすめは釣り大会の種目にもなっているヘラブナ。なかでも大ヘラブナはボート乗り場からハリヨ婆さんの家近くの間にいる。釣り大会で優勝するためにも、このポイントを覚えておこう。ハリにかかったあとの動きが「ぬし」によく似ているトミヨやナマズを釣れば、ぬし釣りの練習になるぞ。

魚分布図

①	イトモロコ		P80
②	ウナギ		P81
③	大ヘラブナ		P89
④	コイ		P83
⑤	ザリガニ		P85
⑥	シマドジョウ		P85
⑦	タナゴ		P86
⑧	ツチフキ		P86
⑨	テナガエビ		P86
⑩	ドジョウ		P86
⑪	トミヨ		P86

中流ステージ(P 34)▲



⑫	ナマズ		P86	⑮	ヘラブナ		P89
⑬	ブラックバス		P89	⑯	メダカ		P90
⑭	ブルーギル		P89	⑰	ライギョ		P91

釣り具屋売り物リスト

釣り具屋売り物リスト	竹延べ竿 100円	スピニングルアーロッド12F 250円	中通しシモリウキ 5円	**ハ リ**	コイバリ 35円	ドバミミズ 10円
	ヘラ竿3本継3m 100円	ベイトキャストルアーロッド6F 180円	ヘラウキ 15円	袖 20円	コイスレ 20円	ヘラネリ 25円
	ヘラ竿カーボン2.5m 200円	ベイトキャストルアーロッド9F 230円	糸目印 5円	フナバリ 15円	極小 8円	コイネリ 30円
	ヘラ竿カーボン7m 300円	**ウキ・オモリ**	板オモリ 5円	タナゴバリ 12円	**エ サ**	おかゆネリ 10円
	タナゴ竿10本継2m 650円	玉ウキ 5円	ナス型オモリ小 10円	エビバリ 10円	キジ 5円	ドジョウ 10円
サ オ	スピニングルアーロッド6F 150円	棒ウキ 5円	割りビシ 5円	マスバリ 10円	アカムシ 5円	カエル 20円
清流竿 200円	スピニングルアーロッド9F 200円	シモリウキ 5円	ナツメ型オモリ 5円	ヘラスレ 30円	イクラ 20円	エビ 15円

生き物出現ポイント情報

池ステージは虫でいっぱい！

池ステージは夏になると、昆虫がたくさん現れる。なかでも大事なのは、イベントに必要なナミテントウ。田んぼのあぜ道や野球場近くの中洲にいるぞ。ほかの昆虫より見つけにくいので、よく探してみよう。植物ではカタクリが高値で売れる。アナグマやイエコウモリなど、夜しか会えない動物もいるので、忘れずに夜を待って出会っておこう。



昆虫分布図				ゴマダラカミキリ	春・夏	6	P102
				タガメ	春・夏・秋	7	P103
				ドクグモ	春・夏・秋	8	P104
アカトンボ	夏・秋	1	P98	ナガコガネグモ	春・夏・秋	9	P104
イナゴ	夏・秋	2	P99	ナミテントウ	春・夏・秋	10	P104
オンブバッタ	春・夏	3	P100	フンコロガシ	夏・秋	11	P106
クロアゲハチョウ	春・夏	4	P102	ヘイケボタル	夏	12	P106
ゲンゴロウ	春・夏・秋・冬	5	P102	ミツバチ	春・夏・秋	13	P106

植物分布図	カタクリ	春	1	P109
	ヘビイチゴ	春・夏	2	P112
	レンゲソウ	春	3	P113

動物分布図				イエコウモリ	夏・秋	2	P115
				マガモ	冬	3	P119
				コサギ	秋・冬	4	P117
アナグマ	春・夏・秋・冬	1	P115	キジ	春・夏・秋	5	P116

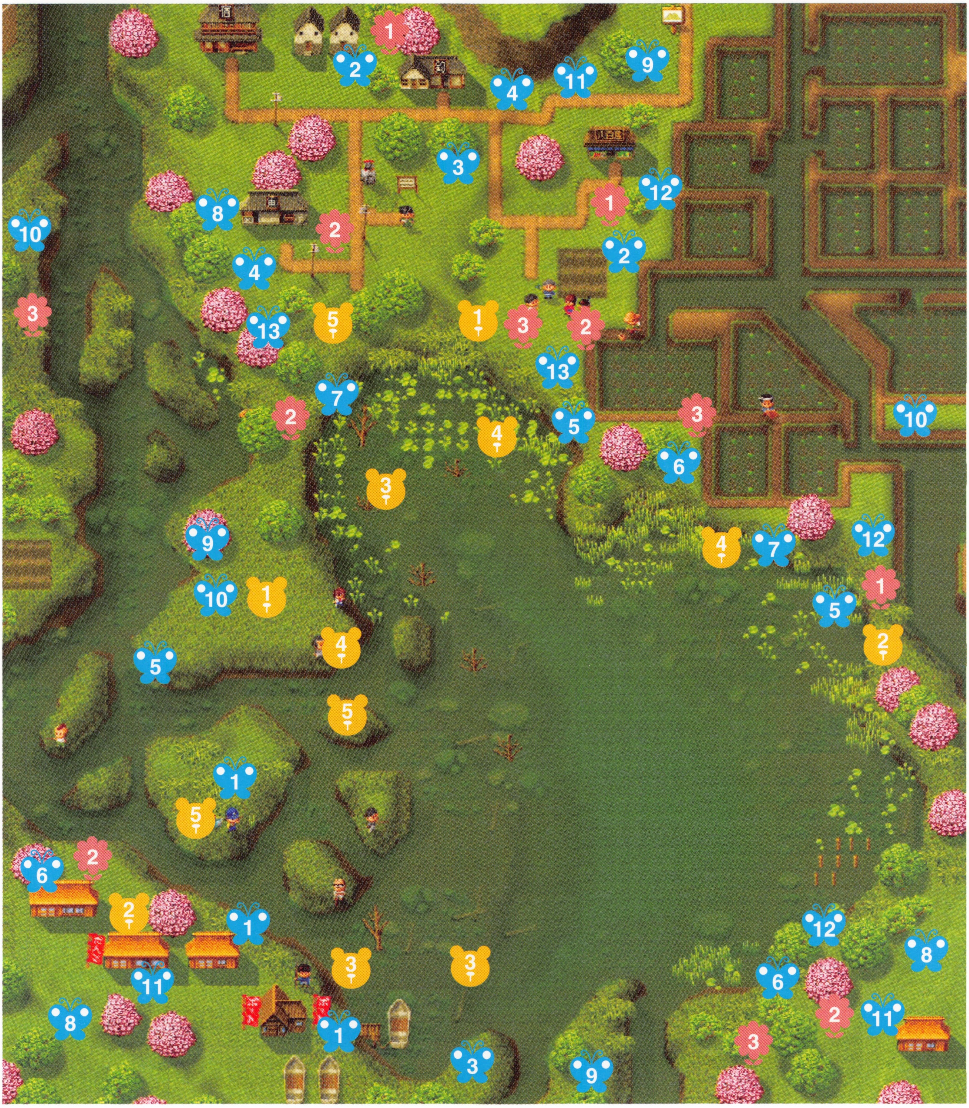
貝のむき身 10円	サスペンドミノー(ヤマメ模様) 85円	シャローバイブレーション(背緑) 55円	グラブ+ジグヘッド(緑) 30円	ヘラブナ新聞 10円
小さな魚 10円	サスペンドミノー(背緑) 65円	シャローバイブレーション(背青) 65円	グラブ+ジグヘッド(黄土色) 25円	絵ハガキ 5円
ルアー	シャロークランク(緑) 85円	ディープクランク(黒) 55円	ラバージグ(白) 25円	ドジョウ新聞 10円
スイッシャー(背青) 80円	シャロークランク(青) 80円	ディープバイブレーション(背黒) 55円	バズベイト(青) 50円	**食　事**
ノイジー(カエル風) 55円	クランク(青) 55円	ディープバイブレーション(紫) 75円	スピナーベイト(緑) 55円	チマキ 10円
ペンシルベイト(黄緑) 85円	クランク(背赤) 75円	ワーム(赤) 15円	**道　具**	柳川弁当 20円
シャローサスペンドミノー(銀色) 60円	シャローバイブレーション(黄緑+まだら) 85円	ワーム(黄土色) 10円	寄せエサ 30円	食パン 10円

八百屋売り物リスト	
ミカン	5円
バナナ	10円
ダイコン	10円
ブドウ	15円
トウモロコシ	15円
パイナップル	20円

ダンゴ屋売り物リスト	
ダンゴ	5円
いそべ焼き	5円
チマキ	10円
甘酒	15円
お茶	5円

宿　屋	
1泊	10円

中流ステージ(P34)▲



池ステージ ポイント攻略

イベント1 清流への道（池編）

池ステージに入ってすぐの原っぱで、子供たちが4人で遊んでいるよ。彼らはたき火をしたいらしいけど、落ち葉がないので困っているみたいだ。すでに中流ステージの清流イベント（P38イベント1参照）をクリアして落ち葉を手に入れているなら、子供たちにプレゼントしよう。するとお礼にヤキイモがもらえるよ。

ヤキイモを手に入れたら、さっそく防波堤ステージにいるイモ太郎のところへ持っていこう。ヤキイモさえあれば、銅像が当たる宝クジを渡してくれるのだ！

ちなみにヤキイモをもらったあと、もう一度このステージを訪れると、たき火は消えている。大人にしかられて消したんだそうだ。

イベント2 ハリヨ婆さんに会おう

マップの右下にポツンと建っている一軒の家には、ハリヨ婆さんが住んでいる。このお婆さんに姉が話しかけると、ハリヨのすむ場所と釣りのヒントを教えてくれるぞ。しかもハリヨ釣りに使ったフライももらえるのだ。姉でプレイしているなら、忘れずにたずねよう。



▲姉以外の人が行ってもヒントはもらえないぞ。

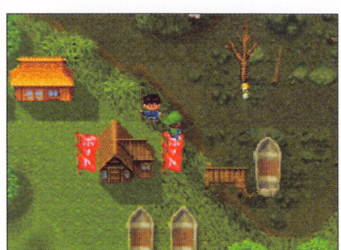
▼ハリヨは清流ステージにいるらしい。



イベント3 ヘラブナ釣り大会に参加しよう

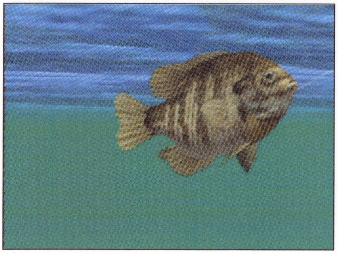
ここではヘラブナ釣り大会が行われている。この大会は防波堤ステージの五目釣り大会と同様、魚の大きさより数が大事になる。トップはへら夫の10匹。優勝するには最低でも11匹は釣らないといけない。前もって20匹以上魚が入るビクを用意しよう。ビク以外では時間にも要注意。この大会は参加したその日の日没までが期限なので、朝から参加したほうが、長く釣りをすることができる。

ちなみに優勝すると、賞金500円をもらえるうえ、釣り新聞に名前がのるぞ。


◀ヘラブナをたくさん釣るコツは、いろんなポイントでキャスティングしてみることだ。

イベント4 強力なサオを手に入れよう

池ステージの魚屋から下に進むと、魚が釣れないとボヤく釣り人に会う。彼は自分のサオが気にいらないらしく、サオとブルーギルを交換してもいいと話しかけてくる。ブルーギルはすぐそばに泳いでいるので、すぐ釣って渡してやろう。すると、大物用ルアーロッド12Fという、強力なサオを手に入れられるぞ。

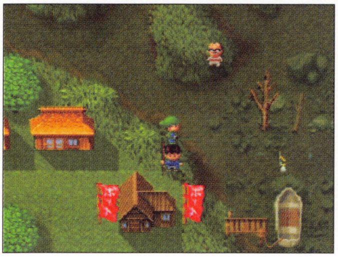


◀ブルーギルは小物竿と袖（ハリ）で十分釣れる。エサはキジかゴカイがいいぞ。

釣りテク1 ヘラブナは練り餌で！

ヘラブナは練り餌タイプのエサと相性がいい。アカムシ・キジ・ゴカイでも釣れるが、釣り大会などでヘラブナだけを釣りたい場合は、バスやブルーギルなどの外道（目的以外の魚）がかからないよう、エサは練り餌タイプのものだけを選ぼう。サオはヘラ竿カーボン7m、ハリはフナバリか練り餌バリがいい。

ヘラブナを引き寄せるタイミングは、魚の向きよりも動きのあるなしで判断しよう。動きが止まったら、糸を巻き取るチャンスだ。



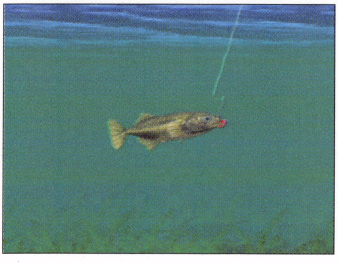
◀ヘラウキは玉ウキより細い分、ちょっと見づらいので、動きに気をつけよう。

釣りテク2 釣りにくいトミヨを釣るには？

池ステージでもっとも釣りにくいのは、なんといってもトミヨだ。メダカと並ぶほどの小さな魚で、シカケにかかっても細かく暴れまわり、引き寄せるタイミングがつかみづらい。

トミヨを釣るためには、サオはタナゴ竿10本継2m、ハリはタナゴバリ、エサはアカムシを選んでおこう。タナゴ竿10本継2mは高価だが、こうした小魚を釣るのにはベストのサオなのだ。

トミヨはクルクル回っているときが引き寄せるチャンス。細かくきざむように糸を巻いて、少しずつこちらに引き寄せるようにしよう。



◀フナよりも引きが強く、いっきに引くと、逃げられてしまうので気をつけよう。

湖ステージ

湖ステージは釣り場が広く、ポイントが攻めにくい。
タライやカヌーを使って効率よく釣っていこう。

釣りポイント情報

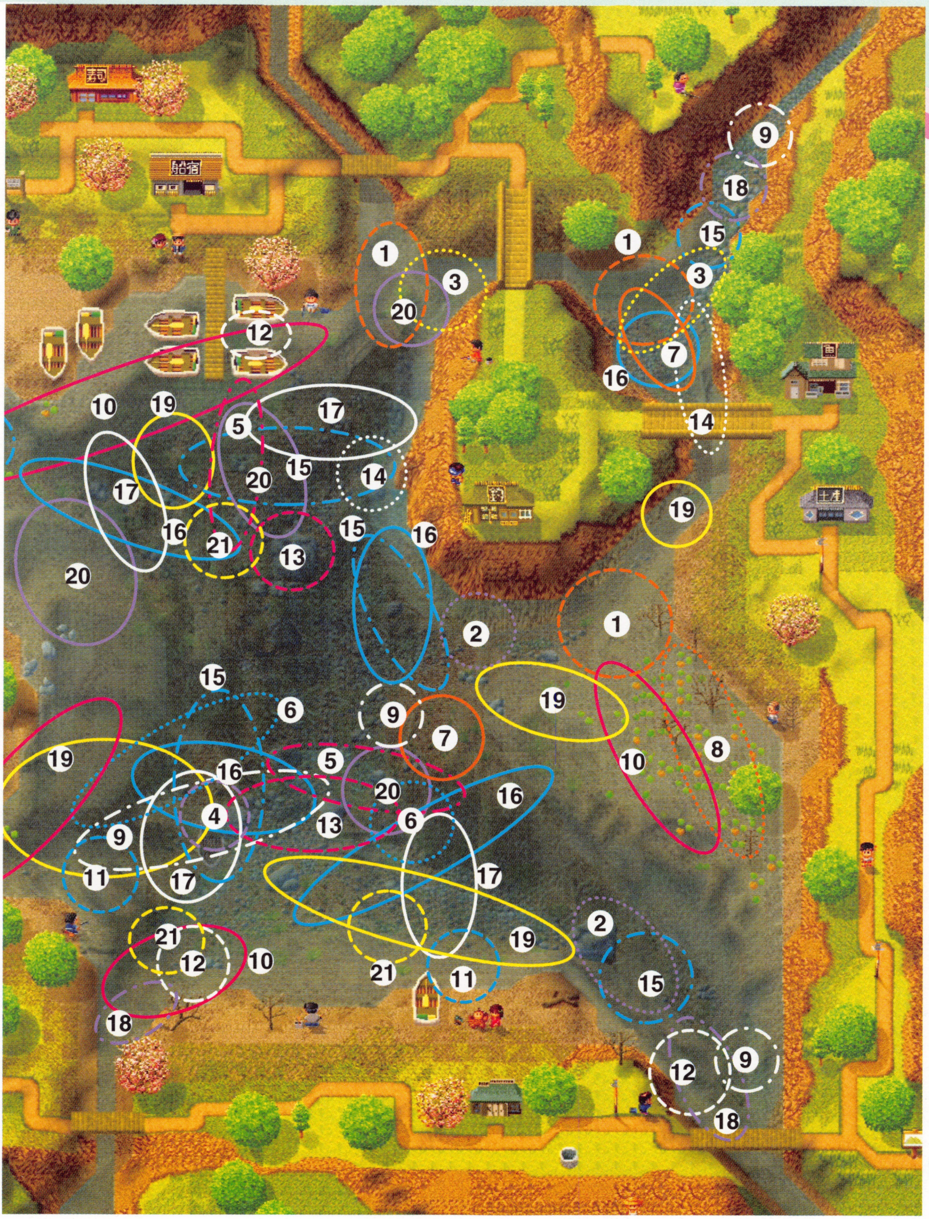


大ブラックバスは湖ステージにいるぞ

湖ステージの目玉はブラックバス。なかでも大ブラックバスは、岸から遠いポイントにいる。釣るときには、タライかカヌーを用意しておくと、とっても楽だ。また大サクラマスはマップ左下に沈んでいるボートの付近にしかいないので、このポイントをねらっていこう。このステージはブラックバスとサクラマス、ウナギ以外は小魚ばかり。釣り大会の種目になっているワカサギを釣るのもいいけれど、ウグイやワタカなど高く売れる魚で、お金をかせぐのも悪くないぞ。

魚分布図

①	ウグイ		P81
②	ウナギ		P81
③	オイカワ		P81
④	大サクラマス		P84
⑤	大ブラックバス		P89
⑥	カマツカ		P82
⑦	カワムツ		P83
⑧	ギギ		P83
⑨	コイ		P83
⑩	タモロコ		P86
⑪	テナガエビ		P86
⑫	ドジョウ		P86
⑬	ハス		P87



▶中流ステージ(P34)

⑭	ヒガイ		P88	⑱	メダカ		P90
⑮	ブラックバス		P89	⑲	モツゴ		P91
⑯	ブルーギル		P89	⑳	ワカサギ		P91
⑰	ホンモロコ		P90	㉑	ワタカ		P91

釣り具屋売り物リスト	タナゴ竿10本継2m 650円	ベイトキャストルアーロッド9F 230円	糸目印 5円	極小 8円	ドバミミズ 10円	ルアー
	穴釣り竿 50円	ベイトキャストルアーロッド12F 280円	アミカゴ 5円	丸セイゴ 30円	ドジョウ 10円	スイッシャー(背緑) 70円
	フライロッド5フィート 180円	ウキ・オモリ	ハリ	ワカサギ仕掛け 15円	カエル 20円	ノイジー(紫) 90円
	フライロッド7フィート 200円	玉ウキ 5円	袖 20円	エサ	エビ 15円	ポッパー(赤+白) 55円
	フライロッド11フィート 230円	棒ウキ 5円	ハヤ ヤマベ 15円	キジ 5円	貝のむき身 10円	ペンシルベイト(背青) 65円
	スピニングルアーロッド9F 200円	中通しシモリウキ 5円	マスバリ 10円	紅サシ 10円	小さな魚 10円	エンピツ 80円
サオ	スピニングルアーロッド12F 250円	丸型シモリ 5円	コイバリ 35円	アカムシ 5円	友鮎 30円	シャローフローティングミノー(背青) 55円
マブナ竿9本継3.3m 50円	ベイトキャストルアーロッド6F 180円	セル目印 5円	コイスレ 20円	イクラ 20円	ザリガニ 10円	

宿屋	1泊 10円

生き物出現ポイント情報

ドクツルタケは食べないように

湖ステージには春の七草の1つ、ハコベが生えている。イベントをクリアするために忘れずにとっておこう。ほかには夏の夕方から夜にかけて現れるドクツルタケに注意しよう。名前の通り、毒があるので絶対食べないように。昆虫では釣り具屋と宿屋の近くにいるナミテントウをとっておこう。これは七草と違い秋でもとれる。



昆虫分布図			
アサギマダラ	春・夏	1	P98
アメリカシロヒトリ	春・夏	2	P99
オオミズスマシ	夏	3	P100
オケラ	春・夏	4	P100
キアゲハ	春・夏	5	P101
キリギリス	秋	6	P101
クサガメ	春・夏・秋・冬	7	P102
クマバチ	夏・秋	8	P102
コガネグモ	春・夏・秋	9	P102
コガネムシ	夏	10	P102
ナミテントウ	春・夏・秋	11	P104
ヒシバッタ	夏・秋	12	P106
ミヤマシジミ	春・夏	13	P107
ムカシトンボ	春・夏	14	P107

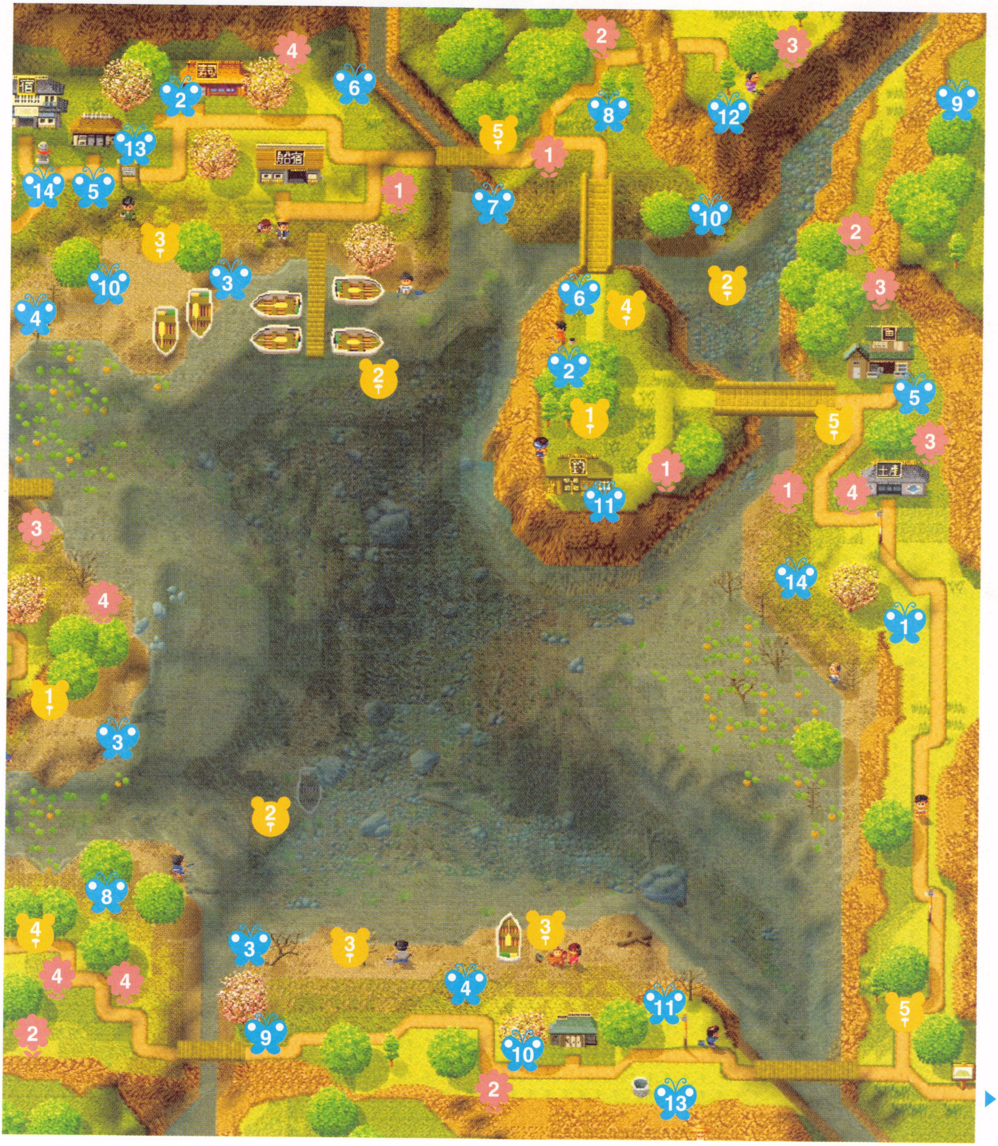
植物分布図			
アヤメ	春	1	P109
ドクツルタケ	夏	2	P111
ハコベ	春	3	P111
ヒマワリ	夏	4	P112

動物分布図			
オオワシ	冬	1	P116
オシドリ	夏・秋	2	P116
カワセミ	春・夏	3	P116
ノウサギ	春・夏・秋	4	P118
ムササビ	春・夏・秋	5	P119

シャローフローティングミノー(背緑) 90円	スピナー(紫) 35円	ジグ(背赤紫) 50円	メイフライウェット(ピンク+緑+黄) 20円	ブラックバス新聞 10円
クランク(緑) 60円	ワーム+ジグヘッド(赤) 30円	ミノージグ(緑+紫) 65円	カディスドライ(黄) 15円	絵ハガキ 5円
シンキングミノー(背赤) 85円	ワーム+ジグヘッド(黄土色) 25円	バズベイト(黄+黄緑) 55円	カディスウェット(ピンク+黄) 30円	ワカサギ新聞 10円
シンキングミノー(紫) 60円	シュリンプ(紫) 25円	スピナーベイト(黄土色+白) 60円	ディプテラドライ(濃い茶色) 35円	**食　事**
ディープクランク(背緑) 60円	グラブ(グレー) 20円	**フライ**	**道　具**	サンドウィッチ 10円
ディープクランク(紫) 75円	ラバージグ(黄+黄緑) 20円	メイフライドライ(白+黄) 25円	アンカー 30円	Bバス弁当 20円
ディープバイブレーション(濃いグレー) 85円	ジグ(背赤紫) 45円	ディプテラウェット(緑+赤) 20円	花カゴ容量10 100円	ジュース 10円

土産屋売り物リスト	
絵ハガキ	5円
ブラックバス新聞	10円
ワカサギ新聞	10円
宝くじ	5円
笠	25円
Bバス弁当	20円
干し柿	10円

八百屋売り物リスト	
ミカン	5円
バナナ	10円
ダイコン	10円
ブドウ	15円
トウモロコシ	15円
パイナップル	20円



▶中流ステージ(P34)

湖ステージ ポイント攻略

イベント1 サツキマス名人に会おう

湖ステージの宿屋の近くにはサツキマス名人が住んでいる。兄でプレイしているときにここを訪れると、サツキマスのいる場所と釣りのヒントを教えてくれる。しかも極上イクラという、サツキマス向けのエサまでくれるぞ。ほかのキャラではもらえない、貴重なエサだ。



▲兄以外のキャラで訪れると、自己紹介だけだ。

▼名人の言うことを、しっかり覚えておこう。



イベント2 光る石は井戸にある！

湖ステージに入って左にまっすぐ進んでいくと、井戸がある。釣り人の話によると、なんとそこにも人が住んでいるらしい。この井戸に入り、中にすむ人に話しかけると、銅色の光る石をもらうことができるぞ。これは光る石イベント（P21イベント4参照）に必要なので、必ずもらうようにしよう。

また、井戸には宝箱もあり、その中には偏光眼鏡というアイテムが入っている。これをかけると、水中の魚をはっきり見ることができるのだ。釣りが楽になる、とてもべんりなものなので、光る石と一緒に手に入れるようにしよう。

イベント3 釣り大会でマウンテンバイク

湖ステージではブラックバス釣り大会とワカサギ釣り大会が行われている。ブラックバス釣り大会で1回目の優勝をすると、マウンテンバイクをもらえる。これに乗ると陸上での移動がとても早くなるぞ。必ず優勝して賞品を獲得しよう。

この大会は魚の重さで競われる。ふつうのサイズのブラックバスでは重さが足りないので、大ブラックバスを集中的にねらおう。ワカサギやウグイなどの小魚がかからないように、大きいサイズのルアーで釣るといい。大ブラックバスは湖の底にいることが多いので、ルアーは沈むタイプを選ぼう。

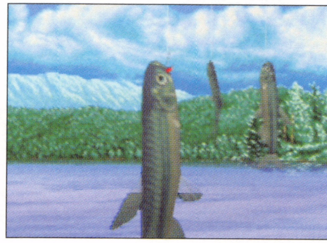


◀2回目以降優勝すると、マウンテンバイクのかわりに賞金1500円がもらえるんだ。

イベント4 ワカサギ釣り大会に参加しよう

ワカサギ釣り大会は、冬しか開催されない。この時期、湖面はすべて氷でおおわれているので、穴釣りの装備が必要になる。大会に参加する前に、穴釣り竿だけでも買っておくように。

この大会はワカサギを10匹以上釣れば優勝だが、ポイントを間違えるとワカサギ以外の魚しか釣れない。穴は1日に6つしか掘れないので、P46～47のマップを見ながら、ワカサギのいそうなポイントを見つけよう。優勝すれば賞金1000円がもらえ、釣り新聞に名前がのるぞ。



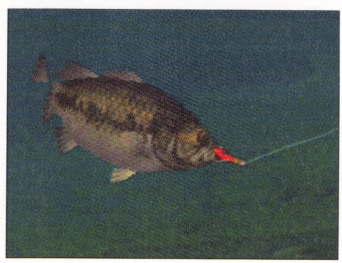
◀ハリにワカサギ仕掛けを使うと、一度にたくさんのワカサギを釣ることができるよ。

釣りテク1 ブラックバスはルアーで釣ろう

釣り大会の種目にもなっているブラックバスは、ルアーでもエサ釣り並みにどんどん釣れる。ルアー釣りを練習するなら、ピッタリの魚なのだ。

サオはスピニングでもベイトキャストでもいいが、魚の引きが強いので、どちらも強力な12Fのものを使うといい。ルアーはワームタイプが値段も安く、反応もいいのでおすすめだ。

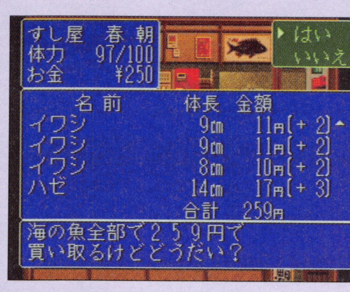
ブラックバスは引く力が強く、動きが止まっても元気なことが多い。しかし、胸ビレがパタパタ動いているときは、確実につかれている証拠なので、胸ビレの動きを見ながらタイミングよく引こう。



◀大ブラックバスは、体の色が少し黄色く、ファイトもさらにはげしいぞ。

ピックアップ 海の魚は寿司屋で売ろう

湖ステージでは、寿司屋も魚を買い取ってくれる。だが、買ってくれるのは海の魚だけ。それでも、魚屋より高く買ってくれるので大変お得なのだ。ちょっと面倒でも、河口や防波堤、下流ステージで釣った海の魚をこの寿司屋まで持ってくれば、たくさんお金をかせげるぞ。



◀ハゼやイワシのような小魚でも、高く買ってくれるよ。

清流ステージ

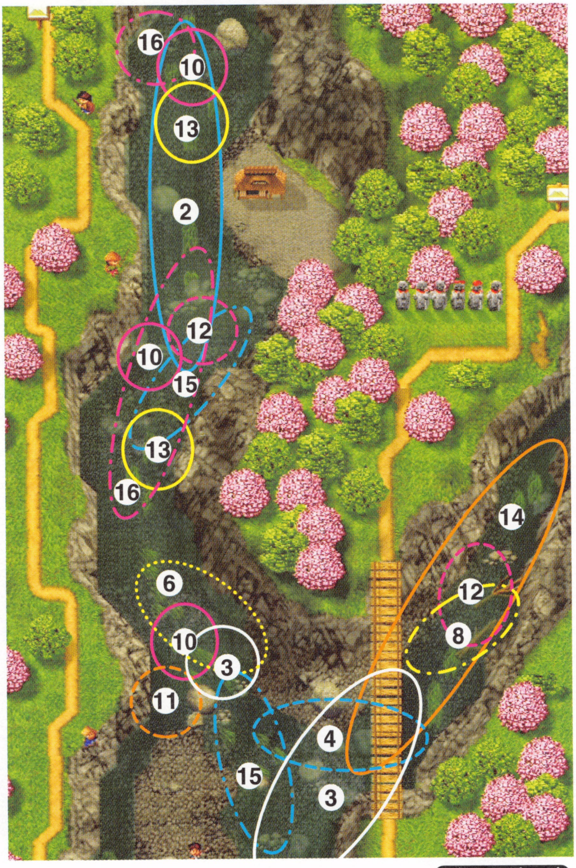
清流ステージには、ヤマメやアマゴなど、きれいな姿をした魚がたくさんいるよ。

釣りポイント情報

清流ステージはアユの穴場

清流ステージにはアユのポイントがたくさんある。アユは大きさのわりに高く売れるので、お金かせぎにピッタリだ。ヤマメやアマゴといった渓流魚も釣りごたえがあるので、ぜひともチャレンジしてみよう。このステージの最大の魚は大ヒメマス。村の近くにいるぞ。

▲渓流ステージ（P64）



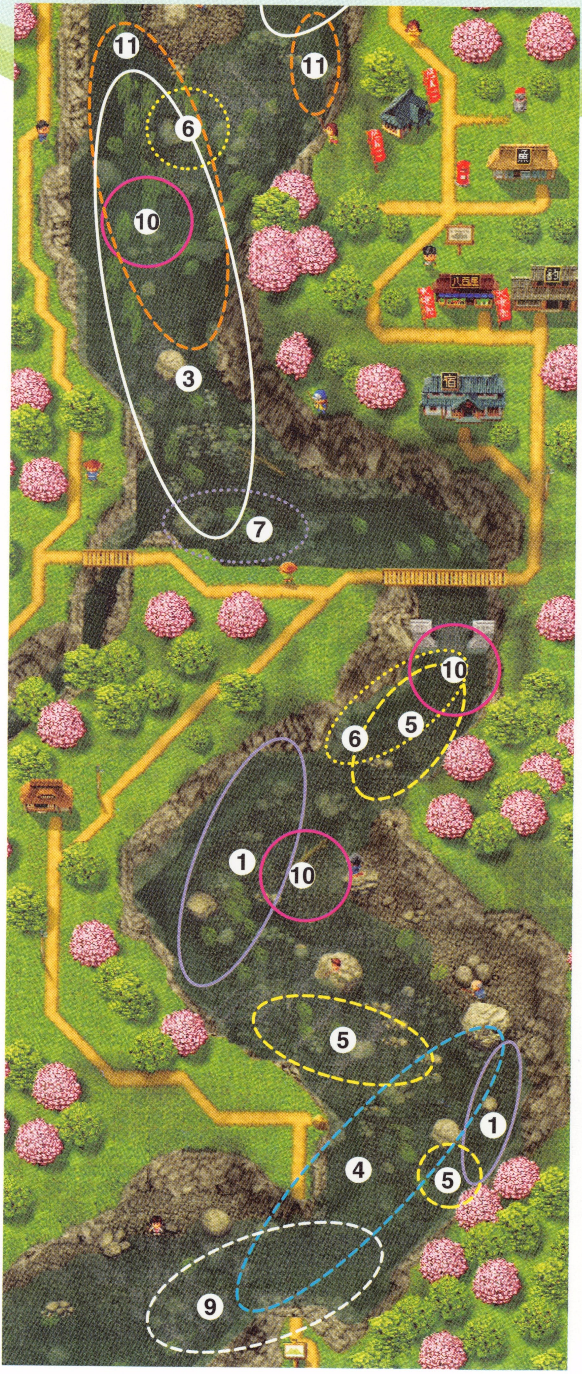
▶山上湖ステージ（P58）

右のマップへ

魚分布図

①	アブラハヤ		P80
②	アマゴ		P80
③	アユ		P80
④	ウグイ		P81
⑤	オイカワ		P81
⑥	大ヒメマス		P88
⑦	カジカ		P82
⑧	カワマス		P82
⑨	カワムツ		P83
⑩	サツキマス		P84
⑪	ドンコ		P86
⑫	ニジマス		P87
⑬	ハリヨ		P88
⑭	ブラウントラウト		P88
⑮	ヤマノカミ		P91
⑯	ヤマメ		P91

左のマップから



▼中流ステージ（P34）

釣り具屋売り物リスト

品名	値段
サオ	
本流竿カーボン8m	250円
渓流竿6本継5m	200円
清流竿	200円
万能竿	150円
竹延べ竿	100円
ヤマメ竿8本継4.5m	150円
ヤマベ竿6本継3.9m	160円
アユ竿カーボン10m	500円
テンカラ竹竿3.5m	350円
テンカラロッド カーボン4m	250円
フライロッド5フィート	180円
ウキ・オモリ	
玉ウキ	5円
ドングリウキ	10円
トウガラシウキ	10円
瀬ウキ	10円
セル目印	5円
糸目印	5円
割りビシ	5円
ハリ	
袖	20円
秋田袖	18円
ハヤ　ヤマベ	15円
ヤマメバリ	25円
アマゴバリ	20円
マスバリ	10円
ニジマスバリ	18円
鼻カン	10円
エサ	
キジ	5円
サシ	5円
ピンチョロ	10円
オニチョロ	10円
クロカワムシ	10円
ドバミミズ	10円
ブドウムシ	10円
ハチの子	10円
小さな魚	10円
友鮎	30円
アジ	20円
フライ	
テンカラ毛バリ（紫＋赤）	55円
メイフライウェット（ピンク＋オレンジ）	45円
ディプテラウェット（黄＋ピンク）	45円
メイフライウェット（黄）	30円
カディスウェット（茶）	40円
カディスウェット（茶）	40円
道具	
ビク容量30	300円
サクラマス新聞	10円
絵ハガキ	5円
アユ新聞	10円
食事	
おむすび	5円
干し柿	10円

八百屋売り物リスト	
ミカン	5円
バナナ	10円
ダイコン	10円
ブドウ	15円
トウモロコシ	15円
パイナップル	20円

ダンゴ屋売り物リスト	
ダンゴ	5円
いそべ焼き	5円
チマキ	10円
甘酒	15円
お茶	5円

宿屋
1泊　10円

生き物出現ポイント情報

ニホンザルとイノシシには気をつけよう

このステージには春の七草の1つ、オギョウが生えている。ナミテントウもいるけれど、夢中であちこち探していると、イノシシやニホンザルに出くわしてしまうぞ。怒らせると危険なので、エサで機嫌をとっておこう。

▲渓流ステージ（P64）



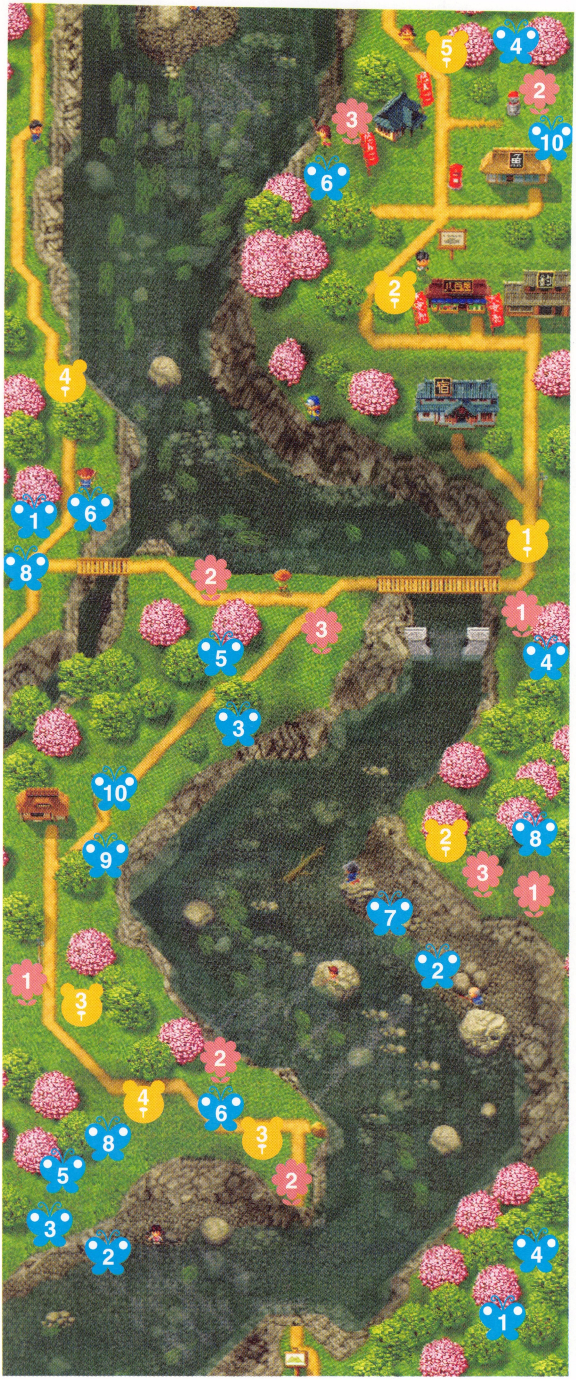
▶山上湖ステージ（P58）

右のマップへ

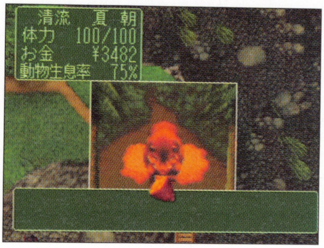
昆虫分布図

カブトムシ オス	夏	1	P100
サワガニ	春·夏·秋	2	P103
シオカラトンボ	夏	3	P103
シロスジカミキリ	夏	4	P103
ツクツクボウシ	夏	5	P104
ナミテントウ	春·夏·秋	6	P105
ミズカマキリ	春·夏·秋	7	P106
ミドリシジミ	夏	8	P106
モンカゲロウ	春·夏	9	P107
モンキチョウ	夏·秋	10	P107

↓ 左のマップから



▼中流ステージ（P34）



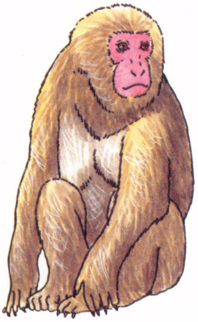
▲イノシシは、ひたすらまっすぐに進むから、エサをあげやすいんだ。

植物分布図

オギョウ	春	1	P109
スミレ	春	2	P110
タラノキ	春	3	P110

動物分布図

アオダイショウ	春·夏	1	P115
イカル	春·夏·秋	2	P115
イノシシ	夏·秋	3	P115
テン	秋·冬	4	P117
ニホンザル	春·夏·秋·冬	5	P118



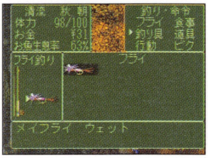
清流ステージ ポイント攻略

イベント1 サオ職人の頼みごと

渓流ステージに向かって進むと、川の中洲に1軒の家がある。ここにはサオ職人が住んでいて、大きさ25cm以上のヤマメが食べたいから釣ってきてくれと頼みこまれる。ヤマメは清流・渓流・山上湖ステージにいるので、なんとか釣ってあげよう。中流ステージで売っている金アミがあれば、ヤマメのエサになる水生昆虫はタダでとり放題だぞ。ヤマメを渡すと、なんとお礼に店では売っていないアユ竿6本継7mを渡してくれる。釣り具屋で売っているアユ竿カーボン10mは500円もする高価なサオだけど、この方法ならタダでアユ竿を手に入れられるぞ。

イベント2 猫からのアドバイス

このステージの宿屋には1匹の猫がいる。ここを妹が訪れて話しかけると、猫はアルビノのニジマス（白いニジマス）というめずらしい魚のいる場所と釣りのヒントを教えてくれる。しかも、自分がひろったフライまでくれるんだ。猫と話せると、いいことがあるね。



▲これが、猫からもらったフライなのだ。

▼ほかの人が来ると、猫はニャーンと鳴くだけ。



イベント3 すなおな人は得をする

清流ステージに入って道に沿って進むと1人のおじいさんが住んでいる家がある。おじいさんは2つあるお宝のうち、1つだけあげるよ、と言ってくる。ここは、ありがたくもらっておこう。黄色い宝箱にはお金が150円、青い宝箱には古い時計が入っているよ。

だが、ここで欲ばって両方とも取ろうとはしないこと。両方取るとおじいさんは怒って出口をふさいでしまうんだ。どちらかをもとに戻さないかぎり、外に出してくれないぞ。しかも、出してもらってからふたたび家に入ると、もうお宝は二度と取れなくなってしまうんだ。

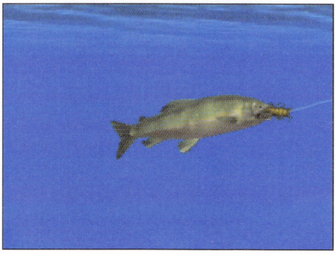


◀お宝を1つだけもらい、またこの家を訪れると、もう1つのお宝ももらえるよ。

イベント4 アユ釣り大会に参加しよう

清流ステージではアユ釣り大会が行われている。優勝すると2000円という、いままでの釣り大会で最高の賞金をもらえるので、必ず参加しよう。この大会は日没までにどれだけアユを釣るかが勝負。優勝するには最低でも12匹のアユが必要だ。もし、10匹しか入らないビクしかなかったら、ここの釣り具屋で30匹入るビクを買っておこう。

アユは友釣りでもエサ釣りでも釣れるけど、お金が心配な人はエサ釣りで安くすませるようにしよう。

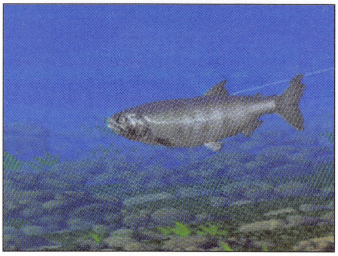


◀エサ釣りをするなら、ピンチョロやオニチョロ、クロカワムシを選ぼう。

釣りテク1 サツキマスにパワー負けするな

サツキマスは、マスの仲間でもっとも釣りにくい魚だ。それでもサオを本流カーボンに、ハリをマスバリにしておくと、いくらか釣りやすくなる。エサはピンチョロやオニチョロ、クロカワムシかイクラがいい。サツキマス名人からもらった極上イクラがあるとベストだ。

サツキマスはつかれると動きが止まるので、そのタイミングをねらって引き寄せよう。泳ぎ出したらなかなか止まらないので、何度か逃げられるのは覚悟しておくこと。



◀サツキマスのサイズは大ヒメマスより小さいのに、それ以上のファイトをするぞ。

釣りテク2 ハリヨを釣るには

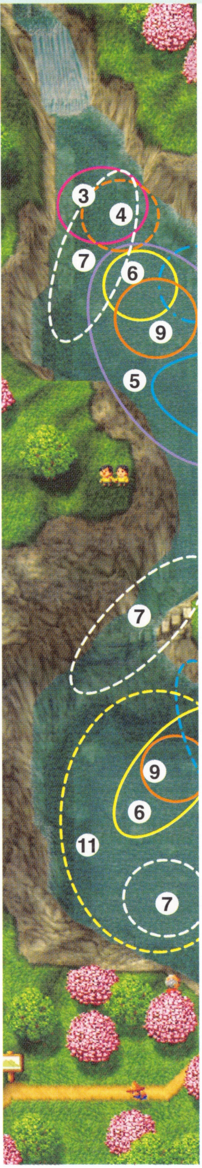
ハリヨは、池ステージで釣れるトミヨと同じトゲウオの仲間。サオやハリ、エサはトミヨと同じものにすれば間違いない（P45釣りテク2参照）。基本的にはエサ釣りがいちばん釣りやすいが、池ステージでハリヨ婆さんからもらえるフライも、とてもかかりやすいぞ。手に入れている人は試してみよう。



◀ハリヨがクルクル回っているときが、引き寄せるチャンスだ。

山上湖ステージ

山上湖ステージは渓流ステージと並ぶ、川の最上流のステージ。深くて暗い湖底が印象的だ。



清流ステージ（P52）◀

釣りポイント情報

ここはマスの宝庫！そして妹のぬしが……

山上湖ステージは、サケとマスの仲間がいっぱいだ。なかでも大ニジマスと大ブラウントラウトはここでしか釣れない。はげしいファイトをするけど、がんばって釣り上げよう。ワカサギのポイントは湖ステージよりも岸に近く、エサもほかの魚とダブらないので意外と釣りやすい。湖でどうしてもワカサギが釣れないときは、ここで釣るといいだろう。また、妹の「ぬし」はカッパのいる場所の近くにいる。ぬしをねらうときは、カッパのいる場所の反対側からキャストするといいぞ。



▲山上湖は水が深いから、魚が見えにくくなることが多い。

魚分布図				③	大ニジマス		P87
①	ニジマス（白色）		P87	④	大ブラウントラウト		P88
②	イワナ		P81	⑤	カワマス		P82



⑥	サクラマス		P84	⑨	ブラウントラウト		P88
⑦	ニジマス		P87	⑩	ヤマメ		P91
⑧	ヒメマス		P88	⑪	ワカサギ		P91

釣り具屋売り物リスト

サオ	フライロッド7フィート 200円	ドングリウキ 10円	渓流バリ 15円	紅サシ 10円
渓流竿カーボン5m 250円	フライロッド11フィート 230円	ナツメウキ 5円	イワナバリ 25円	ピンチョロ 10円
清流竿 200円	ベイトキャスト ルアーロッド6F 180円	セル目印 5円	マスバリ 10円	オニチョロ 10円
穴釣り竿 50円	ベイトキャスト ルアーロッド9F 230円	糸目印 5円	ニジマスバリ 18円	クロカワムシ 10円
テンカラ竹竿3.5m 350円	ベイトキャスト ルアーロッド12F 280円	**ハリ**	**エサ**	イクラ 20円
テンカラロッドカーボン4m 250円	**ウキ・オモリ**	タナゴバリ 12円	キジ 5円	ブドウムシ 10円
フライロッド5フィート 180円	玉ウキ 5円	ヤマメバリ 25円	サシ 5円	ハチの子 10円

生き物出現ポイント情報

ニホンオオカミを探してみよう

春の七草の1つ、ホトケノザはダムの左側や、神社よりやや上の場所に生えている。ナミテントウは双子の兄弟の近くやお地蔵さんの近くにいるぞ。ほかの植物では春と秋にとれるシイタケ、昆虫は夏にとれるカブトムシやクワガタが高く売れるのでおすすめだ。注目すべき動物は、なんといってもニホンオオカミ。冬にしか姿を現さないうえに、とても狂暴だけど、一度は会っておこう。



清流ステージ(P52)

昆虫分布図

名前	季節	No.	ページ	名前	季節	No.	ページ
				ギンヤンマ	夏·秋	6	P101
				クワガタ メス	夏	7	P102
アブ	春·夏·秋	1	P98	ナミテントウ	春·夏·秋	8	P105
ウラギンヒョウモン	夏	2	P99	ノコギリクワガタ	夏	9	P105
カブトムシ メス	夏	3	P101	ハンミョウ	春·夏	10	P105
カワトンボ	夏	4	P101	ヒグラシ	夏·秋	11	P105
ギフチョウ	春·夏	5	P101	ヤゴ	春·夏·秋	12	P107

植物分布図

名前	季節	No.	ページ	名前	季節	No.	ページ
				シイタケ	春·秋	2	P109
				ゼンマイ	春	3	P110
				ホトケノザ	春	4	P112
オニユリ	夏	1	P109	リンドウ	秋	5	P112

動物分布図

名前	季節	No.	ページ	名前	季節	No.	ページ
				コノハズク	夏·秋·冬	2	P117
				ニホンオオカミ	冬	3	P118
				モモンガ	春·夏	4	P119
オコジョ	冬	1	P116	ヤマコウモリ	春·夏·秋	5	P119

小さな魚	10円	クランク(背黒)	90円	スプーン（黄+白）	30円	カディスウェット(赤)	35円	アンカー	30円	ニジマス弁当	20円
ルアー		シンキングミノー（グレー）	80円	スピナー（赤+グレー）	40円	リーチ	50円	ビク容量30	300円	ハチミツ	20円
ポッパー(黄土色)	75円	シンキングミノー（背青）	70円	スピナー（黄+赤）	45円	ディプテラウェット(紫+黄+赤)	45円	ブラウントラウト新聞	10円		
ペンシルベイト(背緑)	75円	ディープクランク(紫)	90円	スピナー（グレー）	40円	ストーンフライウェット(黄+茶)	45円	絵ハガキ	5円		
シャローフローティングミノー(背赤)	70円	スプーン(赤+黄)	30円	ジグ（紫）	40円	スパイダー(ピンク)	50円	ニジマス新聞	10円		
フローティングミノー（背青）	75円	スプーン(ヤマメ模様)	40円	ミノージグ（紫）	70円	メイフライウェット(茶+緑)	40円	**食 事**			
クランク(青+黒)	60円	スプーン(紫+白)	25円	**フライ**		**道 具**		いそべ焼き	5円		

宿屋(マップ左)
1泊　50円

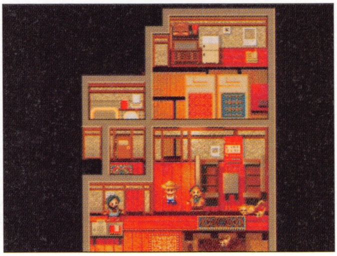
宿屋(マップ右)
1泊　10円



山上湖ステージ ポイント攻略

イベント1 山上湖の水がかれる!?

マップ右側の宿屋のご主人はお金はないけど信心深い人で、清流ステージの六地蔵さんのことをいつも気にかけている。ここはご主人にかわってお地蔵さんに笠をかぶせてあげよう。笠は湖ステージの土産屋にしかなく、一度に2つしか買えないけど、何度も往復して全員に笠をかぶせてあげよう。すると、お地蔵さんは笠をかぶせてくれたお礼に、山上湖の水を干上がらせてくれるのだ。釣りはできなくなるけど、いままで隠れていた湖底の洞窟に入れるようになるぞ。



▶宿代は10円と普通だけど、人があまり来ないのか、この宿屋はビンボウなのだ。



◀マウンテンバイクで走ることだってできるぞ。これが神通力というものなのかな？

イベント2 カッパを助けてやろう

水のかれた山上湖を上に進むと、カッパのいる洞窟に入ることができる。彼らの話によると、どうやら仲間の1匹が大事なお皿をなくしてしまったらしい。困っているカッパたちを助けてあげよう。洞窟を出たら、マップ中央の別の洞窟を通りぬけ、いつもは水没している小屋に入ろう。そこには宝箱が2つあり、1500円とカッパのお皿が入っている。ここは、2つともいただいてしまおう。カッパにお皿を返すと、お礼にニシキテグリというキレイな小魚をもらえるぞ。



▶このイベントがすんだら、山上湖ステージを一度出よう。再び戻ると水が戻っているぞ。



◀イベントのあと、お地蔵さんに話しかけると、「ぬし」の居場所を教えてくれるのだ。

イベント3 光る石をもらおう（山上湖編）

光る石イベント（P21イベント4参照）に必要な石は、山上湖ステージにもある。場所はマップ奥の宿屋に近い、小島にある神社。ここにある宝箱の中に緑の石がある。河口ステージや下流ステージに比べて神社が小さいので、けっこう見逃しやすいよ。忘れずにチェックしておこう。



◀妹がここに来ると、神社にいる猫とお話ができる。カッパの宝を知ってるみたいだね。

釣りテク1 ニジマスを釣るには

このステージは、ふつうのニジマス、白いニジマス、大ニジマスの3種類のニジマスがいるよ。どれもキジやイクラ、水生昆虫で釣れるが、フライ釣りでもよく釣れるので、一度は試してみよう。山上湖は水深が深いので、フライはドライよりもウェットを選んだほうがいいぞ。大ニジマスは引きが強いので、フライロッドはいちばん強い12Fを選んでおくと逃げられにくい。ニジマスがかかって、深場へもぐりこまれたら、動く音が止まるまで待ってから引き寄せよう。



◀ニジマスの体にあるパーマークという模様は、成長して大ニジマスになると消える。

釣りテク2 ワカサギ釣りはハゼ釣り感覚で

湖ステージでは釣り大会の種目にもなっているワカサギは、サシよりもアカムシが大好物。ワカサギをねらうときは必ず用意しよう。ワカサギは小魚なので、サオとハリは最初からある小物竿と袖で十分。ハゼと同じくらい楽に釣れるのだ。



▶山上湖ステージでは、岸近くのポイントにいるから、遠くまでキャストしないように。



◀大きなハリでもかかるけど、ワカサギの顔より大きいハリだと、逃げられやすくなるよ。

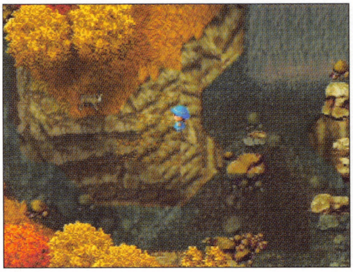
渓流ステージ

渓流ステージには5種類しか魚がいないので、ターゲットをねらいやすいのだ。

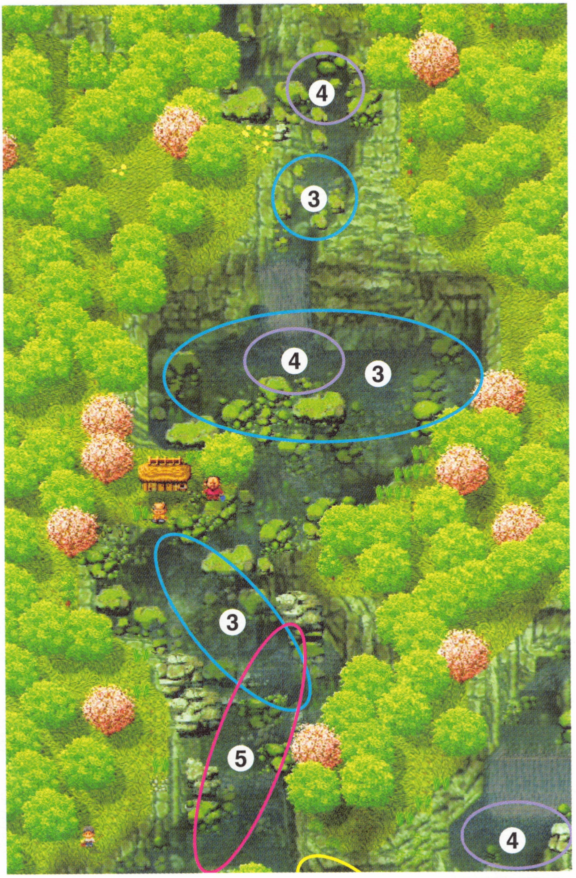
釣りポイント情報

滝ツボで泳いでいる大イワナをねらおう

渓流ステージには5種類の魚しかいない。ここでは大イワナがおすすめの魚だ。大イワナは険しい滝にしかいないので、釣りのポイントに行くときは歩くより、カヌーやタライで川づたいに進むほうがいいぞ。



▲滝のまわりはガケになっているので、歩くスピードも落ちるよ。



右のマップへ

魚分布図

①	アカザ		P79
②	アマゴ		P80
③	イワナ		P81
④	大イワナ		P81
⑤	ヤマメ		P91

↓左のマップから



▼清流ステージ(P52)

釣り具屋売り物リスト

サオ

源流竿カーボン6m	300円
渓流竿カーボン5m	250円
渓流竿6本継5m	200円
ヤマメ竿8本継4.5m	150円
テンカラ竹竿3.5m	350円
フライロッド5フィート	180円
フライロッド7フィート	200円
フライロッド11フィート	230円
スピニングルアーロッド6F	150円
スピニングルアーロッド9F	200円

ウキ・オモリ

セル目印	5円
糸目印	5円

ハリ

タナゴバリ	12円
ヤマメバリ	25円
渓流バリ	15円
イワナバリ	25円
マスバリ	10円
ニジマスバリ	18円

エサ

ピンチョロ	10円
オニチョロ	10円
クロカワムシ	10円
イクラ	20円
ブドウムシ	10円
ハチの子	10円
カエル	20円
小さな魚	10円

ルアー

スプーン(背青)	35円

フライ

カディスウェット(赤)	35円
テンカラ毛バリ(うす紫)	30円
メイフライドライ(黄+緑)	22円
ビートル(赤+青)	35円
ディプテラドライ(黄)	40円
ストーンフライドライ(黄)	40円

道具

虫カゴ容量10	100円
クマ除けの鐘	10円
イワナ新聞	10円
絵ハガキ	5円
ヤマメ新聞	10円

食事

いそべ焼き	5円
アマゴ押し寿司	20円
チマキ	10円

宿屋

1泊 10円

八百屋売り物リスト

ミカン	5円	ブドウ	15円
バナナ	10円	トウモロコシ	15円
ダイコン	10円	パイナップル	20円

生き物出現ポイント情報

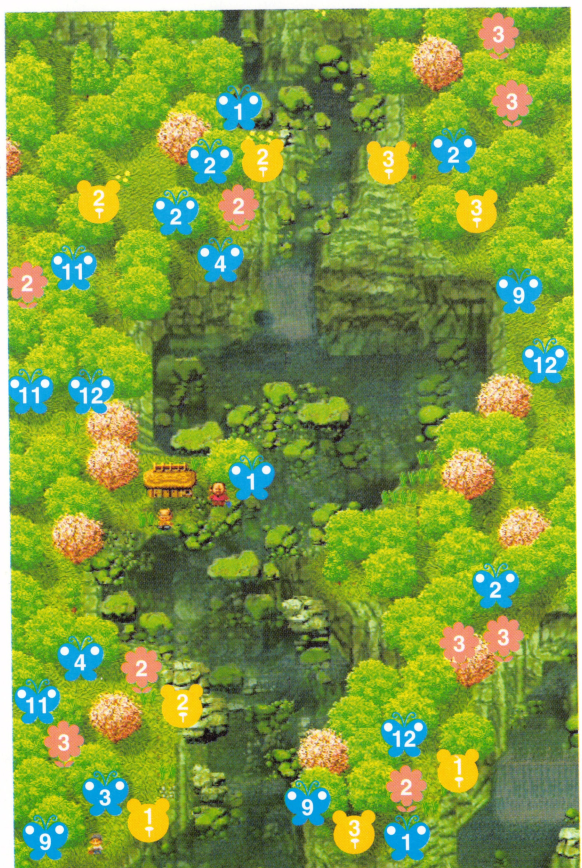
クマに注意しながらマツタケを探そう

このステージは秋になると、マップのいちばん奥でマツタケを見つけることができる。1つ50円で売れる高価なものだけど、近くにツキノワグマがうろついているぞ。とりに行く前に、あらかじめ「クマ除けの鐘」を用意しよう。

昆虫では夏に出てくるオオクワガタを必ず捕まえよう。こいつはなんと、1匹120円で売れるのだ！　マツタケと同じく、ツキノワグマに出くわしやすい場所にいるけれど、とりに行くだけの価値は絶対あるぞ。

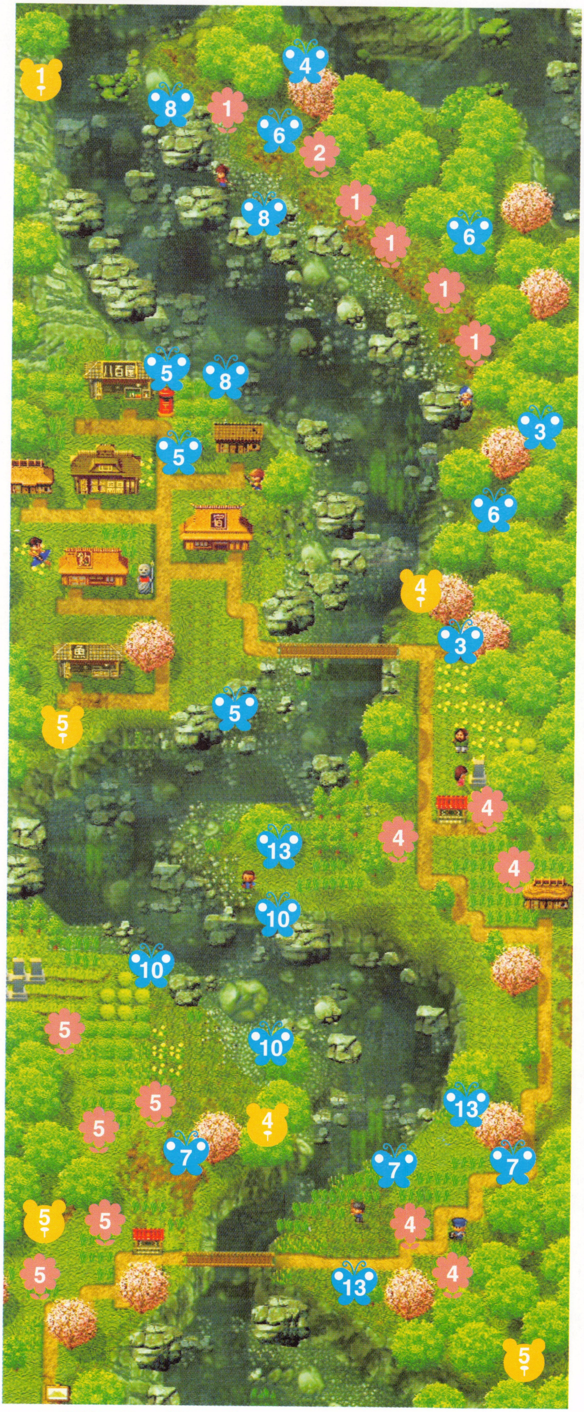
昆虫分布図

オオイチモンジ	夏	1	P99
オオクワガタ	夏	2	P100
オオミノガ	夏	3	P100
オオムラサキ	夏	4	P100
オニヤンマ	春·夏·秋	5	P100
クマゼミ	夏	6	P102
ゲンジボタル	夏	7	P102
サンショウウオ	春·夏·秋	8	P103
ナミテントウ	春·夏·秋	9	P105
ミヤマカラスアゲハ	夏	10	P107
ミヤマクワガタ	夏	11	P107
ムカデ	夏·秋	12	P107
ヤブカ	夏·秋	13	P107



右のマップへ

↓左のマップから



▼清流ステージ(P52)



▲この、ニョキっと生えているのがマツタケなのだ！

植物分布図

セリ	春・夏	1	P110
フクジュソウ	春・冬	2	P112
マツタケ	秋・冬	3	P112
ワラビ	春	4	P113
ヤマユリ	夏	5	P112

動物分布図

イヌワシ	夏・秋	1	P115
ツキノワグマ	夏・秋	2	P117
ニホンカモシカ	秋	3	P118
ヤマセミ	春・夏	4	P120
リス	春・夏	5	P120



渓流ステージ ポイント攻略

イベント1 虫好き兄妹のおねだり

渓流ステージを右のほうに進んでいくと、小さな小屋がある。ここには虫好きな兄妹が住んでいて、オオイチモンジというチョウが欲しいとおねだりしてくる。オオイチモンジは夏の渓流ステージにいるのでとってきてやろう。しかし、オオイチモンジをとってくると、今度はミドリシジミが欲しいと言い出すのだ。二度手間だけど、ミドリシジミも捕まえてあげよう。そうすると、兄妹はお礼に珊瑚をくれるぞ。これがあれば、池ステージの宿屋にタダで泊まれるんだ。

イベント2 毛バリ職人の頼みごと

渓流ステージにある村の奥に、毛バリ(フライ)職人が住んでいる。彼はヤゴの形をしたフライを作りたいらしく、参考にヤゴをとってきてくれるようお願いしてくる。ヤゴを捕まえて、職人さんにあげると、タダで特製フライを作ってくれるぞ。ヤゴはこのステージにいるので、がんばって見つけてこよう。

イベント3 ナマズ名人に会おう

弟でプレイしているなら、渓流ステージをどんどん上流のほうへ進んでいこう。マップ左上の毛バリ職人の家の近くの森には、ナマズ名人が住んでいるんだ。名人に話しかけると、ナマズ釣りのヒントと、「ぬし」用のエサとなるウシガエルをもらえるよ。



▲名人がいる場所は、このような森の中だ。

▼名人のヒントを一言ももらさず覚えておこう。



イベント4 光る石をもらおう(渓流編)

渓流ステージの村には、ふつうの家とは違う大きくて立派な家があるぞ。どうやらここに住んでいる家族も、「ぬし」を釣ったことがあるようだ。

ここで「つり太郎」という男の子に話しかけると、光る石のイベント(P21イベント4参照)の石の1つ、金色の石がもらえる。この子には価値のないただの石ころでも、こちらにとってはお金より大事な石だ。必ずもらいに行くようにしよう。

イベント5 カッパのお宝

渓流ステージの奥の滝ツボには洞窟があるので入ってみよう。なんと、そこにはカッパが住んでいるんだ。カッパは全部で7つある光る石と、ルアーか宝物（食べ物のキュウリ）のどちらかを交換しようと話しかけてくる。もし、光る石を全部持っていたら、迷わずあげよう。特にルアーは高性能なので、最初に手に入れたい。光る石は、一度カッパに渡しても、もう一度同じ場所で手に入れることができるぞ。ふたたび集めなおして、キュウリも手に入れてしまおう。



◀カッパやハニワなど、コミカルな形をしたルアーだけど、すぐに魚が寄ってくるぞ。

イベント6 カヌーを手に入れよう

渓流ステージを右上に向かって進むと、滝ツボで座礁したカヌーを発見できる。どうも誰かが乗り捨てたものらしい。さいわい、どこも壊れていないので、もらってしまおう。カヌーはタライよりスピードが速いし、タライと同様に釣りもできる。しかも釣りをしながら移動できるので、タライよりずっとベンリなのだ。



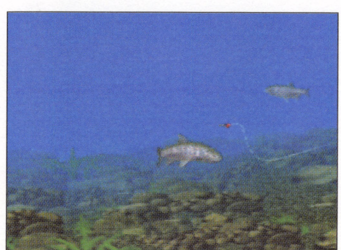
◀この村のカヌー職人さんが、カヌーの座礁した場所を教えてくれるぞ。

釣りテク1 イワナやヤマメ、アマゴを釣るには

イワナやヤマメ、アマゴは、キジや昆虫を好む魚なので、エサ釣りでもフライ釣りでも楽しむことができる。

エサ釣りでねらうなら、サオは竹延べ竿か渓流竿全般、ハリはヤマメバリかイワナバリがいい。フライ釣りの場合は、テンカラ竿にドライタイプのフライの組み合わせがベストだ。

ただし、このステージ唯一の大物、大イワナはパワーがあるので、これを釣ろうとするなら、もっと強いハリが必要。できればマスバリや丸セイゴが欲しいところだ。大イワナは清流ステージのサツキマスにも負けないファイトをする。じっと耐えながら、動きが止まったところで引き寄せるようにしよう。



◀渓流ステージは水が浅いので、ウェットタイプのフライはあまり向いていない。

沼ステージ

沼は春の七草かナミテントウを全部集めないと進めないステージだ。ウナギやナマズの大物がいるぞ。

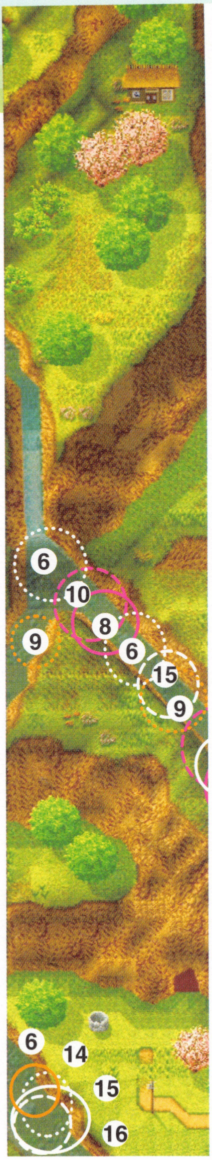
釣りポイント情報

どう猛で大きな肉食魚が沼で待っているぞ

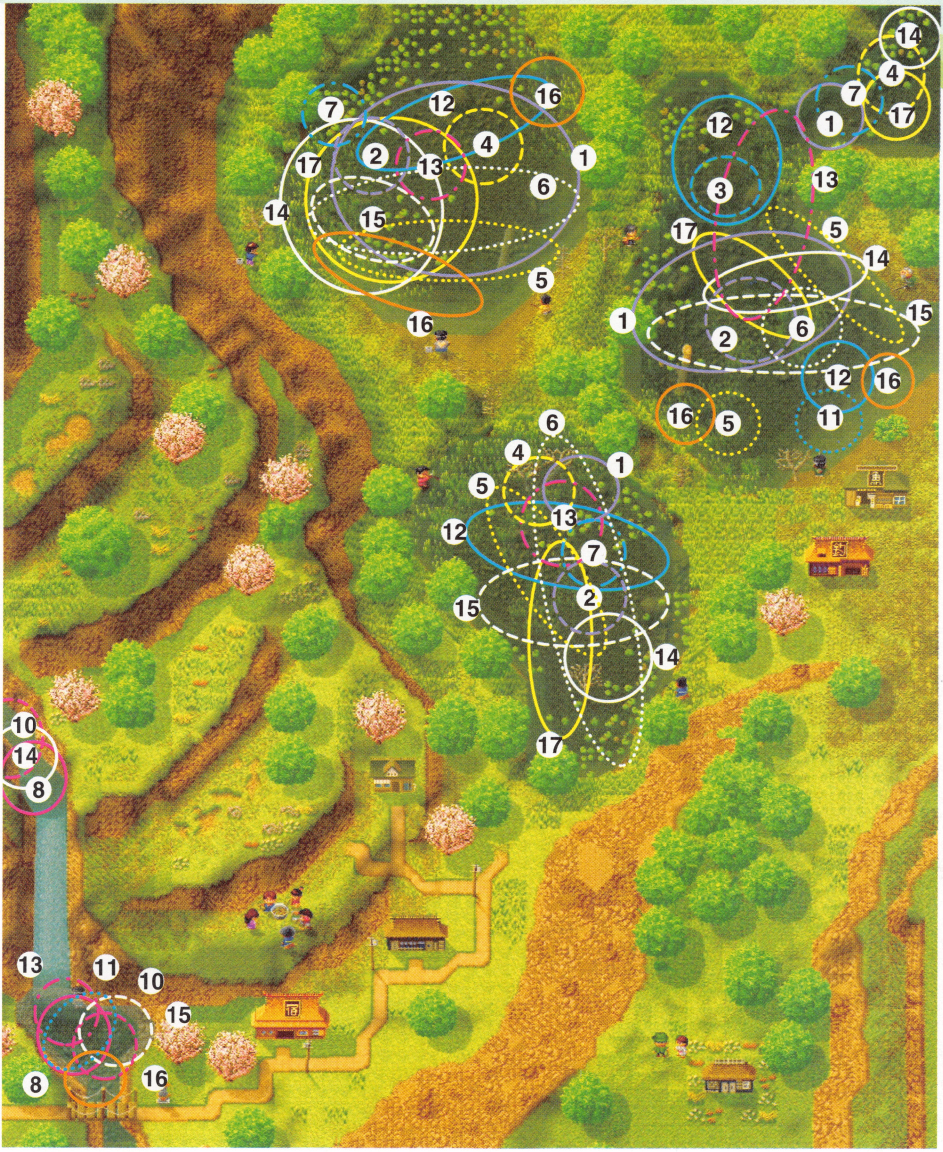
沼の入り口近くに流れている小川には、キンブナやマブナ、ヘラブナやタナゴといった、わりと小さな魚が多い。ニゴイのような中サイズの魚や、テナガエビのような変わり種もいるが、より大物を釣りたいなら、マップ右にある3つの沼に向かおう。左上の沼と下の沼にはオオウナギと大ライギョ、右上の沼には大ライギョと大ナマズがいる。どれもどう猛で、強烈なファイトをする肉食魚ばかりだ。

魚分布図

①	ウナギ	P81
②	オオウナギ	P82
③	大ナマズ	P87
④	大ライギョ	P91
⑤	カマツカ	P82
⑥	キンブナ	P83
⑦	コイ	P83
⑧	ザリガニ	P85
⑨	タナゴ	P86
⑩	テナガエビ	P86
⑪	ドジョウ	P86
⑫	ナマズ	P86



◀中流ステージ（P34）



⑬	ニゴイ		P87	⑯	メダカ		P90
⑭	ヘラブナ		P89	⑰	ライギョ		P91
⑮	マブナ		P90				

釣り具屋売り物リスト

サオ		投げ竿2.7m	150円	遠投ウキ	15円	小判型オモリ	10円	コイバリ	35円
万能竿	150円	投げ竿3.5m	300円	ヘラウキ	15円	**ハリ**		コイスレ	20円
万能リール竿	150円	スピニングルアーロッド12F	250円	丸型シモリ	5円	フナバリ	15円	極小	8円
ヘラ竿3本継3m	100円	**ウキ・オモリ**		流線シモリ	5円	練り餌バリ	17円	丸セイゴ	30円
コイ竿8本継5m	750円	玉ウキ	5円	板オモリ	5円	エビバリ	10円	伊勢尼	15円
マブナ竿9本継3.3m	50円	糸ウキ	5円	中通しオモリ	5円	ウナギバリ	45円	**エサ**	
タナゴ竿10本継2m	650円	シモリウキ	5円	割りビシ	5円	ヘラスレ	30円	キジ	5円

生き物出現ポイント情報

幻の鳥たちに会いに行こう

このステージでは幻の鳥、トキに会うことができる。トキは人にあまり敵意をもっていないので、カンタンになかよくなれるぞ。トキの近くにいるコウノトリとも、同じようになかよくできる。でも、ノライヌやマムシはたまに攻撃してくるから、エサをやって機嫌をとっておこう。沼ステージに生えているドクダミやフキ、それにチョウの仲間は高値で売れる。昆虫や植物の生息率が高くなっているなら、たくさんとって、釣り具屋や宿屋で売ってもいいだろう。どうしても虫とりが苦手な人は、動きのにぶいミドリガメをねらうといいぞ。

昆虫分布図

名前	季節	番号	ページ
アオスジアゲハチョウ	夏	1	P98
アゲハチョウ	夏·秋	2	P98
アマガエル	春·夏	3	P98
エゾゼミ	夏	4	P99
オオカマキリ	夏·秋	5	P100
スズムシ	秋	6	P103
タマムシ	夏	7	P104
チョウトンボ	夏	8	P104
トノサマガエル	春·夏	9	P104
ニイニイゼミ	夏	10	P105
ニホントカゲ	春·夏·秋	11	P105
ミドリガメ	春·夏·秋·冬	12	P106

植物分布図

名前	季節	番号	ページ
アキノノゲシ	秋	1	P109
ドクダミ	夏	2	P111
フキ	春	3	P112

動物分布図

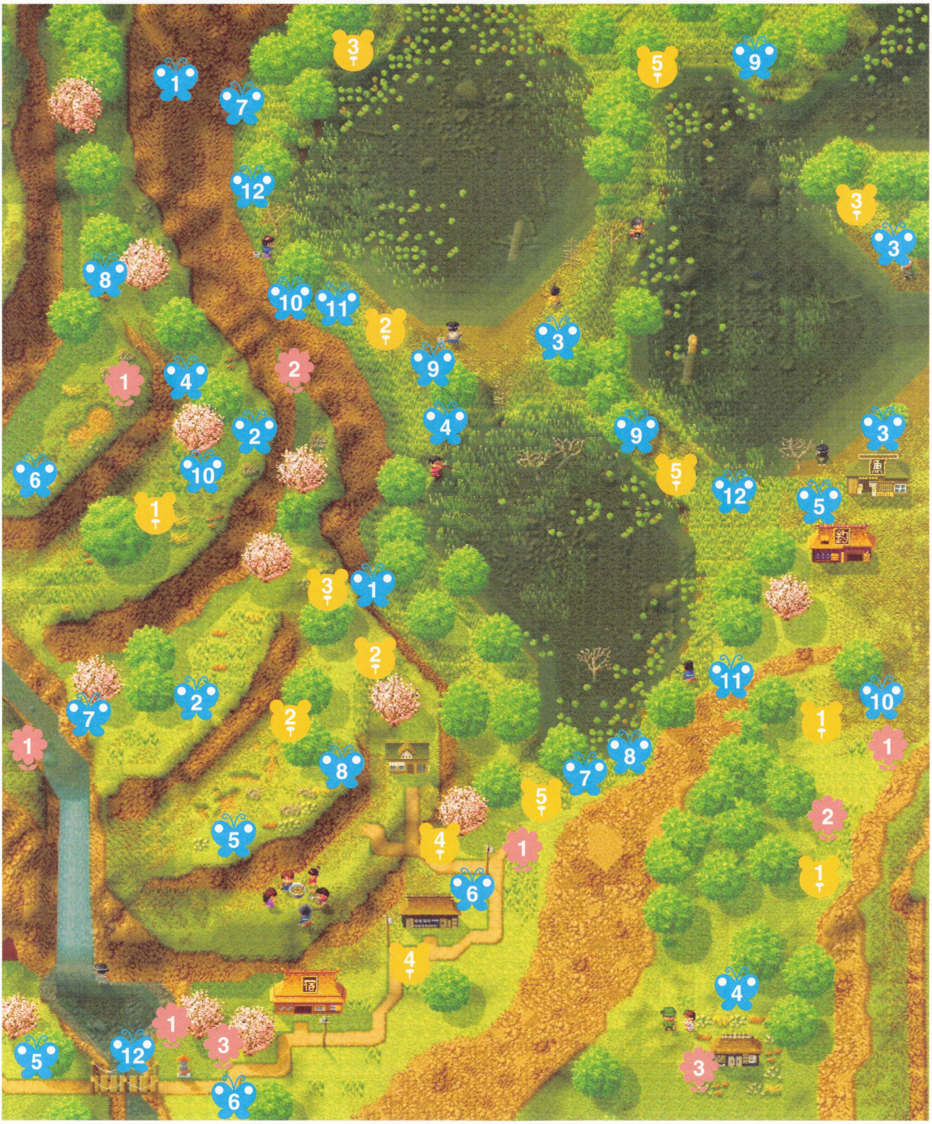
名前	季節	番号	ページ
キツネ	春·夏·秋·冬	1	P116
コウノトリ	冬	2	P116
トキ	春·秋·冬	3	P117
ノライヌ	春·夏·秋·冬	4	P118
マムシ	春·夏·秋	5	P119



◀中流ステージ(P34)

サシ	5円	イモ	10円	ポッパー（黄緑）	85円	フロッグ	50円	絵ハガキ	5円
アカムシ	5円	ドジョウ	10円	フローティングミノー（背青）	75円	マウス	45円	ウナギ新聞	10円
ドバミミズ	10円	カエル	20円	シャロークランク（黄土色）	70円	ミノー（青）	60円	**食事**	
練り餌	20円	魚	20円	ディープクランク（グレー）	85円	**道具**		ナマズ丼	25円
ヘラネリ	25円	**ルアー**		ディープバイブレーション（黄）	65円	寄せエサ	30円	干し柿	10円
コイネリ	30円	スイッシャー（背黒）	60円	シュリンプ（青）	25円	ヘビ除けのヤニ	5円	ハチミツ	20円
おかゆネリ	10円	ノイジー（赤＋黄緑）	60円	クロー（赤）	30円	ナマズ新聞	10円		

宿屋
1泊　10円



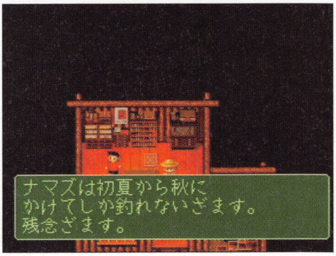
沼ステージ ポイント攻略

イベント1 季節を自由に変えてみよう

沼ステージは春の七草イベント（P20イベント2参照）か、ナミテントウイベント（P32イベント1参照）のどちらかをクリアすると行くことができる。もし、片方のイベントしかクリアしていないなら、もう1つもクリアしよう。両方クリアすれば、河口ステージか下流ステージの神社で時計を手に入れられるぞ。

時計は季節を自由に変えられるべんりなアイテムで、昆虫・植物・動物のような、季節によって出現する生き物を探すときに役立つんだ。さらに、ワカサギ釣り大会のような季節限定の釣り大会にも、いつだって参加できるぞ。

ただし、朝から夜の間の1日の時間は変えられないので注意しよう。



▶村人の中には、季節によってメッセージが変化する人もいるよ。



◀時計を使うと、季節がすぐ変わるけど、年月もたってしまうんだ。

釣りテク1 ナマズや大ナマズを釣るには

ナマズも大ナマズもエサの好みは同じ。どちらもカエルやドバミミズ、それに小さな魚が好みなのだ。ふつうサイズのナマズを釣るときは、サオを本流竿カーボン8m、ハリをウナギバリにすると釣りやすい。ベイトキャストルアーロッド12Fをサオにして、フロッグやワームでルアー釣りをねらってみるのもいいだろう。このシカケはウナギ釣りにも応用がきくぞ。

しかし、大ナマズはナマズより強いパワーを持っているので、ナマズ用のシカケでは心もとない。最初から大ナマズをねらっているなら、モロコ竿と丸セイゴで釣ってみよう。

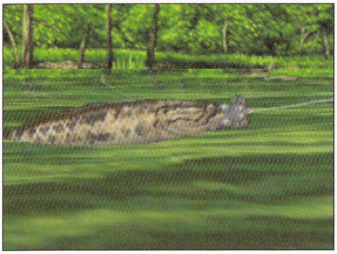


◀動きが止まれば引き寄せられるけど、なかなか止まらないのだ。

釣りテク2 ライギョや大ライギョを釣るには

ライギョをエサで釣るときのシカケは、ウナギやナマズと同じものを選ぶといい。ふつうサイズなら、本流竿カーボンにウナギバリ、大ライギョならモロコ竿と丸セイゴを用意しよう。エサはどちらもギジやカエル、小さな魚が好物だ。

ルアーでねらうなら、タナに注意。ライギョも大ライギョも水面がタナになっているので、水に沈むタイプより、マウスやノイジーといった水に浮くタイプを使ったほうがいいんだ。ハリにかかり動きが止まったら、いっきに引き寄せよう。

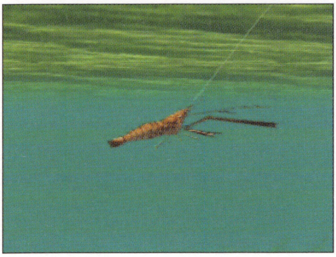


◀このような、水面に浮くタイプのルアーのほうが、ライギョは食いつきやすい。

釣りテク3 意外に難しい、テナガエビとザリガニ

テナガエビやザリガニはキンブナやドジョウくらいのサイズなので、サオは竹延べ竿か万能竿、ハリはエビバリを使うといい。エサは、テナガエビならキジと水生昆虫（ピンチョロ・オニチョロ・クロカワムシ）、ザリガニならアカムシとゴカイがいいぞ。

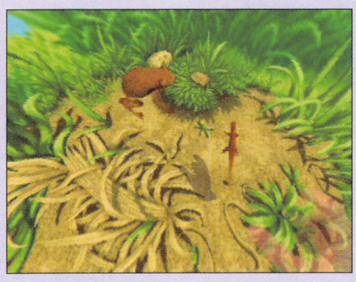
この2種類のエビはカンタンに釣れそうだが、水中画面ではシッポを曲げるくらいしか動きがなく、意外と引き寄せるタイミングがつかみづらい。それでも、動きが止まると糸がゆるむので、そのときをねらって少しずつ糸を巻こう。巻きすぎるとすぐ逃げられてしまうぞ。



◀しっぽがさかんに動いているときは元気な証拠。引き寄せないようにしよう。

ピックアップ 虫とりはとにかく探しまわろう

虫とりをしていると、何度も虫に逃げられることがある。でも、「虫は全部逃げました」というメッセージが出るまではあきらめずに虫とりを続けてみよう。採集画面には虫が2種類いることが多いのだ。周囲をくまなく見まわせば、きっとほかにも見つかるはずだ。



◀この採集画面では、ヒキガエルとニホントカゲがいるぞ。

大発見！これがぬしの正体だ!!

各キャラクターがめざす「ぬし」の正体を大公開！
どれもカンタンには釣れない魚ばかりだぞ!!



弟

ぬし **大ナマズ**

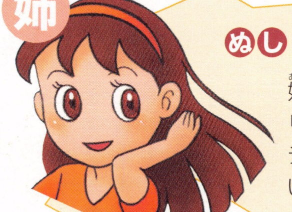
弟のぬし、大ナマズは沼ステージでしか釣れないぞ。



兄

ぬし **サツキマス**

兄のぬしはサツキマス。こいつを釣るなら、清流ステージに行こう。



姉

ぬし **ハリヨ**

姉のぬし、ハリヨは清流ステージにしかいない。



妹

ぬし **白いニジマス**

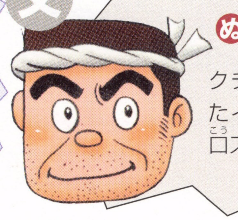
妹のぬしは白いニジマス。山上湖ステージで釣れるよ。



母

ぬし **マダイ**

母のぬしはマダイ。こいつは防波堤ステージにしかいないのだ。



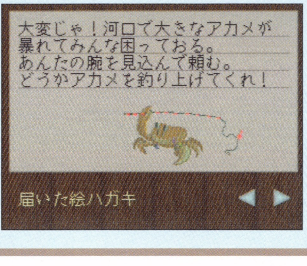
父

ぬし **クチグロ**

クチグロは大きくなったイシダイのこと。河口ステージで釣れるよ。

これで終わらない!! 影ぬし出現

釣った魚の合計が101種類になると、「影ぬし」を釣れるようになる。その正体は河口ステージにいる大アカメ。釣るにはモロコ竿と丸セイゴが必要だ。エサは小さな魚がいいぞ。

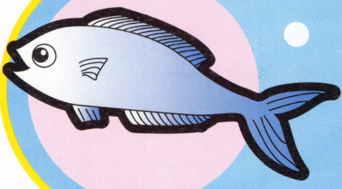


◀魚を101種類釣ると、この絵ハガキが届くんだ。



第3章
生き物データファイル

ゲームに登場する魚や昆虫など、すべての生き物のデータを紹介する。生き物たちがどんな生活をしているのかも解説しているので、みんな覚えてマメ博士になろう！



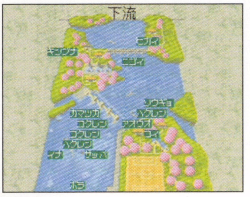
魚リスト
FISH LIST

ぬしを釣るほかにも、このゲームにはいろいろな楽しみがある。その1つが釣りノートの完成だ。魚が登場するステージや釣りかたのコツなどを解説しているので、よく読んでノートを完成させよう。

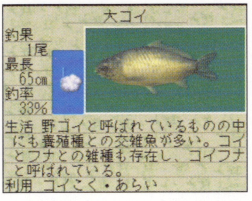
全139種の魚を釣ってノートを完成させよう！

それぞれの主人公たちが「ぬし」を釣り上げても、それでゲームが終わるわけじゃない。今度は、「釣りノート」の完成を目標にして、各ステージでチャレンジしよう。「釣りノート」には全部で139匹の魚の名前が登場。釣れれば当然のこと、リリースしてもノートにその魚の情報がのるぞ。

ただし、ノートにすべての魚をのせるには、ゲームボーイ版「海のぬし釣り2」が必要。139匹中32匹までは、「海のぬし釣り2」からの魚だぞ（くわしくはP92へ）。



▶ノートのマップには、いままでに釣り上げた魚の種類と場所が表示される。



◀ノートにのった魚。すんでる場所や、利用方法などのくわしい説明がつく。

釣った魚は売ったり、飼育したり…

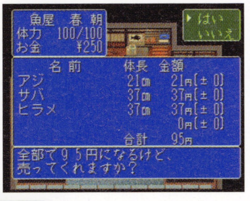
リリースせずにビクにとりこんだ魚には、いろいろな使い道がある。魚屋に売るとお金になるし、水槽で飼うこともできる。魚屋で売る場合は、めずらしい魚や大きい魚ほど高い値段で売れるぞ。

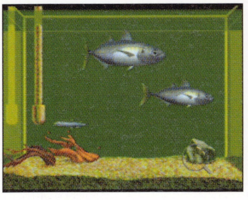
もし誰かが欲しがっている魚を釣ったなら、その人にあげよう。お礼にアイテムをもらえたり、情報を教えてもらえるのだ。

ただ、お金になるからといって魚を釣りすぎると、魚の数が減ってしまう。小さい魚や若魚はリリースしてあげよう。

お店で売る

▶お金がないと新しい道具が買えないので、魚屋さんに魚を買ってもらおう。





魚を鑑賞する

◀水槽には魚が8匹まで入り、虫メガネでじっくり観察することができるよ。

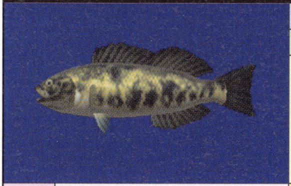
リストの見方

名前：魚の名前。
生息地：その魚がどこのステージで釣れるかがわかる。ステージ名は頭文字で紹介。

- 河口＝河
- 防波堤＝防
- 下流＝下
- 中流＝中
- 池＝池
- 湖＝湖
- 清流＝清
- 山上湖＝山
- 渓流＝渓
- 沼＝沼

解説：魚の特徴や生活など、さまざまな情報をここで説明している。
エサ＆ルアー：どのエサやルアーを使えば、その魚が釣りやすいかを紹介する。
体長：その魚の最小と最大の大きさを紹介。
価格：魚を買い取ってくれるときの最低価格。
POINT：その魚を釣るときのコツ。

アイナメ



生息地	防
解説	水深1mほどの浅瀬にすんでおり、体色はさまざま。なわばり意識が強く、オスは卵を守る習性がある。
エサ＆ルアー	ゴカイ・オキアミ・貝のむき身・カニなど
体長	15～62cm
価格	15円

POINT　防波堤ステージの外海で釣れる。イソメには食いつかないので、気をつけよう。

アオウオ



生息地	下
解説	明治時代に中国から移植された魚。大きな川や湖の底にすみ、巻き貝などを食べる。
エサ＆ルアー	ピンチョロ・オニチョロ・クロカワムシ・貝のむき身・エビなど
体長	37～130cm
価格	37円

POINT　姿はソウギョに似ているが、ほうれん草のような植物系のエサでは釣れない。

アカザ



生息地	渓
解説	水のきれいな川に生息。体は小さいが、ヒレに鋭いトゲを持っていて、つかむときは注意が必要。
エサ＆ルアー	ピンチョロ・オニチョロ・クロカワムシなど
体長	5～15cm
価格	5円

POINT　渓流ステージにのみ生息する。ヒレに毒があるので、皮手袋を用意しよう。

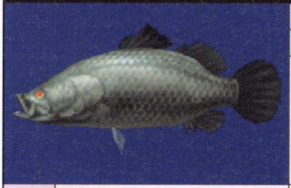
アカメ



生息地	河
解説	平均でも1mくらいの体長がある大型魚。夜行性で、光のあたり具合で目が赤く光ることから、この名がついた。
エサ＆ルアー	エビ・小さな魚・ノイジー・ホッパー・クランクなど
体長	27～60cm
価格	27円

POINT　モロコ竿に丸セイゴという、大物用のシカケを用意しよう。エサは小さな魚を使うのがベスト。

大アカメ



生息地	河
解説	アカメの中でも特に大きなもの。とても力が強く、ルアーの金具を壊してしまうこともある。
エサ＆ルアー	エビ・小さな魚・スイッシャー・ノイジー・クランクなど
体長	60～155cm
価格	60円

POINT　魚の中でいちばんのパワーの持ち主。モロコ竿と丸セイゴを使って、釣れるまで挑戦しよう。

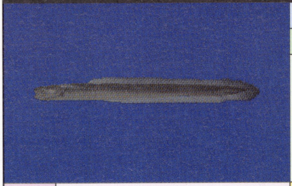
アジ



生息地	防
解説	沿岸にすむものは黄色味が強いためキアジ、沖合のものは青みが強くクロアジと呼ばれる。
エサ＆ルアー	ゴカイ・ジャリメ・人エワーム・オキアミ・モエビなど
体長	15～55cm
価格	15円

POINT　防波堤の近くでよく釣れる。パワーがないのか、ほかの魚より簡単に引き寄せられる。

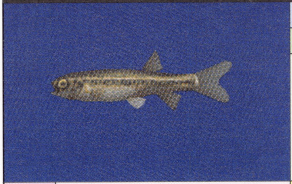
アナゴ



生息地	防
解説	瀬戸内海に多く分布する夜行性の魚。ふだんは泥の中にすむが、冬は水深100m付近に移動する。
エサ&ルアー	ゴカイ・ジャリメ・サナギ・ウニ・人工ワーム・イセエビ・サナギ・マメガニ・サザエなど
体長	30～90cm
価格	30円

POINT ミャク釣りやルアーで釣るときは、シカケを海底ギリギリにただよわせよう。

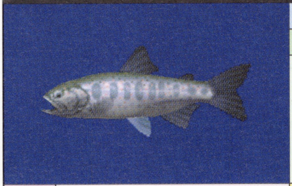
アブラハヤ



生息地	中・清
解説	体表が油をぬったようにぬめることから、この名前がついた。流れのゆるやかなところにすむ。
エサ&ルアー	アカムシ・サシ・キジ・ドバミミズ・ワーム・シュリンプなど
体長	4～13cm
価格	4円

POINT 清流ステージのマップ下、中流ステージへのカンバン近くがよく釣れるポイントだ。

アマゴ



生息地	清・渓
解説	おもに昆虫を食べる魚。見た目がヤマメに似ているが、こちらは体に赤いはん点がついている。
エサ&ルアー	ピンチョロ・オニチョロ・クロカワムシ・ワーム・クローなど
体長	10～25cm
価格	10円

POINT 虫とりでとった昆虫をエサにしても、バッチリ釣ることができる。

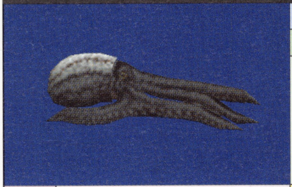
アユ



生息地	中・清
解説	唇の並んだクシのような歯が特徴。なわばり意識がとても強く、それを利用した友釣りが人気。
エサ&ルアー	友鮎・ピンチョロ・オニチョロ・クロカワムシ
体長	7～30cm
価格	7円

POINT 友釣りやエサ釣りのほかに、ウェット系のフライでも釣れる。フライ釣りのほうが安上がりだ。

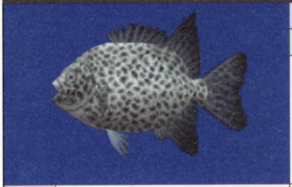
イイダコ



生息地	防
解説	瀬戸内海に多くすみ、小型のカニや貝を食べる。目の前方に金色の模様があるのが特徴。
エサ&ルアー	オキアミ・イセエビ・サナギ・ウニ・マメガニ・イソガニなど
体長	10～30cm
価格	10円

POINT イイダコだけを釣りたいときは、エサにラッキョを選ぶといい。

イシガキダイ



生息地	河
解説	貝をかみくだくためにクチバシ状になった歯が特徴。年をとると、このクチバシが白くなる。
エサ&ルアー	イセエビ・サナギ・アサリ・サザエ・マメガニなど
体長	17～35cm
価格	17円

POINT 料理教室の近くにある岩場が釣れるポイント。ベラにジャマされないよう、気をつけよう。

イシダイ



生息地	河
解説	若いイシダイには7本の横しまがあるが、年をとるとはっきりしなくなる。巻き貝などを食べる。
エサ&ルアー	イセエビ・サナギ・アサリ・サザエ・マメガニなど
体長	20～40cm
価格	20円

POINT サザエとイセエビをエサにするとよく釣れる。磯底物竿を使うなら、5号を選ぼう。

イトモロコ



生息地	下・池
解説	モロコという名前がついてはいるが、実はコイの仲間。川の砂底で昆虫などを食べる。
エサ&ルアー	アカムシ・練り餌・ヘラネリ・コイネリなど
体長	3～8cm
価格	3円

POINT 下流ステージで釣るときは、ハクレンがかからないよう、エサをアカムシにしよう。

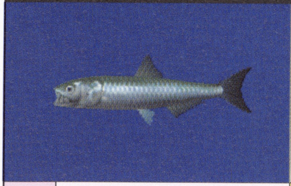
イナ



生息地	下
解説	出世魚のひとつで、オボコと呼ばれる魚が大きくなったもの。さらに大きくなるとボラと呼ばれる。
エサ&ルアー	ゴカイ・ジャリメ・人工ワームなど
体長	12～25cm
価格	12円

POINT ボラよりも河口堰に近い場所に生息している。袖よりも強いハリを選んだほうが釣りやすい。

イワシ



生息地	防
解説	いわゆる青魚の代表。沿岸を泳ぎまわりながら、水中のプランクトンをこしとって食べる。
エサ&ルアー	ゴカイ・ジャリメ・人工ワーム・オキアミなど
体長	6～15cm
価格	6円

POINT 見た目よりも抵抗力が強く、いっきに引き寄せようとすると、逃げられてしまう。

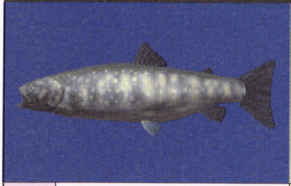
イワナ



生息地	山・渓
解説	水温の低い川の上流にすむ。非常に警戒心が強く、物音を立てるとすぐに隠れてしまう。
エサ&ルアー	キジ・ドバミミズ・カエル・ワーム・シュリンプなど
体長	15～30cm
価格	15円

POINT 渓流ステージの最上流にいる。このステージでいちばんハデに抵抗する魚だ。

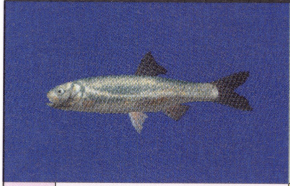
大イワナ



生息地	渓
解説	かなりの悪食で、昆虫や小魚のほか、ヘビまで食べる。30cmより大きいものは尺イワナという。
エサ&ルアー	キジ・ピンチョロ・イクラ・ドジョウ・スイッシャーなど
体長	30～65cm
価格	30円

POINT ふつうのイワナよりパワーがあるので、サオとハリはいちばん強力なものを使おう。

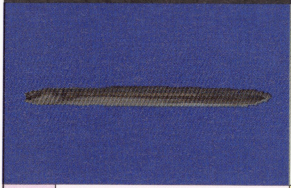
ウグイ



生息地	中・湖・清
解説	別名ハヤ。生命力が強く、ほかの魚がすめないような酸性の水の中でも生きることができる。
エサ&ルアー	アカムシ・サシ・紅サシ・ブドウムシ・キジ・クローなど
体長	15～45cm
価格	15円

POINT エサの好みが幅広いので、ほかの魚のかわりにかかることが多い。

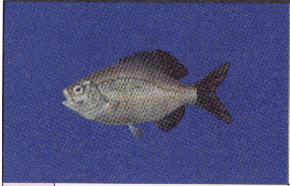
ウナギ



生息地	下・池・湖・沼
解説	泥の中にすみ、カニや小魚を食べる夜行性の魚。人差し指くらいの太さのものは、メソと呼ばれる。
エサ&ルアー	キジ・ドバミミズ・ピンチョロ・エビ・貝のむき身など
体長	37～130cm
価格	37円

POINT 動き出すとなかなか止まらないが、ウナギバリを使うと逃げられにくい。

ウミタナゴ



生息地	防
解説	頭にある2本の線が特徴。体の中で卵を育てる魚で、オスはシリビレが出っぱっている。
エサ&ルアー	ゴカイ・ジャリメ・人工ワーム・モエビ・オキアミなど
体長	13～30cm
価格	13円

POINT 防波堤ステージの岸寄りにいる。力は弱いが、引き寄せるタイミングがつかみにくい。

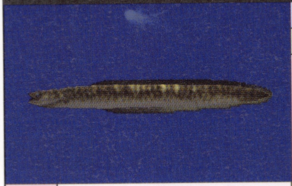
オイカワ



生息地	中・湖・清
解説	流れのゆるやかな川や湖にすむ。エサの昆虫をとるために、水面からジャンプするときがある。
エサ&ルアー	アカムシ・サシ・ドバミミズ・ピンチョロ・練り餌・イモなど
体長	7～18cm
価格	7円

POINT 空中・水生昆虫が好物なので、フライ釣りで釣ることができる。

オオウナギ



生息地：沼

解説

ウナギとは別の種類の魚。食べてもあまりおいしくない。場所によっては天然記念物になっている。

エサ&ルアー	ドバミミズ・貝のむき身・ドジョウ・クロー・シュリンプなど	体長	50～220cm
		価格	50円

POINT ウナギよりハデに暴れるので、ハリはウナギバリより強力な、丸セイゴを使おう。

オヤニラミ



生息地：中

解説

メバルに似た、スズキ科の淡水魚。水のすんだ、ゆるやかな川にすむ。肉食性。観賞魚としても利用。

エサ&ルアー	ピンチョロ・クロカワムシ・小さな魚・スプーンなど	体長	6～14cm
		価格	6円

POINT ハリにかかるとクルクル回るので、引き寄せるタイミングを見つけるのが難しい。

カサゴ



生息地：河

解説

体の色は黒褐色から赤色までさまざま。背ビレに12本のトゲがある。食用として親しまれている。

エサ&ルアー	ゴカイ・ジャリメ・人エワーム・オキアミ・モエビなど	体長	14～30cm
		価格	14円

POINT 河口ステージの寿司屋の近くに広がる岩場がポイント。背ビレが開くのを待って釣り上げよう。

カジカ



生息地：下・中・清

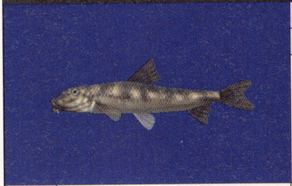
解説

体が細長くて、頭が大きく、ウロコがない。水のきれいな川にすみ、食べてもおいしい。

エサ&ルアー	サシ・キジ・ドバミミズ・ピンチョロ・小さな魚・クローなど	体長	7～17cm
		価格	7円

POINT 清流ステージではエサにキジを選ぶと、アユにジャマされずに釣ることができる。

カマツカ



生息地：下・湖・沼

解説

コイ科の淡水魚。水生昆虫などといっしょに砂を吸いこみ、エラから砂をはき出す。食用になる。

エサ&ルアー	サシ・キジ・ピンチョロ・ブドウムシ・ハチの子など	体長	7～25cm
		価格	7円

POINT 下流ステージで大コイをねらっていると、よくかかる。引きはあまり強くない。

カレイ



生息地：河

解説

体の片側に両眼がある。一般的に体の右側にあるとカレイ、左側にあるとヒラメといわれる。

エサ&ルアー	ゴカイ・ジャリメ・人エワーム・アオイソメなど	体長	20～50cm
		価格	20円

POINT カレイ用のサビキ仕掛けを使うと、最高3匹まで釣ることができる。

カワハギ



生息地：防

解説

口が小さくとがっているので、ウマヅラとも呼ばれる。皮をはいで料理することから、この名がついた。

エサ&ルアー	ゴカイ・ジャリメ・オキアミ・ウニ・サザエなど	体長	11～23cm
		価格	11円

POINT ミャク釣りでは「あわせ」のタイミングが難しい。ウキ釣りのほうが楽に釣れる。

カワマス



生息地：清・山

解説

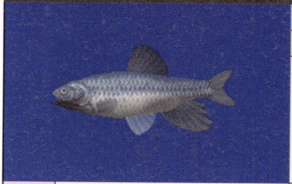
北アメリカの原産で、ニジマスとともに日本に輸入。塩焼き、フライなどにして食べるとおいしい。

エサ&ルアー	サシ・キジ・ピンチョロ・エビ・魚・シュリンプ・クローなど	体長	19～53cm
		価格	19円

POINT マスの中では釣りやすいほうに入る。エサはピンチョロやオニチョロを使おう。

キ

カワムツ



生息地	中·湖·清
解説	黄色の体で、背中が青みがかっている。産卵期には、頭と腹が赤色に。食用として親しまれている。
エサ&ルアー	ピンチョロ・貝のむき身・グラブ+ジグヘッドなど
体長	7〜20㎝
価格	7円

POINT 釣りやすい魚だが、清流ステージと湖ステージではウグイにジャマされやすい。

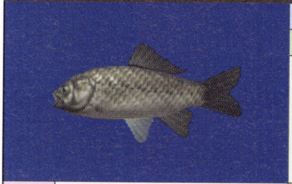
ギギ



生息地	中・湖
解説	体にウロコがなく、かわりに口ヒゲがある。夜行性で、胸ビレのトゲでギーギーという音を出す。
エサ&ルアー	オニチョロ・エビ・貝のむき身・スイッシャー・クローなど
体長	8〜26㎝
価格	8円

POINT ヒレに毒がある。革手袋がないと、釣り上げたときにダメージを受けてしまう。

キンブナ

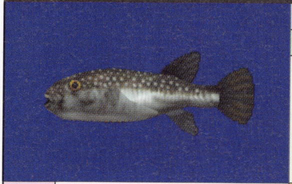


生息地	下·中·沼
解説	体のふちが金色になっている。雑食性で、藻やミミズなどを好み、流れのゆるい川や沼の泥底にすむ。
エサ&ルアー	アカムシ・サシ・貝のむき身・イモ・グラブなど
体長	7〜20㎝
価格	7円

POINT なんでも食べる魚なので、ゴカイでも釣ることができる。引きはそんなに強くない。

ク

クサフグ



生息地	河
解説	背中は緑褐色で、白いマル模様がある。腹は白色。皮に小さいトゲがある。腸や肉、精巣に毒を持つ。
エサ&ルアー	ゴカイ・オキアミ・イセエビ・サナギ・トコブシなど
体長	7〜15㎝
価格	7円

POINT 毒があり、食べると体力がなくなってしまう。かんたんに釣れるが、危険な魚だ。

クチグロ



生息地	河
解説	年をとったイシダイ。黒いクチバシを持ち、貝のかたいカラを食い破るほど強いアゴを持つ。
エサ&ルアー	イセエビ・アサリ・クロアワビ・ザリガニ・ウニなど
体長	40〜82㎝
価格	40円

POINT イシダイのときより力が強く、深場にもぐられやすい。強いサオとハリを用意しよう。

クチジロ



生息地	河
解説	イシガキダイが成長したもの。体の模様はなくなっており、クチバシは白くなっている。
エサ&ルアー	イセエビ・アサリ・クロアワビ・ザリガニ・ウニなど
体長	35〜88㎝
価格	35円

POINT クチグロと同じくらい力のある魚。深場に入られたら、魚の動く音をたよりに引き寄せよう。

クロダイ



生息地	防
解説	若魚はオス・メスの区別がなく、成熟するとどちらかになる。肉はおいしく、釣り人の人気も高い。
エサ&ルアー	ゴカイ・モエビ・サナギ・ウニ・イソガニなど
体長	25〜50㎝
価格	25円

POINT 防波堤ステージの岸に近い場所がポイント。背ビレが開いたら引き寄せよう。

コ

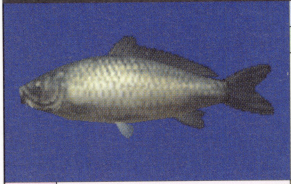
コイ



生息地	下·中·池·湖·沼
解説	上アゴに2本のヒゲがある。世界の温帯に分布し、とくに日本では食用や観賞用として親しまれている。
エサ&ルアー	アカムシ・キジ・オニチョロ・コイネリ・クローなど
体長	17〜35㎝
価格	17円

POINT エサの好みが広いので、ほかの魚をねらっているときにかかることが多い。

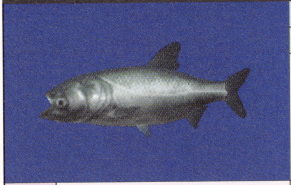
大コイ



生息地	下
解説	淡水魚。フナに似ているが体が大きく、口にヒゲがあるのが特徴。食用・観賞用として育てられる。
エサ&ルアー	アカムシ・キジ・ドバミミズ・貝のむき身・ラバージグなど
体長	35～115cm
価格	35円

POINT 吸い込み仕掛けよりも、コイバリをハリに選んだほうが釣りやすい。

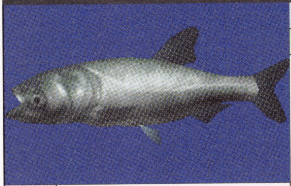
コクレン



生息地	下
解説	流れのゆるい場所にすみ、水面近くにただようプランクトンを食べる。空気呼吸もできる。
エサ&ルアー	小さな魚・練り餌・シャロークランク・ジグなど
体長	37～75cm
価格	37円

POINT 小さな魚をエサにすると、コイやハクレンにジャマされずに釣ることができる。

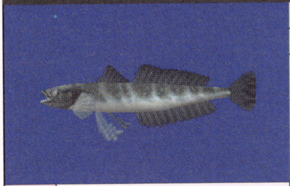
大コクレン



生息地	下
解説	池や沼などの流れのゆるやかな場所に生息する。水面に浮かぶプランクトンを好んで食べる。
エサ&ルアー	カエル・小さな魚・ノイジー・練り餌・イモなど
体長	75～150cm
価格	75円

POINT 河口や橋の下に生息している。練り餌がいちばんよく釣れるが、小さな魚でもOKだ。

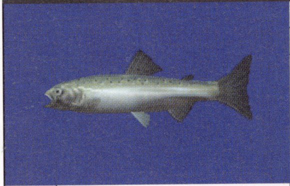
コチ



生息地	河
解説	沿岸の砂地にすみ、エビやカニをかみくだくほど、がんじょうな歯を持つ。食用として利用。
エサ&ルアー	オキアミ・イワシ・アジ・スプーン・ディープクランクなど
体長	20～65cm
価格	20円

POINT ポイントがズレると、クサフグやカレイがかかる。投げ込み釣りで正確にねらおう。

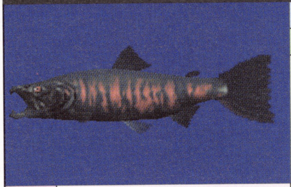
サクラマス



生息地	山
解説	サケ科の魚で、海から川の上流へ戻り、砂利底に産卵する。川にすみついたものはヤマメと呼ばれる。
エサ&ルアー	キジ・ピンチョロ・イクラ・小さな魚・ワーム・ミノーなど
体長	17～35cm
価格	17円

POINT 若魚はよく釣れるが、それ以上のサイズは何度かリリースしないと現れない。

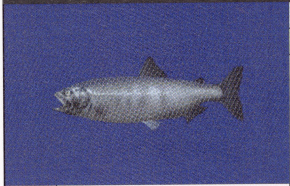
大サクラマス



生息地	湖
解説	サケ科の魚。桜の咲くころに海から川へさかのぼる。川で一生すごすものもあり、ヤマメと呼ばれる。
エサ&ルアー	キジ・ドバミミズ・ピンチョロ・イクラ・大きな魚・マウスなど
体長	35～75cm
価格	35円

POINT エサ釣りでねらう人は、ブラックバスやコイが来ないよう、イクラをエサにしよう。

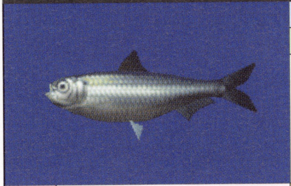
サツキマス



生息地	清
解説	別名アマゴ。水温が20度以下の川に生息し、水生昆虫などを食べる。塩焼きで食べるとおいしい。
エサ&ルアー	キジ・ピンチョロ・イクラ・小さな魚・ワーム・クランクなど
体長	30～70cm
価格	30円

POINT 丸セイゴよりもマスバリのほうが逃げられにくい。マスの中では最強のパワーの持ち主。

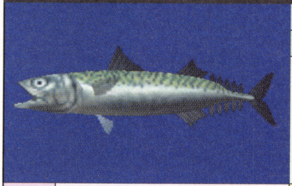
サッパ



生息地	下
解説	北海道からフィリピン方面まで広く分布している魚。沿岸の砂の底にすむ。小骨が多いがおいしい。
エサ&ルアー	モエビ・オキアミ・大粒アカアミなど
体長	9～18cm
価格	9円

POINT 河口の海側で釣れる。周囲は流れが速いので、落とし込み釣りでねらってみよう。

サバ



生息地	防

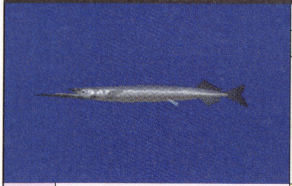
解　説

背中は青緑色で黒い波状の模様があり、腹は銀白色。群れをなして泳ぎ、小魚などを食べる。

エサ&ルアー	体　長	価　格
モエビ・オキアミ・イワシ・アジ・イセエビなど	25～50cm	25円

POINT 糸を巻いてもすぐ暴れまわり、パワーもある。意外と釣りにくい魚だ。

サヨリ



生息地	防

解　説

サンマのように細長い体が特徴。春が産卵期で、川をさかのぼるものもいる。刺身や寿司がおいしい。

エサ&ルアー	体　長	価　格
ゴカイ・ジャリメ・オキアミ・ザリガニ・ウニなど	12～40cm	12円

POINT シカケにかかると、細かく動いて抵抗する。あわてずに、じっくり糸を巻こう。

ザリガニ



生息地	中・池・沼

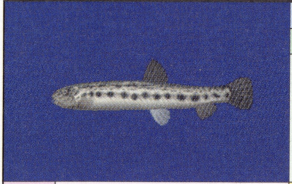
解　説

ザリガニ科のエビ。日本の特産種で、水田や石の下など、穴の中にすむ。かたいカラで体をおおう。

エサ&ルアー	体　長	価　格
アカムシ・サシ・エビ・貝のむき身・ゴカイなど	7～17cm	7円

POINT 田んぼのような、水の流れの少ない場所にいる。動きつかれたかどうかが見わけにくい。

シマドジョウ



生息地	中・池

解　説

6本の口ヒゲを持つ淡水魚。水のきれいな川や池の砂底にすみ、よく砂にもぐる。食用には向かない。

エサ&ルアー	体　長	価　格
アカムシ・キジ	6～15cm	6円

POINT ドジョウよりも動きが細かいので、いっきに糸を巻くと逃げられてしまう。

シロギス



生息地	河

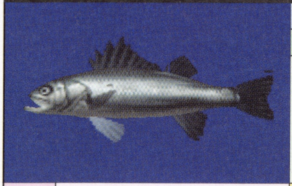
解　説

沿岸などの砂泥底などにすみ、小型の甲殻類などを食べる。海の浅い場所で群れて泳いでいる。

エサ&ルアー	体　長	価　格
ゴカイ・人工ワーム・アオイソメ・オキアミなど	15～36cm	15円

POINT サビキ仕掛けを選ぶと、一度に最高3匹まで釣ることができる。

スズキ



生息地	河・防

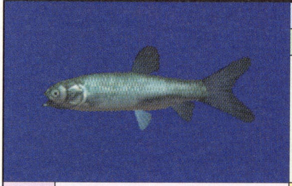
解　説

口が大きく、下アゴは上アゴより突き出ている。成長するにつれ名前が変わるので、出世魚と呼ばれる。

エサ&ルアー	体　長	価　格
ゴカイ・ジャリメ・オキアミ・イワシ・スプーンなど	40～120cm	40円

POINT ゲーム序盤からねらえる大きな魚。泳ぎ出すと、しばらく止まらない。

ソウギョ



生息地	下・中

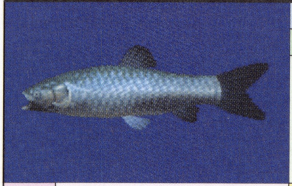
解　説

背中が灰褐色で、腹は銀白色。雑食性だが、アシや藻など水生の植物を好んで食べる。

エサ&ルアー	体　長	価　格
キジ・エビ・貝のむき身・ほうれん草・ラバージグなど	22～45cm	22円

POINT 動物系のエサでも釣れるが、ソウギョだけをねらうなら、ほうれん草を使うといい。

大ソウギョ



生息地	中

解　説

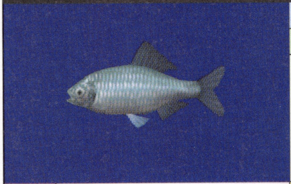
コイに似ているものの、口にヒゲはない。雑食性で、アシや藻を好んで食べる淡水魚。

エサ&ルアー	体　長	価　格
キジ・エビ・貝のむき身・練り餌・シュリンプなど	45～200cm	45円

POINT ほうれん草をエサにすると、タモロコやキンブナにジャマされずに釣れる。

タ

タナゴ



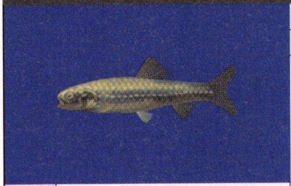
生息地 池・沼

解説
体はフナに似ているが、口には２本の短いヒゲがあるので区別できる。つくだ煮にするとおいしい。

エサ&ルアー	アカムシ・サシ・紅サシ・キジ・練り餌・コイネリなど
体長	5～10cm
価格	5円

POINT 少しだけ水の流れがあるような場所にいる。名前通り、タナゴバリを使うと釣りやすい。

タモロコ



生息地 中・湖

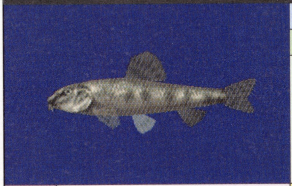
解説
コイ科の淡水魚。ホンモロコより体が太く短く、口ヒゲも長い。水田にもすむため、この名がついた。

エサ&ルアー	アカムシ・練り餌・ヘラネリ・コイネリ
体長	3～14cm
価格	3円

POINT ハリにかかるとはげしく暴れるが、一度引き寄せるとズルズル引きずられてしまう。

ツ・テ

ツチフキ



生息地 池

解説
カマツカのように、砂ごとエサを食べて、エラから砂をはき出す。池の浅瀬の砂泥にすんでいる。

エサ&ルアー	アカムシ・サシ・ブドウムシ・キジ・ピンチョロなど
体長	5～10cm
価格	5円

POINT 池ステージの小川に生息している。小さな魚なので、タナゴバリを使うと釣りやすい。

テナガエビ



生息地 中·池·湖·沼

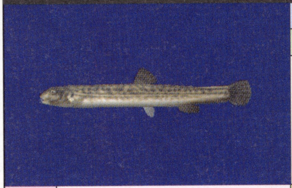
解説
淡水産のエビ。北海道以外の水草のしげった川や湖にすむ。体長の約1.5倍の長い足を持つのが特徴。

エサ&ルアー	キジ・ピンチョロ・オニチョロ・クロカワムシ
体長	6～20cm
価格	6円

POINT 各ステージの岸寄りのところにいる。エビバリを使うと釣りやすい。

ト

ドジョウ



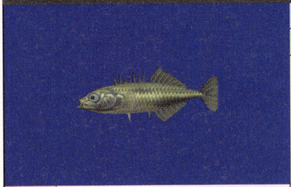
生息地 池·湖·沼

解説
細長い筒のような体で、小さなウロコがあるがヌルヌルしている。泥の底にすむが空気呼吸もできる。

エサ&ルアー	アカムシ・キジ
体長	6～20cm
価格	6円

POINT ドジョウはつかれると向きが右になる。このときに糸を巻くと、いっきに引き寄せられる。

トミヨ



生息地 池

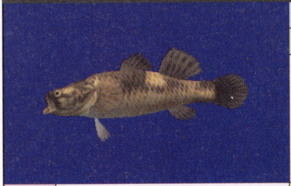
解説
トビウオ科の淡水魚。背ビレの前に6～10の小さなトゲがある。水のきれいな池にすみ、観賞用に飼育される。

エサ&ルアー	アカムシ・サシ・ハチの子・エビ・シュリンプなど
体長	2～5cm
価格	2円

POINT 動きが細かく、引き寄せるタイミングがつかみづらい。ハリはタナゴバリを使うといい。

ナ

ドンコ



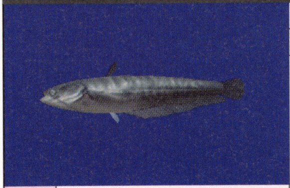
生息地 中・清

解説
ハゼに似ているが、腹ビレが吸盤になってない。池や川などに生息し、食べるとおいしい。

エサ&ルアー	キジ・ピンチョロ・エビ・小さな魚・シャロークランクなど
体長	5～25cm
価格	5円

POINT 一度引き寄せてもすぐ元気になって暴れ出す。こうした小魚は、少しずつ糸を巻いていこう。

ナマズ



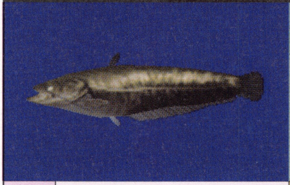
生息地 池・沼

解説
頭と口が大きく、口ヒゲが4本ある。ウロコがなく、体はヌルヌルしている。川や沼の砂底にすむ。

エサ&ルアー	キジ・貝のむき身・魚・ゴカイ・ノイジー・フロッグなど
体長	12～25cm
価格	12円

POINT 初夏から秋の間しか釣れない。ルアーで釣るなら、底に沈むものを選ぼう。

大ナマズ



生息地	沼

解説
頭と口が大きく、とくに口には4本のヒゲがある。川や湖、沼などにすみ、小魚やカエルを食べる。

エサ&ルアー	体長	価格
キジ・ジャリメ・魚・カエル・クロー・ペンシルベイトなど	25～100cm	25円

POINT エサ釣りでねらうなら、サオはモロコ竿、ハリは丸セイゴ、エサはカエルにしよう。

ニゴイ



生息地	下・沼

解説
コイのようだが、体形はコイより細長い。口ヒゲもコイは4本だが、ニゴイは2本なので区別できる。

エサ&ルアー	体長	価格
アカムシ・キジ・ピンチョロ・エビ・魚・ミノージグなど	25～50cm	25円

POINT 川の魚だが、つかれると海の魚のように背ビレが開く。このときに引き寄せよう。

ニジマス



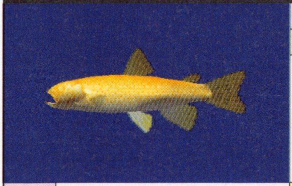
生息地	清・山

解説
サケ科の淡水魚。体に美しい赤紫色の縦オビがあるので、この名がある。食用魚として親しまれる。

エサ&ルアー	体長	価格
サシ・キジ・オニチョロ・イクラ・魚・シュリンプなど	11～25cm	11円

POINT 清流ステージではドライタイプ、山上湖ステージではウェットタイプのフライが向いている。

ニジマス（白色）



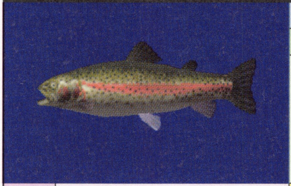
生息地	山

解説
ごくまれに生まれる、体の色素がないニジマス。アルビノと呼ばれるもので、非常に貴重。

エサ&ルアー	体長	価格
サシ・キジ・ブドウムシ・ピンチョロ・イクラなど	11～34cm	11円

POINT 大きさはふつうのニジマスだが、大ニジマスにも負けないファイトをする。

大ニジマス



生息地	山

解説
体に美しい赤紫色の縦オビがあるのが特徴。コイやウナギと同様、食用として利用される。

エサ&ルアー	体長	価格
サシ・キジ・ピンチョロ・魚・練り餌・ラバージグなど	25～80cm	25円

POINT 大ブラウントラウトやカワマスにジャマされたくないのなら、キジをエサにするといい。

ハクレン



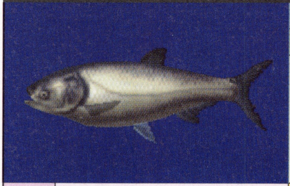
生息地	下・中

解説
目が下寄りについていて、ウロコが小さい。バター焼き、みそ煮などで料理するとおいしい。

エサ&ルアー	体長	価格
練り餌・ヘラネリ・コイネリ・おかゆネリ・イモ・ほうれん草など	15～30cm	15円

POINT 動物系のエサには食いつかない。パワーがあるので、コイ竿とコイバリを用意しよう。

大ハクレン



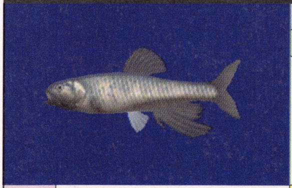
生息地	下

解説
目がやや下寄りについている。ウロコは小さく、体は銀色。植物性プランクトンを好んで食べる。

エサ&ルアー	体長	価格
練り餌・ヘラネリ・コイネリ・おかゆネリ・イモ・ほうれん草など	30～100cm	30円

POINT 河口の近くにポイントが集中している。エサはおかゆネリがいちばん安上がり。

ハス



生息地	下・中・湖

解説
外見はオイカワに似ているが、口がへの字型に曲がっている。アユなどの小魚を好んで食べる。

エサ&ルアー	体長	価格
キジ・エビ・魚・シュリンプ・シンキングミノーなど	15～35cm	15円

POINT 日本のコイの仲間では、唯一の肉食魚なので、ルアー釣りで楽しむことができる。

ヒ

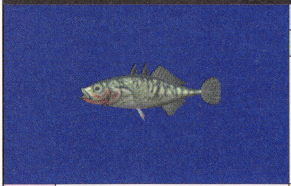
ハゼ



生息地	河・下
解説	腹面が平たく、左右の腹ビレは吸盤になっている。藻や小魚などを食べ、釣り魚として人気が高い。
エサ&ルアー	ゴカイ・ジャリメ・人工ワーム・サナギ・サザエなど
体長	8～28cm
価格	8円

POINT 釣りの練習にもってこいの魚。どんなエサにも食いつくので、ボラやスズキのシカケでもかかる。

ハリヨ



生息地	清
解説	背中に3つのトゲがあり、頭には板状になったウロコが並んでいる。ごく一部の地域の清流にすむ。
エサ&ルアー	アカムシ・ピンチョロ・オニチョロ・クロカワムシなど
体長	2～7cm
価格	2円

POINT アカムシをエサにすると、ヤマメやサツキマスにジャマされずに釣れる。

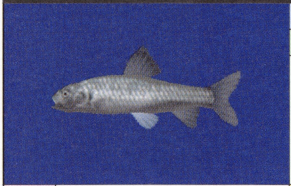
ヒイラギ



生息地	河
解説	体にトゲが多く、植物のヒイラギに似ているのでこの名がついた。砂底で群れをなして生息する。
エサ&ルアー	ゴカイ・ジャリメ・アオイソメ・人工ワーム・イセエビなど
体長	6～13cm
価格	6円

POINT ポイントがとてもせまいため、なかなか釣れない。ウキ釣りよりも落とし込み釣りに向いている。

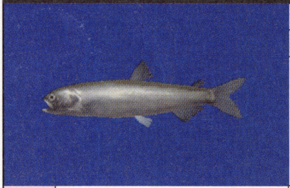
ヒガイ



生息地	下・中・湖
解説	口に2本の短いヒゲがあり、塩焼きなどにするとおいしい。明治天皇が好んで食べたといわれる魚。
エサ&ルアー	アカムシ・サシ・ブドウムシ・キジ・ピンチョロなど
体長	10～22cm
価格	10円

POINT 下流ステージではアカムシをエサにしよう。カジカにジャマされずに釣ることができる。

ヒメマス



生息地	山
解説	別名ベニマス。10度以下の低い水温の湖などに生息する。釣り人からの人気が高く、とてもおいしい。
エサ&ルアー	サシ・キジ・イクラ・エビ・魚・シュリンプ・ラバージグなど
体長	10～20cm
価格	10円

POINT イクラをエサにするとよく釣れる。あまり大きくはないが、釣りごたえがある魚だ。

大ヒメマス

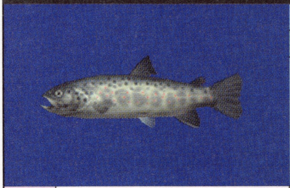


生息地	清
解説	北海道の阿寒湖など、10度以下の低い水温の場所にすむ。動物性プランクトンを好む。別名はベニザケ。
エサ&ルアー	サシ・キジ・イクラ・エビ・魚・シュリンプ・クローなど
体長	40～88cm
価格	40円

POINT マスの中ではいちばん体が大きい。エサ釣りなら、モロコ竿と丸セイゴを使うのがベストだ。

フ

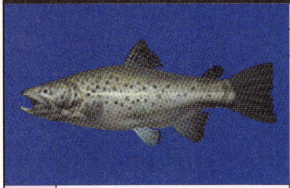
ブラウントラウト



生息地	清・山
解説	昆虫から小魚・ネズミまで食べる肉食性の魚。湖や川など、流れがゆるやかな場所に生息する。
エサ&ルアー	ピンチョロ・エビ・魚・練り餌・シャローサスペンドミノーなど
体長	15～30cm
価格	15円

POINT ブラウントラウトだけを釣りたいのなら、マウスを使ってルアー釣りをしよう。

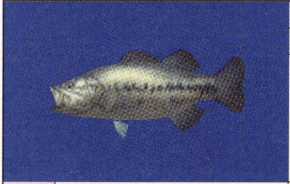
大ブラウントラウト



生息地	山
解説	川や湖にすむ肉食型の魚。小型のものは昆虫などを食べるが、大型のものではネズミまで食べてしまう。
エサ&ルアー	ピンチョロ・エビ・大きな魚・練り餌・クランク・クローなど
体長	30～111cm
価格	30円

POINT マスの中では、もっともルアー釣りに向いている。サオとルアーは大きいものを選ぼう。

ブラックバス



生息地 池・湖

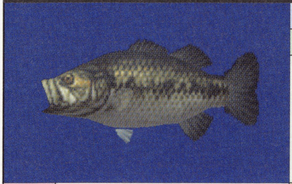
解説

ゲームフィッシングで人気が高い、アメリカ原産の大型魚。バター焼きやムニエルにするとおいしい。

エサ&ルアー	キジ・ピンチョロ・魚・シュリンプ・サスペンドミノーなど	体長	12～25㎝
		価格	12円

POINT ルアー釣りに向いた魚。ブルーギルやハスにジャマされないよう、大きいルアーを選ぼう。

大ブラックバス



生息地 湖

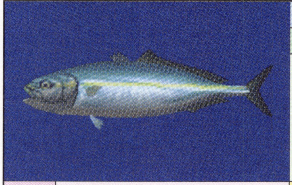
解説

アメリカ産で、昆虫やエビなどを食べる魚。ゲームフィッシングの対象として、根強い人気を持つ。

エサ&ルアー	キジ・ピンチョロ・魚・シュリンプ・サスペンドミノーなど	体長	25～74㎝
		価格	25円

POINT ハスやウナギにジャマされないよう、大きいルアーで釣るようにしよう。引きはかなり強い。

ブリ



生息地 防

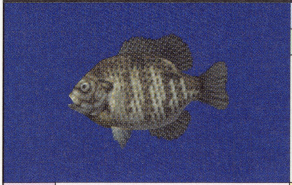
解説

各地の沿岸に分布する回遊魚。若いものは、ワラサやメジロと呼ばれる出世魚のひとつ。

エサ&ルアー	イセエビ・イワシ・アジ・スプーン・ミノージグなど	体長	60～125㎝
		価格	60円

POINT 強力なパワーの持ち主。エサで釣るなら、モロコ竿で釣ろう。

ブルーギル



生息地 池・湖

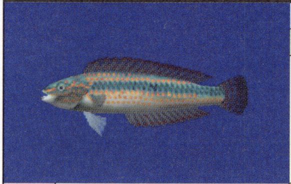
解説

体が平べったく、体高が高い。水生昆虫や水草などを食べ、日本各地の湖や池などに生息する。

エサ&ルアー	キジ・ピンチョロ・イクラ・エビ・魚・サスペンドミノーなど	体長	12～35㎝
		価格	12円

POINT 湖ステージより池ステージのほうが釣りやすい。ルアー釣りをするなら小型のものを選ぼう。

ベラ



生息地 河・防

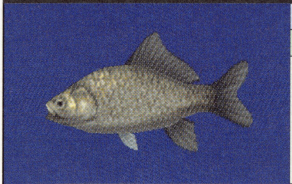
解説

温帯や熱帯に分布し、藻の間などに生息。おもに観賞用として飼育されるが、食用にされることもある。

エサ&ルアー	ゴカイ・オキアミ・イセエビ・サナギ・マメガニなど	体長	11～34㎝
		価格	11円

POINT 引き寄せやすい魚で、メジナやイシダイ、クロダイ釣りをしてるとかかることが多い。

ヘラブナ



生息地 池・沼

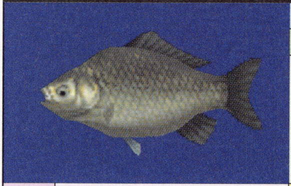
解説

体高が高いので、ほかのフナ科の魚と区別しやすい。別名ゲンゴロウブナ・カワチブナ。

エサ&ルアー	アカムシ・キジ・練り餌・イモ・ゴカイ・ジャリメなど	体長	12～25㎝
		価格	12円

POINT ヘラ竿やヘラスレなど、専用の釣り具が多いが、マブナやキンブナのシカケでも釣れる。

大ヘラブナ



生息地 池

解説

体高が高いのが特徴。別名ゲンゴロウブナ。日本各地にすみ、釣り人にはなじみ深い魚。

エサ&ルアー	アカムシ・キジ・練り餌・イモ・ゴカイ・ジャリメなど	体長	25～55㎝
		価格	25円

POINT ヘラブナ用のサオとハリよりも、コイ用のサオとハリを使ったほうが抵抗されずに釣れる。

ボラ



生息地 下

解説

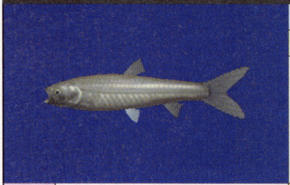
体は丸みをおびていて細長く、頭の部分が平らでやや広い。成長するとトドと呼ばれる出世魚。

エサ&ルアー	ゴカイ・ジャリメ・アオイソメ・イワイソメ・人工ワームなど	体長	25～80㎝
		価格	25円

POINT 釣れるポイントとエサがハゼと重なっている。ハゼ用のシカケにかかると苦戦するぞ。

マ

ホンモロコ



生息地 湖

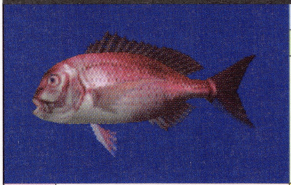
解説

動物性プランクトンなどを食べる肉食性の魚。タモロコに似ているが、体はこちらのほうが細長い。

エサ&ルアー	アカムシ・サシ・キジ・エビ・練り餌・シュリンプなど	体長	7～17cm
		価格	7円

POINT ワカサギとポイントが近いため、ワカサギ釣りのハズレとしてよくかかる。

マダイ



生息地 防

解説

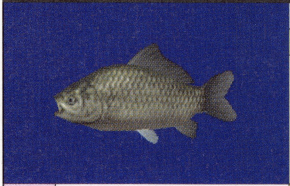
体はタイのように平ら。水深30～100mの間に生息する。古くから食用として人気が高い。

エサ&ルアー	ゴカイ・オキアミ・ザリガニ・イワシ・イワシ・スプーンなど	体長	25～70cm
		価格	25円

POINT クロダイに似た形をしているが、引く力はマダイのほうが圧倒的に強い。

ム

マブナ



生息地 中・沼

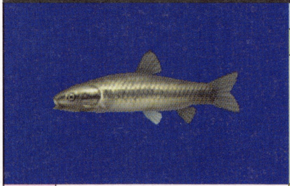
解説

湖や沼などに生息。卵はドジョウなどの魚でも受精できるので、メスだけでも繁殖できる。

エサ&ルアー	アカムシ・キジ・練り餌・ヘラネリ・コイネリなど	体長	12～30cm
		価格	12円

POINT 動きつかれると魚の向きが右になる。抵抗する力もあまりないので釣りやすい。

ムギツク



生息地 中

解説

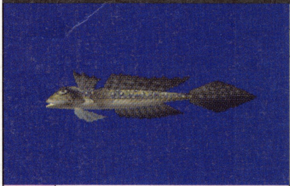
口のまわりに短いヒゲが2本ある、コイ科の淡水魚。流れのゆるやかな川にすむ。食べるとおいしい。

エサ&ルアー	アカムシ・サシ・キジ・ピンチョロ・練り餌など	体長	7～15cm
		価格	7円

POINT ポイントとエサがモツゴやアブラハヤと重なっているので、気をつけよう。

メ

メゴチ



生息地 河

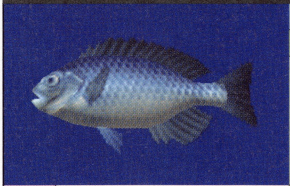
解説

長く上下に平らな体を持つ。沿岸の浅い砂の底に生息し、エビなどを食べる肉食性の魚。

エサ&ルアー	ゴカイ・ジャリメ・アオイソメ・人工ワーム・イセエビなど	体長	12～25cm
		価格	12円

POINT 釣り具屋近くの砂浜でよく釣れる。シロギスのポイントより、少し遠い場所をねらおう。

メジナ



生息地 河

解説

磯釣りの対象魚として、釣り人の人気が高い。沿岸の岩陰などにすむ。食べるとおいしい。

エサ&ルアー	ゴカイ・オキアミ・イセエビ・ザリガニ・ウニなど	体長	22～60cm
		価格	22円

POINT オキアミがいちばんの好物。引く力が強いので、ジワジワと糸を巻くようにしよう。

メダカ



生息地 池・湖・沼

解説

日本産の中でもっとも小さい淡水魚。日本各地の沼や小川などに生息する、親しみ深い魚。

エサ&ルアー	アカムシ	体長	1～4cm
		価格	1円

POINT 10cm未満の魚の中では、いちばん引く力が弱い。ハリは極小よりもタナゴバリを使おう。

メバル



生息地 防

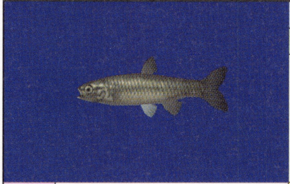
解説

カサゴ科の海の魚。背中のトゲや大きな目が特徴。釣りの対象魚として人気が高く、食用にもなる。

エサ&ルアー	ゴカイ・モエビ・ザリガニ・イワシ・ポッパーなど	体長	12～30cm
		価格	12円

POINT 防波堤ステージの深場に多い。シカケが流れないよう、投げ込み釣りで正確にねらおう。

モツゴ



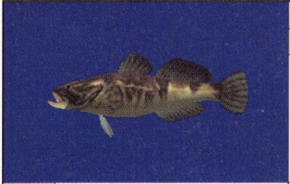
生息地	中・湖

解説
コイ科の淡水魚。湖や川など流れがゆるやかで、水草の多い場所に生息する。鳥の飼料などに使う。

エサ&ルアー	アカムシ・キジ・ピンチョロ・オニチョロ・練り餌など	体長	2~8cm
		価格	2円

POINT 中流ステージではオイカワ、湖ステージではワカサギをねらうと釣れることが多い。

ヤマノカミ



生息地	清

解説
中国の川ではよく見かけられるが、日本では筑後川にしかいない。肉食性で、夜に行動する。

エサ&ルアー	ピンチョロ・エビ・小さな魚・ディープバイブレーションなど	体長	5~17cm
		価格	5円

POINT エビをエサにすると、近くで泳ぐサツキマスにジャマされずにすむ。

ヤマメ



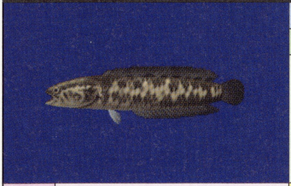
生息地	清・山・渓

解説
体の側面に小判型の模様が並び、小さな黒点が散らばっている。釣りの対象魚として人気が高い。

エサ&ルアー	キジ・ピンチョロ・イクラ・魚・ワーム・スピナーなど	体長	15~35cm
		価格	15円

POINT ピンチョロは、金アミを使っても手に入るので、お金を節約することができる。

ライギョ



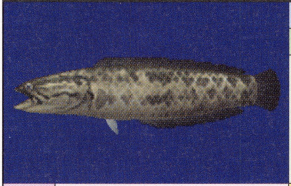
生息地	池・沼

解説
別名タイワンドジョウ、カムルチー。浅い湖や沼などにすみ、大きな口で小魚やカエルを食べる。

エサ&ルアー	キジ・エビ・魚・カエル・フローティングミノー・マウスなど	体長	12~25cm
		価格	12円

POINT ルアー釣りに向いているが、そのときは水上に浮くタイプを選ぼう。

大ライギョ



生息地	沼

解説
カムルチー、タイワンドジョウとも呼ばれる。性質はどう猛で、ヘビまで食べることがある。

エサ&ルアー	キジ・エビ・サカナ・シュリンプ・フロッグなど	体長	25~75cm
		価格	25円

POINT ルアー釣りをするなら、サオのサイズは12Fにしよう。それ以下のサイズだと逃げられる。

ワカサギ



生息地	湖・山

解説
冬季の穴釣りや、食用として人気の高い魚。肉食性で、プランクトンや水生昆虫などを食べる。

エサ&ルアー	アカムシ・サシ・紅サシ・ブドウムシ・ハチの子など	体長	7~15cm
		価格	7円

POINT ワカサギ仕掛けを使うと、穴釣りではなくてもたくさん釣ることができる。

ワカシ



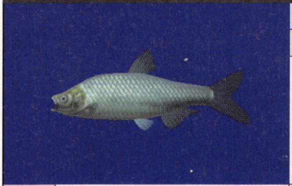
生息地	防

解説
出世魚、ブリの幼魚時期の名前。背中が暗青色、腹が銀白色で、側面に黄色の縦オビが走る。

エサ&ルアー	モエビ・オキアミ・イワシ・シャロークランクなど	体長	12~25cm
		価格	12円

POINT パワーはブリより小さいが、ブリよりハデに抵抗する。小さくてもあなどらないように。

ワタカ



生息地	中・湖

解説
コイ科の淡水魚。水草やプランクトンなどを食べる、雑食性の魚。背中が青褐色、腹は銀色をしている。

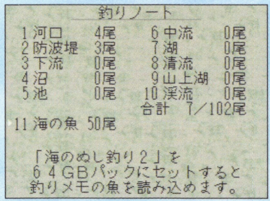
エサ&ルアー	アカムシ・サシ・キジ・ピンチョロ・エビ・練り餌・イモなど	体長	15~30cm
		価格	15円

POINT ポイントが集中しているのは中流ステージ。とくに下流ステージに近い橋の下は穴場だ。

海の魚について

ゲームボーイ版

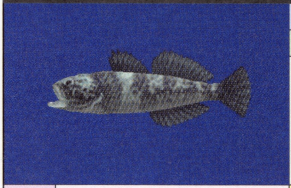
ゲームボーイソフト「海のぬし釣り2」を接続すれば、釣ってある全56匹分の魚データを「釣りノート」へ移すことができる。ただし、そのうちすでに「ぬし釣り64」で釣っている魚は、読みこめないので注意。ここからは、「海のぬし釣り2」でしか読みこめない魚と最初から「ぬし釣り64」にいる、全37匹の魚を解説していくぞ。



◀「海の魚」のほとんどは、GB版の魚だ。

ア・イ

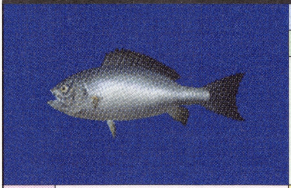
アナハゼ



生息地	海
解説	褐色や赤褐色、緑褐色など、体の色に大きな個体差がある。アイナメに似ているがウロコがない。
エサ&ルアー	（※）実際にはゴカイ・ジャリメなどを好む。
体長	7〜25㎝
価格	7円

POINT ゲームのスタート時から、釣りノートに記載されている。釣り堀には現れない。

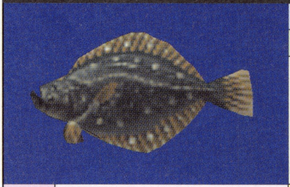
イサキ



生息地	海
解説	体がやや細長い、サキ科の魚。本州の中部より南側の沿岸に生息している。刺身（さしみ）にするとおいしい。
エサ&ルアー	実際にはゴカイ・オキアミ・アサリなどを好む。
体長	17〜50㎝
価格	17円

POINT 魚の向きが左から右に変わったときが、引き寄せるチャンス。糸は少しずつ巻いたほうがいい。

イシガレイ



生息地	海
解説	体は平らな卵形。目は体の右側にある。各地の沿岸の砂泥地にすんでいて、河口へ入ることもある。
エサ&ルアー	実際にはゴカイ・サナギ・アサリなどを好む。
体長	20〜60㎝
価格	20円

POINT カレイやヒラメよりも抵抗（ていこう）する。動きが止まったら、少しずつ糸を巻こう。

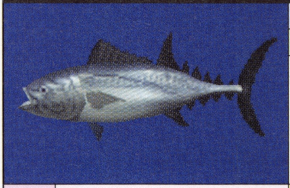
イスズミ



生息地	海
解説	海底の岩陰などにすんでいる魚。体はだ円形で、青褐色。磯釣りの対象として人気がある。
エサ&ルアー	実際にはモエビ・オキアミ・サザエ・イソガニ・ウニなどを好む。
体長	25〜70㎝
価格	25円

POINT ゲームのスタート時から、釣りノートに記載されている。釣り堀には現れない。

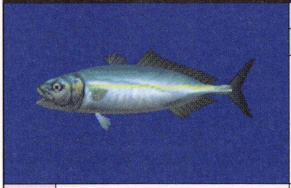
イソマグロ



生息地	海
解説	岩陰やサンゴ礁（しょう）などで、単独や少数の群れを作って行動する。口が大きく、するどい歯を持つ。
エサ&ルアー	実際にはイワシ・アジ・スプーンなどを好む。
体長	75〜200㎝
価格	75円

POINT 動きさえ止まれば引き寄せられるが、たまに止まらないまま逃げられることもある。

イナダ



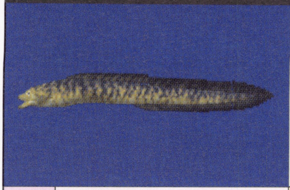
生息地	海
解説	出世魚・ブリの若魚のことで、関西ではハマチともいわれる。体長が約40〜50㎝ぐらいのものをいう。
エサ&ルアー	実際にはモエビ・オキアミ・大粒アカアミを好む。
体長	25〜50㎝
価格	25円

POINT ワラサやヒラマサよりも浅い海にいる。魚が左に進まなくなったら糸を巻こう。

（※）本物の魚が好むエサやルアーを紹介。ゲーム中では釣り堀に現れるので、エサやルアーは関係ありません。

ウ・オ

ウツボ



生息地	海

解説
ウナギに似ているが、体は平たく胸ビレがない。口は大きく歯がするどい。タコなどをエサにしている。

エサ&ルアー	実際にはオキアミ・イセエビ・ザリガニなどを好む。	体長	30～80cm
		価格	30円

POINT つかれてくると動きが止まり、棒のようになる。このときをねらって引き寄せよう。

オキエソ



生息地	海

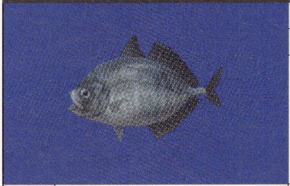
解説
体は細長く、円筒形のようになっている。大きな口を持ち、するどい歯が並ぶ。よく砂にもぐる。

エサ&ルアー	実際にはゴカイ・ジャリメ・アオイソメなどを好む。	体長	20～55cm
		価格	20円

POINT ゲームのスタート時から、釣りノートに記載されている。釣り堀には現れない。

カ

カイワリ



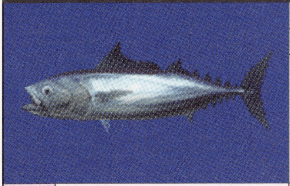
生息地	海

解説
アジ科の魚。体は平たく、卵のような円形。ヒラアジとも呼ばれ、食用魚として親しまれている。

エサ&ルアー	実際にはゴカイ・オキアミ・サザエなどを好む。	体長	12～40cm
		価格	12円

POINT 引き寄せてもすぐ抵抗してくる。ここはゆっくりと確実に、糸を巻き上げよう。

カツオ



生息地	海

解説
サバ科の魚。温帯や熱帯の海に幅広く生息する。日本では食用魚として、刺身にしてよく食べる。

エサ&ルアー	実際にはイワシ・ジグ・スイッシャーなどを好む。	体長	45～120cm
		価格	45円

POINT 動きが止まれば引き寄せられるが、パワーがあるので長期戦は覚悟したほうがいい。

カッポレ



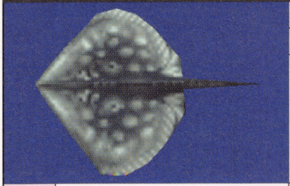
生息地	海

解説
成長すると、だんだん額がせり上がる。胸のあたりがウロコでおおわれる。刺身などにして食べる。

エサ&ルアー	実際にはゴカイ・ジャリメ・イワシ・スプーンなどを好む。	体長	35～100cm
		価格	35円

POINT 動き出すとかんたんには止まらないが、止まってしまえば楽に引き寄せられる。

ガンギエイ



生息地	海

解説
平らで、ひし形の体をしている。長い尾には小さいトゲがある。本州より南の海に生息している。

エサ&ルアー	実際にはイセエビ・イワシ・アジ・ジグなどを好む。	体長	32～65cm
		価格	32円

POINT 魚がヒラヒラと一回転し、右を向いたら引き寄せるチャンスだ。いっきに糸を巻こう。

カンパチ



生息地	海

解説
アジ科の魚。ブリによく似ているものの、体高が高く、色に青みがない。東北地方から台湾などに分布。

エサ&ルアー	実際にはイセエビ・イワシ・アジ・ジグなどを好む。	体長	50～200cm
		価格	50円

POINT ブリやヒラマサに負けないパワーの持ち主。動きが止まるまでは引き寄せないこと。

キ

キワダマグロ



生息地	海

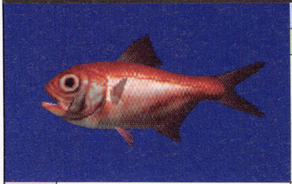
解説
体の側面が黄色く、第2背ビレと尻ビレは鎌のような形に長く伸びている。頭と目がやや小さめ。

エサ&ルアー	実際にはイセエビ・イワシ・アジ・ジグなどを好む。	体長	40～200cm
		価格	40円

POINT つかれたときに、胸ビレがパタパタと動く。この動きがないときは、魚が元気なときだ。

ク

キンメダイ



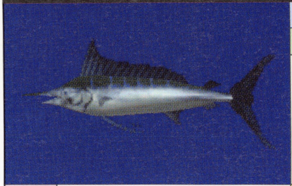
生息地：海

解説
体の色は紅色。大きな目が金色にかがやくので、この名がある。刺身や煮つけにするとおいしい。

エサ&ルアー	実際にはイセエビ・イワシ・アジ・ジグなどを好む。	体長	17～60cm
		価格	17円

POINT 動きつかれると背ビレが開くが、ほかの魚よりわかりづらいので注意しよう。

クロカジキ



生息地：海

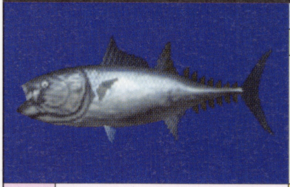
解説
体が大きく、体重が500kgに達するものもいる。死ぬと体が黒くなるので、この名がつけられた。

エサ&ルアー	実際にはイワシ・アジ・スイッシャーなどを好む。	体長	150～450cm
		価格	150円

POINT 強大なパワーの持ち主。動きが完全に止まるまでは、絶対に糸を巻かないこと。

コ

クロマグロ



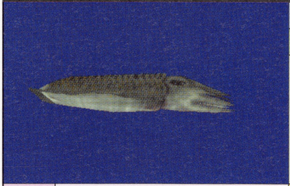
生息地：海

解説
マグロ科の魚の中で、胸ビレがもっとも短い。温帯や熱帯の海に生息し、体重が600kg以上になるものも。

エサ&ルアー	実際にはアジ・ジグ・ミノー・ペンシルベイトなどを好む。	体長	140～300cm
		価格	140円

POINT クロカジキに負けないぐらいのパワーの持ち主なので、釣り上げるにはガマンが必要だ。

コウイカ



生息地：海

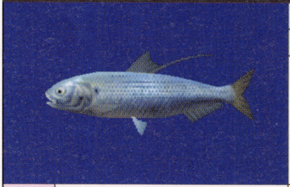
解説
本州中部より南に分布する。生きているときは体が暗褐色で、オスには横じまがある。食用になる。

エサ&ルアー	実際にはイセエビ・ザリガニ・イワシなどを好む。	体長	22～45cm
		価格	22円

POINT 動きからは、つかれているかどうかわかりづらい。糸がたるんだときに引き寄せる。

サ

コノシロ



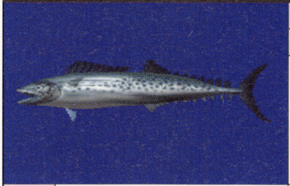
生息地：海

解説
若魚をジャコやシンコ、10cm前後のものをコハダやツナシなどと呼ぶ。寿司ダネとして人気が高い。

エサ&ルアー	実際にはモエビ・オキアミ・大粒アカアミを好む。	体長	12～35cm
		価格	12円

POINT ゲームのスタート時から、釣りノートに記載されている。釣り堀には現れない。

サワラ



生息地：海

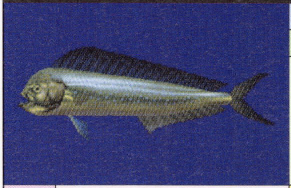
解説
沿岸の表層を群れを作って泳ぐが、冬になると深場へもぐる。日本では瀬戸内海でよく釣れる。

エサ&ルアー	実際にはサナギ・クロアワビ・アサリ・イワシなどを好む。	体長	50～100cm
		価格	50円

POINT 泳ぎ出すと止まらないうえ、抵抗する力も強い。釣り上げるまでに時間のかかる魚だ。

シ

シイラ



生息地：海

解説
体は平らで、背ビレが頭から尾ビレ近くまである。とくにオスは前頭部がせり出してくる。

エサ&ルアー	実際にはイワシ・アジ・スイッシャーなどを好む。	体長	50～200cm
		価格	50円

POINT 背ビレが開いても、たまに元気なときがある。そういう場合は、無理に糸を巻かないように。

シャコ



生息地：海

解説
砂泥地に穴を掘って生息する。エビに似ているが、体が平たく、腹部の幅が広い。寿司ダネで人気。

エサ&ルアー	実際にはゴカイ・アオイソメ・モエビ・イセエビなどを好む。	体長	8～17cm
		価格	8円

POINT シッポの動きが止まり、糸のゆるんだときが、引き寄せるチャンスだ。

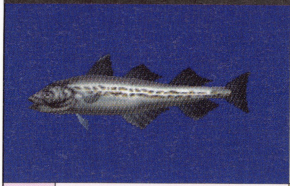
シロアマダイ



生息地	海
解説	体はあわい紅色。尾ビレに黄色い横じまがある。砂泥底に生息し、エビなどの水生動物をエサにする。
エサ&ルアー	実際にはゴカイ・ジャリメ・モエビ・オキアミなどを好む。
体長	20～60cm
価格	20円

POINT 魚がつかれると、少しだけ背ビレが開く。本当に一瞬なので、背ビレをよく観察しよう。

スケトウダラ



生息地	海
解説	タラ科の魚で、体は細長い。口が大きく、下アゴが上アゴより長いのが特徴。「たらこ」はこの魚の卵。
エサ&ルアー	実際にはモエビ・アカアミ・大粒アカアミなどを好む。
体長	32～65cm
価格	32円

POINT 3つある背ビレのうち、いちばん前の背ビレが開いたときに引き寄せられる。

テンス



生息地	海
解説	平らな体をしていて、体高も高い。口の先には上下にするどい歯がある。南日本の海に生息している。
エサ&ルアー	実際にはアオイソメ・イワイソメ・ザリガニなどを好む。
体長	15～40円
価格	15円

POINT ゲームのスタート時から、釣りノートに記載されている。釣り堀には現れない。

ニシキテグリ



生息地	海
解説	体の色がカラフルで美しく、ヒレもあざやかな魚。単独で行動する。観賞魚として人気が高い。
エサ&ルアー	実際にはゴカイ・アオイソメ・モエビなどを好む。
体長	2～10cm
価格	2円

POINT 山上湖のイベント（P62イベント2参照）で手に入る魚。魚屋で売ることもできる。

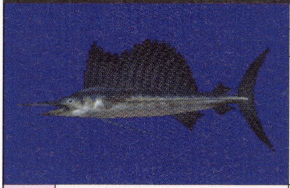
ネコザメ



生息地	海
解説	頭の形がネコを思わせるので、この名がついた。歯が強く、かたいサザエのカラもかみくだく。
エサ&ルアー	実際にはゴカイ・オキアミ・サザエ・マメガニなどを好む。
体長	50～150cm
価格	50円

POINT 動きつかれると、完全に動きが止まる。引き寄せるタイミングがわかりやすい魚だ。

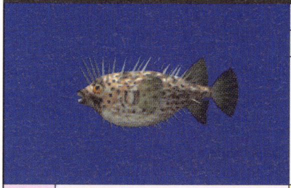
バショウカジキ



生息地	海
解説	巨大な第1背ビレが特徴で、体高よりも高い。日本では、四国や九州などでよく釣ることができる。
エサ&ルアー	実際にはイワシ・アジ・スイッシャーなどを好む。
体長	125～300cm
価格	125円

POINT クロカジキよりも深場にもぐりやすい。姿が見えにくいときは魚の動く音を聞きわけよう。

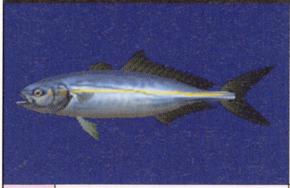
ハリセンボン



生息地	海
解説	危険を感じると、水や空気を吸って体をふくらませ、多くのトゲを出す。沿岸の浅い場所に生息。
エサ&ルアー	実際にはオキアミ・イセエビ・サナギ・アサリなどを好む。
体長	15～30cm
価格	15円

POINT かなり抵抗するが、つかれるとこちらの正面を向くようになる。そのときがチャンスだ。

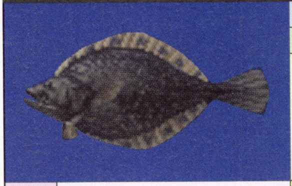
ヒラマサ



生息地	海
解説	ブリに似ているが、体がより平たく、体の横の黄緑色のオビがはっきりしている。日本の暖海域に生息。
エサ&ルアー	実際にはオキアミ・イセエビ・イワシ・スプーンなどを好む。
体長	40～150cm
価格	40円

POINT ハリにかかるといっきに泳ぎ出す。動きが完全に止まるまでは引き寄せないようにしよう。

ヒラメ



生息地	海

解説

カレイが右なら、ヒラメの目は左側。両アゴに犬歯のようなするどい歯を持つ。煮つけがおいしい。

エサ&ルアー	実際にはイセエビ・イワシ・スプーンなどを好む。	体長	30～100cm
		価格	30円

POINT パワーはあるが、動きが止まるといっきに引き寄せられる。わりと釣りやすい魚だ。

ブダイ



生息地	海

解説

ベラに似ているが、体高が高く、頭も大きい。体の赤いのがメスで、青いのがオスと区別できる。

エサ&ルアー	実際にはゴカイ・オキアミ・トコブシ・マメガニなどを好む。	体長	17～60cm
		価格	17円

POINT 抵抗する力が強い魚で、一度には引き寄せられない。糸は少しずつ巻いていこう。

マダコ



生息地	海

解説

8本の足に、編み目状に大小の吸盤がいくつもある。夜行性で、エビや貝などをエサにする。

エサ&ルアー	実際にはサナギ・ウニ・アサリ・ザリガニなどを好む。	体長	30～60cm
		価格	30円

POINT マダコはつかれると、一瞬だけ足が開く。そこをねらって引き寄せるようにしよう。

ミノカサゴ



生息地	海

解説

沿岸の岩陰などに生息し、小型のエビや魚などを食べる。背ビレ、腹ビレのトゲには毒がある。

エサ&ルアー	実際にはゴカイ・アオイソメ・オキアミ・イセエビなどを好む。	体長	15～30cm
		価格	15円

POINT ヒレに毒があるので、革手袋がないとダメージを受けてしまう。

メイチダイ



生息地	海

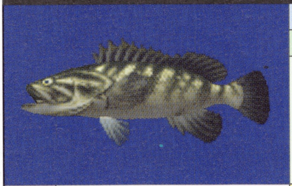
解説

若魚には体に数本の横じまがあり、そのうち1本のしまは目を通る。成長すると、しまは薄くなる。

エサ&ルアー	実際にはゴカイ・ジャリメ・オキアミなどを好む。	体長	12～35cm
		価格	12円

POINT 動きが止まっていても、背ビレが開いていなければ元気なままなので注意しよう。

モロコ



生息地	海

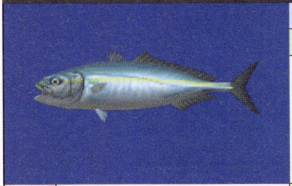
解説

関西ではクエ、九州ではアラと呼ばれる。夜行性でサバなどを食べる。鍋にするとおいしい。

エサ&ルアー	実際にはイワシ・アジ・スプーン・ミノージグなどを好む。	体長	50～150cm
		価格	50円

POINT 泳ぎ出したらなかなか止まらない。しかし、動きが止まれば、いっきに引き寄せられる。

ワラサ



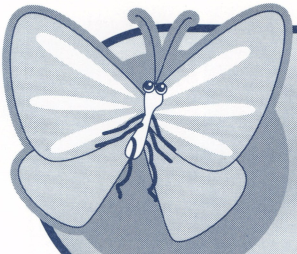
生息地	海

解説

出世魚・ブリの体長60cm前後の呼び名。関西ではメジロ、四国ではこの大きさからブリと呼ばれる。

エサ&ルアー	実際にはモエビ・オキアミ・イワシ・アジなどを好む。	体長	40～80cm
		価格	40円

POINT つかれると動きが止まり、正面や右を向くようになる。そのときをねらって引き寄せよう。



昆虫リスト
INSECT LIST

昆虫も虫とりをすることによって、どんどんノートが完成していくぞ。ここでは、魚に負けないほど数の多い昆虫について説明しよう。

昆虫は全部で118！すべて捕まえるとノートが完成！

虫ノートには、いままでに捕まえた虫が場所ごとに記録され、くわしい解説を見ることができるぞ。昆虫は全部で118種類もあって、なかには日本ではとてもめずらしい昆虫もいるのだ。どんどん昆虫を集めて、楽しい昆虫図鑑を作ろう。

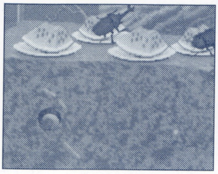


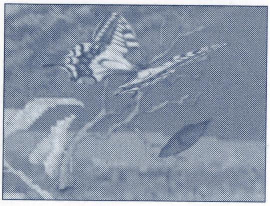
◀昆虫の中にはハチのようにこちらを攻撃してくるものもいる。虫とりの前に体力を回復させよう。

水槽で飼育して観察しよう

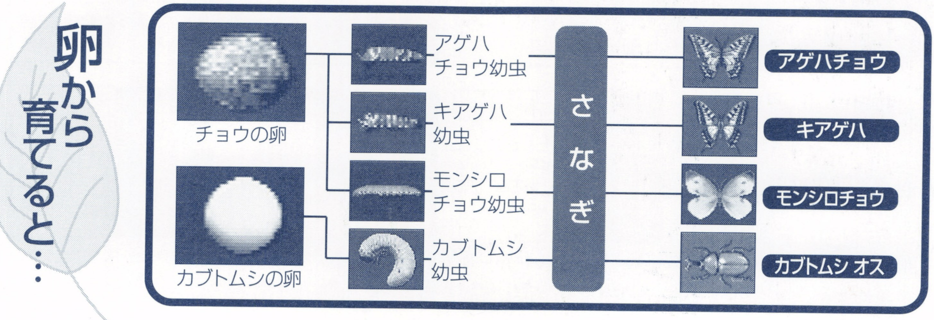
昆虫水槽では、昆虫の飼育ができるぞ。水槽の中の昆虫を虫メガネで観察してもいいし、スイカなどのエサをあげることもできるのだ。しかも、カブトムシなどの一部の昆虫は、飼育する間に卵を産んで増えることがあるぞ。昆虫の成長を楽しむこともできるのだ。

▼オスとメスのカブトムシを入れると産卵する。





▲チョウなら2匹入れるだけ。



リストの見方

生息地：昆虫がすんでいる場所。
季節：昆虫が活動する季節。
価格：昆虫を売るときの最低価格。
めずらしさ：昆虫のめずらしさをA～Eの5段階で表す。Aに近いものほど、めったに出会えない。
増えにくさ：その昆虫の増えにくさをA～Eの5段階で表す。Aに近いものほど、なかなか増えない。
解説：その昆虫の特徴や生活などを紹介。

ア

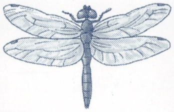
アオスジアゲハチョウ



生息地	沼
季節	夏
価格	30円
めずらしさ	A
増えにくさ	C

解説　羽に青いすじがあることから、この名がついた。熱帯アジアなどの林に生息する。

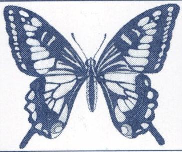
アカトンボ



生息地	池
季節	夏・秋
価格	6円
めずらしさ	E
増えにくさ	B

解説　腹が赤や黄色などのトンボの俗称で、正式名ではない。群れを作って飛ぶ。

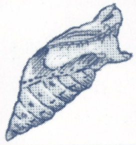
アゲハチョウ



生息地	沼
季節	夏・秋
価格	15円
めずらしさ	C
増えにくさ	C

解説　大型のチョウで、後ろ羽に尾のような突起のあるものが多い。日本での名前はアゲハ。

アゲハチョウ　サナギ



生息地	なし（※）
季節	なし
価格	20円
めずらしさ	C
増えにくさ	C

解説　アゲハチョウの幼虫が成長する前の段階。木の枝などに止まったあと、成虫になるまで身を守る。

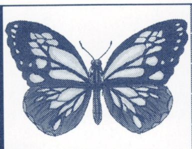
アゲハチョウ　ヨウチュウ



生息地	なし
季節	なし
価格	15円
めずらしさ	C
増えにくさ	C

解説　イモムシの形をしていて、カラタチやミカンなどの葉っぱを食べて成長する。ユズボウとも呼ばれる。

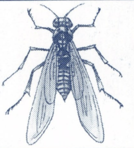
アサギマダラ



生息地	湖
季節	春・夏
価格	18円
めずらしさ	B
増えにくさ	C

解説　羽を広げると10cmほどになる大型のチョウ。カモメヅルなどの葉っぱを食べる。山林各地に生息。

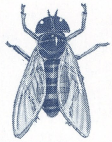
アシナガバチ



生息地	河口
季節	春・夏・秋
価格	15円
めずらしさ	C
増えにくさ	D

解説　長い足をぶらさげて飛ぶ、スズメバチ科のハチ。のき下や木などにジョウロに似た巣を作る。

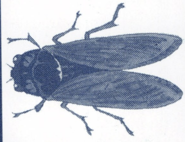
アブ



生息地	山上湖
季節	春・夏・秋
価格	6円
めずらしさ	E
増えにくさ	C

解説　2枚の羽を持つ小型の昆虫。メスは家畜から血を吸って、病気を広めることもある。

アブラゼミ



生息地	下流
季節	夏
価格	6円
めずらしさ	E
増えにくさ	B

解説　体長は約3.5cm。日本各地でよく見られるセミ。全体が黒っぽく、背と腹に白い粉がついている。

アマガエル

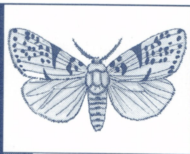


生息地	沼
季節	春・夏
価格	10円
めずらしさ	C
増えにくさ	C

解説　体長は約3～4cm。体の色は周囲の色によって変化する。小さな昆虫を食べる。大声で泣くのはオス。

※生息地・季節が「なし」とあるのは、水槽で卵からかえすものです。

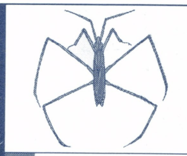
アメリカシロヒトリ



生息地	湖
季節	春・夏
価格	2円
めずらしさ	D
増えにくさ	B

解説 大きさ約6cmのガ。全身白色で、腹の横に赤い点がついている。農作物を食べる害虫。

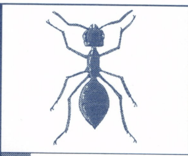
アメンボ



生息地	中流
季節	春・夏・秋
価格	2円
めずらしさ	E
増えにくさ	B

解説 捕まえると水アメのようなにおいがすることから、この名前がついた。体長1～1.5cm。

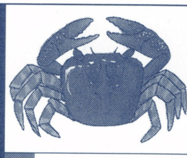
アリ



生息地	河口
季節	春・夏・秋
価格	2円
めずらしさ	E
増えにくさ	A

解説 世界中にいる体長2～5mmの昆虫。女王アリや働きアリなど、役割を分担して集団生活をする。

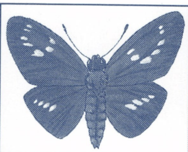
イソガニ



生息地	防波堤
季節	夏・秋
価格	7円
めずらしさ	C
増えにくさ	C

解説 各地の海岸で見られる小型のカニ。体のこうらや、はさみに青や紫のまだらがある。体長約2.5cm。

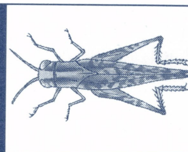
イチモンジセセリ



生息地	中流
季節	夏
価格	10円
めずらしさ	B
増えにくさ	C

解説 羽に白い「一」の字見える点があるので、この名前がついたチョウ。夏ごろに大量発生する。

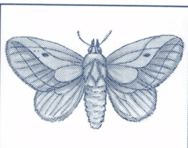
イナゴ



生息地	池
季節	夏・秋
価格	4円
めずらしさ	B
増えにくさ	A

解説 体長約4cmのバッタの仲間。夏から秋にかけてイネの葉を食べる害虫。食用にもなる。

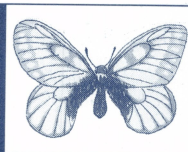
イラガ



生息地	中流
季節	夏・秋
価格	3円
めずらしさ	E
増えにくさ	B

解説 日本各地で見られる、羽に2本の茶色いしまを持つガの仲間。体長1～1.5cm。

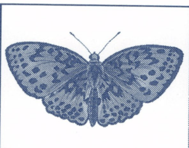
ウスバシロチョウ



生息地	中流
季節	春
価格	11円
めずらしさ	B
増えにくさ	B

解説 大きさ約6cmのアゲハチョウの一種。白く透きとおった羽を持つ。九州以外の各地で見られる。

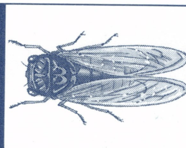
ウラギンヒョウモン



生息地	山上湖
季節	夏
価格	12円
めずらしさ	B
増えにくさ	B

解説 後ろ羽の裏に5個の銀色の点があるチョウ。夏に草原などの花に集まる。

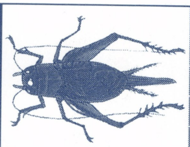
エゾゼミ



生息地	沼
季節	夏
価格	20円
めずらしさ	C
増えにくさ	D

解説 体長約7cmの大きなセミ。背中に黄色い模様がある。北海道では平地、ほかでは山地にすむ。

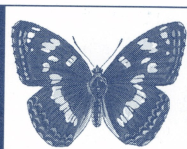
エンマコオロギ



生息地	防波堤
季節	夏・秋
価格	6円
めずらしさ	C
増えにくさ	B

解説 大型のコオロギ。オスは美しい鳴き声を出すが、農作物を荒らす場合もある。体長約3cm。

オオイチモンジ

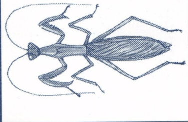


生息地	渓流
季節	夏
価格	40円
めずらしさ	A
増えにくさ	A

解説 大きさ約12cmのチョウ。後ろの羽に大きく白い「一」の字の模様があり、前の羽には白い点を持つ。

オ

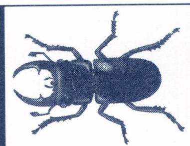
オオカマキリ



生息地	沼
季 節	夏・秋
価 格	15円
めずらしさ	C
増えにくさ	C

解説　大型のカマキリ。カマのような前足を持ち、それで昆虫を捕まえて食べる。

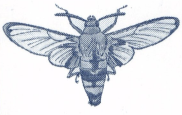
オオクワガタ



生息地	渓流
季 節	夏
価 格	120円
めずらしさ	A
増えにくさ	D

解説　日本最大のクワガタ。7cm以上の体長があるものもいる。夜行性で人の気配にびんかん。

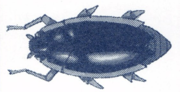
オオスカシバ



生息地	中流
季 節	夏・秋
価 格	7円
めずらしさ	B
増えにくさ	C

解説　7cmほどの大きさのガ。透明な羽と黄色く太い体を持つので、ハチに間違われることもある。

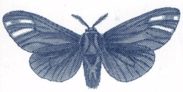
オオミズスマシ



生息地	湖
季 節	夏
価 格	4円
めずらしさ	E
増えにくさ	D

解説　平地の川や池にすみ、水に落ちた昆虫を食べる。水にもぐることもできる。体長約10mm。

オオミノガ



生息地	渓流
季 節	夏
価 格	2円
めずらしさ	D
増えにくさ	B

解説　幼虫はミノムシと呼ばれるガ。メスには羽がなく、ミノムシのまま一生をすごす。

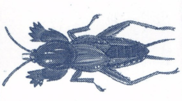
オオムラサキ



生息地	渓流
季 節	夏
価 格	42円
めずらしさ	A
増えにくさ	A

解説　6月ごろに林などで見られるチョウ。オスは美しい紫色の羽を持つ。羽を広げた大きさは約9cm。

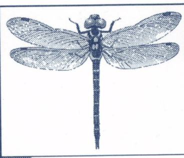
オケラ



生息地	湖
季 節	春・夏
価 格	5円
めずらしさ	C
増えにくさ	B

解説　体長約3cm。地中にすみ、ミミズや農作物の根を食べる。春と秋には、地中でジーと鳴く。

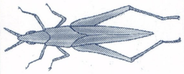
オニヤンマ



生息地	渓流
季 節	春・夏・秋
価 格	27円
めずらしさ	C
増えにくさ	C

解説　体長約8cmもある日本最大のトンボ。体には黒と黄色のしまがあり、目は美しい緑色をしている。

オンブバッタ

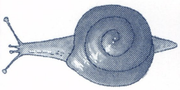


生息地	池
季 節	春・夏
価 格	12円
めずらしさ	C
増えにくさ	D

解説　メスは体長約4cm、オスは約3cm。交尾のときにオスがメスの背中の上に乗ることからこの名がついた

カ

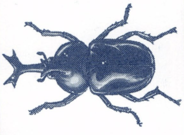
カタツムリ



生息地	河口
季 節	夏・秋
価 格	5円
めずらしさ	C
増えにくさ	A

解説　陸にすむ軟体動物。ヤスリのような舌を持ち、これで草や木の葉をけずって食べる。

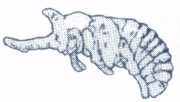
カブトムシ　オス



生息地	清流
季 節	夏
価 格	32円
めずらしさ	B
増えにくさ	B

解説　コガネムシの仲間。頭に大きなツノを持つ。クヌギなどの樹液を吸う。体長約5cm。

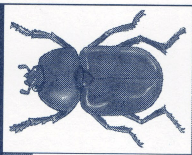
カブトムシ　サナギ



生息地	なし
季 節	なし
価 格	30円
めずらしさ	C
増えにくさ	C

解説　カブトムシのサナギ。夏の初めごろによく見かける。オスには、このときからツノがついている。

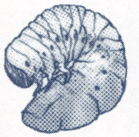
カブトムシ メス



生息地	山上湖
季節	夏
価格	22円
めずらしさ	C
増えにくさ	B

解説　オスと違ってツノがなく、体もやや小さい。こげ茶色のツヤツヤしたこうらを持つ。

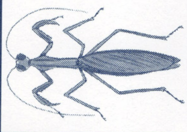
カブトムシ ヨウチュウ



生息地	なし
季節	なし
価格	20円
めずらしさ	C
増えにくさ	C

解説　くち木やたい肥の中で見つかる、カブトムシの幼虫。幼虫のまま冬をすごし、夏に成虫となる。

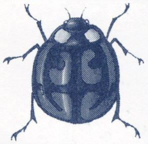
カマキリ



生息地	河口
季節	夏
価格	13円
めずらしさ	C
増えにくさ	C

解説　体長約8cm。緑色か茶色の細長い体を持ち、カマのような前足でほかの昆虫をおそう。

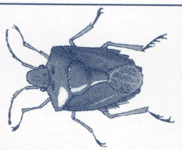
カメノコテントウ



生息地	中流
季節	春・夏・秋
価格	6円
めずらしさ	C
増えにくさ	C

解説　黄色い体に黒い模様を持つテントウムシ。模様にはいろいろな種類がある。体長約3cm。

カメムシ



生息地	中流
季節	春・夏・秋
価格	1円
めずらしさ	E
増えにくさ	B

解説　カメムシ科の昆虫のこと。カメのような6角形の体を持ち、さわると胸からくさい汁を出す。

カワトンボ

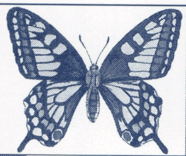


生息地	山上湖
季節	夏
価格	9円
めずらしさ	B
増えにくさ	C

解説　体長約4cmほどのトンボ。体は緑色だが、羽の色は地方によって違っている。

キ

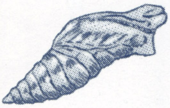
キアゲハ



生息地	湖
季節	春・夏
価格	15円
めずらしさ	D
増えにくさ	C

解説　ふつうのアゲハチョウより黄色いために、この名がついた。大きさは約10cm。

キアゲハ サナギ



生息地	なし
季節	なし
価格	20円
めずらしさ	C
増えにくさ	C

解説　キアゲハのサナギ。体の色は茶色と緑色の2通りがある。草地の近くの木の枝などで見られる。

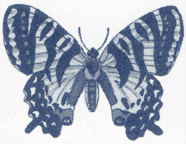
キアゲハ ヨウチュウ



生息地	なし
季節	なし
価格	15円
めずらしさ	C
増えにくさ	C

解説　キアゲハのサナギ。緑・黒・オレンジを組み合わせたカラフルな体をしており、セリなどを食べる。

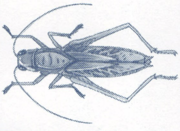
ギフチョウ



生息地	山上湖
季節	春・夏
価格	29円
めずらしさ	A
増えにくさ	B

解説　本州にだけ生息する、大きさ約5cmのアゲハチョウ。とても美しく、「春の女神」と呼ばれる。

キリギリス



生息地	湖
季節	秋
価格	7円
めずらしさ	B
増えにくさ	D

解説　体長約5cm。夏から秋の草むらにすむ。バッタに似ているが、触覚（しょっかく）が体長より長いのが特徴。

ギンヤンマ

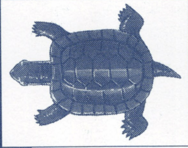


生息地	山上湖
季節	夏・秋
価格	27円
めずらしさ	B
増えにくさ	C

解説　日本全土で7、8月に見られるトンボの仲間。体は緑色だが、オスの腹は空色。体長約8cm。

ク

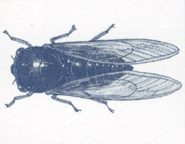
クサガメ



生息地	湖
季節	春·夏·秋·冬
価格	12円
めずらしさ	B
増えにくさ	D

解説 川や沼にすむ体長約20cmのカメ。こうらの色はこげ茶色で、足から独特のにおいを発する。

クマゼミ



生息地	渓流
季節	夏
価格	18円
めずらしさ	C
増えにくさ	B

解説 関東より南に見られるセミ。黒い体と透明な羽を持ち、夏にシャーシャーと鳴く。体長約7cm。

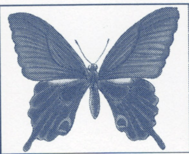
クマバチ



生息地	湖
季節	夏・秋
価格	20円
めずらしさ	E
増えにくさ	D

解説 体長約2.5cmもある、大型のミツバチ。横に広い胴体を持ち、背中には毛がびっしりと生えている。

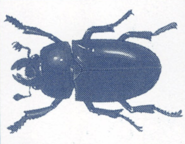
クロアゲハチョウ



生息地	池
季節	春・夏
価格	16円
めずらしさ	C
増えにくさ	C

解説 羽を広げた大きさが12cmもある大型のチョウ。名前の通り黒い体と羽を持つ、アゲハの仲間。

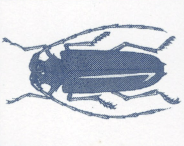
クワガタ メス



生息地	山上湖
季節	夏
価格	22円
めずらしさ	C
増えにくさ	B

解説 クワガタのメス。オスと違って、アゴは小さく目立たない。体長約3cm。

クワカミキリ

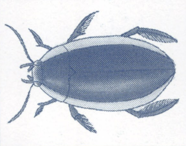


生息地	下流
季節	春・夏
価格	22円
めずらしさ	C
増えにくさ	D

解説 体長約4~5cm。茶色い体をしている。発達したアゴでイチヂクやクワを食いあらす害虫。

ケ

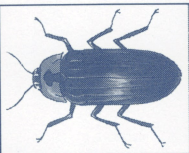
ゲンゴロウ



生息地	池
季節	春·夏·秋·冬
価格	9円
めずらしさ	B
増えにくさ	C

解説 細かい毛が生えた後ろ足で水中にもぐり、オタマジャクシなどをエサにする。体長約4cm。

ゲンジボタル

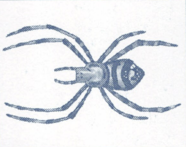


生息地	渓流
季節	夏
価格	25円
めずらしさ	E
増えにくさ	E

解説 幼虫のときに水中ですごす、世界的にもめずらしいホタル。黒い体と赤い胸が特徴。体長約18mm。

コ

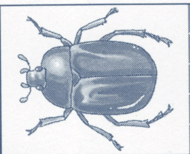
コガネグモ



生息地	湖
季節	春・夏・秋
価格	6円
めずらしさ	E
増えにくさ	A

解説 黄色と黒のしま模様を持つクモ。メスは体長約25mmと大きいが、オスの体長は約8mm。

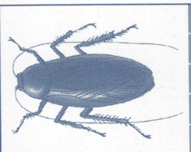
コガネムシ



生息地	湖
季節	夏
価格	9円
めずらしさ	D
増えにくさ	C

解説 緑色または赤色の体を持ち、ナラやクヌギの葉を食べる。日本各地で見られる。体長約2cm。

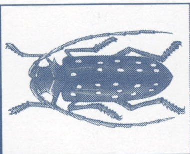
ゴキブリ



生息地	防波堤
季節	春・夏・秋
価格	2円
めずらしさ	E
増えにくさ	A

解説 つやのある黒、または茶色の体を持つ害虫。飛ぶのは苦手だが、走るのは速い。体長約1.5cm。

ゴマダラカミキリ

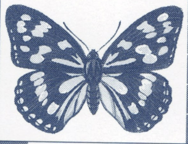


生息地	池
季節	春・夏
価格	17円
めずらしさ	B
増えにくさ	D

解説 体長3cm前後のカミキリムシの一種。体に白いはん点があり、オスの触覚は体長の2倍もある。

サ シ ス タ

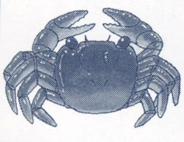
ゴマダラチョウ



生息地	中流
季　節	春・夏
価　格	15円
めずらしさ	B
増えにくさ	C

解説　日本各地で見られる、大きさ約7cmのチョウ。黒い羽に白い点がまばらについている。

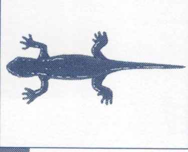
サワガニ



生息地	清流
季　節	春・夏・秋
価　格	20円
めずらしさ	B
増えにくさ	B

解説　渓流にすんでいる、日本ではただ一種のカニ。卵はメスの腹で育てられる。体長約2cm。

サンショウウオ



生息地	渓流
季　節	春・夏・秋
価　格	65円
めずらしさ	A
増えにくさ	A

解説　正しくはオオサンショウウオ。清流にすむ日本最大の両生類で、大きいものでは体長1.6mにもなる。

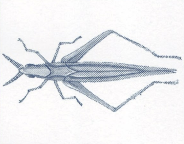
シオカラトンボ



生息地	清流
季　節	夏
価　格	26円
めずらしさ	C
増えにくさ	C

解説　日本で見られるもっとも一般的なトンボ。体長約5cm。メスはムギワラトンボという。

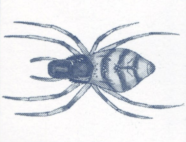
ショウリョウバッタ



生息地	中流
季　節	秋
価　格	11円
めずらしさ	C
増えにくさ	D

解説　三角形の頭をした、緑色または茶色のバッタ。メスの体長は約8cmだが、オスは約4cmと小さい。

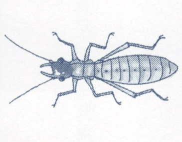
ジョロウグモ



生息地	河口
季　節	春・夏
価　格	8円
めずらしさ	D
増えにくさ	C

解説　人家の近くにアミをはるクモ。メスの体長は約25mm、オスは約7mm。メスには黄と黒のしまがある。

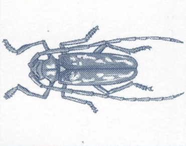
シロアリ



生息地	防波堤
季　節	春・夏・秋
価　格	3円
めずらしさ	D
増えにくさ	B

解説　アリに似ているが仲間ではない。害虫とされ、体長が3～25mmと、種類によってばらつきがある。

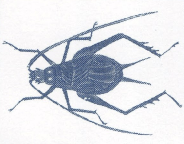
シロスジカミキリ



生息地	清流
季　節	夏
価　格	18円
めずらしさ	C
増えにくさ	D

解説　体長が約5cmにもなる大型のカミキリムシ。体に灰色の細かい毛と白いすじの模様がある。

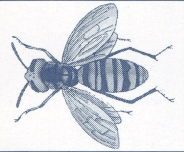
スズムシ



生息地	沼
季　節	秋
価　格	8円
めずらしさ	C
増えにくさ	C

解説　秋にリーンリーンと鳴く、コオロギの仲間。体は黒か茶色だが、足や触覚は白い。体長約2cm。

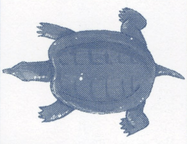
スズメバチ



生息地	中流
季　節	春・夏・秋
価　格	30円
めずらしさ	D
増えにくさ	D

解説　日本では最大のハチ。昆虫の幼虫を好み、ときにはミツバチをおそうこともある。体長約2.5cm。

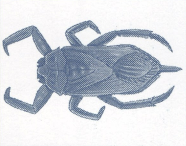
スッポン



生息地	下流
季　節	春・夏・秋・冬
価　格	30円
めずらしさ	B
増えにくさ	D

解説　緑色の丸いこうらを持ち、川や沼にすむカメ。こうらはやわらかい。体長は約30cm。

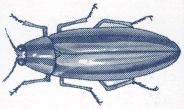
タガメ



生息地	池
季　節	春・夏・秋
価　格	70円
めずらしさ	A
増えにくさ	C

解説　体長約7cmの水生昆虫。日本では北海道以外の池や沼にすみ、大きな前足で魚やイモリをおそう。

タマムシ



生息地	沼
季節	夏
価格	28円
めずらしさ	C
増えにくさ	B

解説　美しい金緑色の体をした昆虫。その美しい羽が工芸品などに利用される。体長3～4cm。

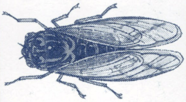
チョウトンボ



生息地	沼
季節	夏
価格	18円
めずらしさ	B
増えにくさ	E

解説　体長35mmほどのトンボの仲間。沼地の近くにすみ、チョウのようにゆっくりはばたいて飛ぶ。

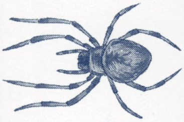
ツクツクボウシ



生息地	清流
季節	夏
価格	10円
めずらしさ	C
増えにくさ	C

解説　鳴き声から名前がついたセミ。セミの中では細長い体をしている。体長4～5cm。

ドクグモ



生息地	池
季節	春・夏・秋
価格	5円
めずらしさ	B
増えにくさ	C

解説　強い毒を持つクモ。アミをはらずに地面を歩きまわり、昆虫や小動物をおそう。体長5～22mm。

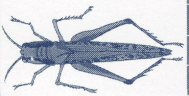
トノサマガエル



生息地	沼
季節	春・夏
価格	19円
めずらしさ	C
増えにくさ	E

解説　体長5～9cmのカエル。背中に黒いまだら模様がある。長い舌で昆虫などをとって食べる。

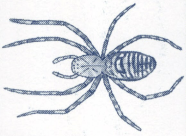
トノサマバッタ



生息地	下流
季節	夏・秋
価格	14円
めずらしさ	C
増えにくさ	C

解説　夏に日当たりのいい草地に見られるバッタ。足と胸が緑色で、ほかの部分は茶色い。全長5～7cm。

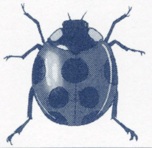
ナガコガネグモ



生息地	池
季節	春・夏・秋
価格	7円
めずらしさ	B
増えにくさ	C

解説　体長20～25mmの大型のクモ。原野などでアミをはって昆虫を捕まえる。

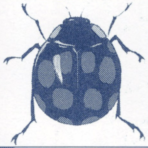
ナナホシテントウ



生息地	下流
季節	春・夏・秋
価格	7円
めずらしさ	C
増えにくさ	C

解説　日本各地でよく見られるテントウムシ。赤い体に7つの黒い点がある。体長約8mm。

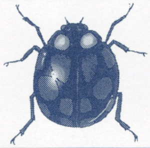
ナミテントウ（防波堤）



生息地	防波堤
季節	春・夏・秋
価格	4円
めずらしさ	C
増えにくさ	C

解説　黒い体にオレンジ色のはん点がついたテントウムシ。体の模様に変化が多い。アブラムシを食べる。

ナミテントウ（池）



生息地	池
季節	春・夏・秋
価格	4円
めずらしさ	B
増えにくさ	A

解説　黒い体に赤いはん点がついたテントウムシ。幼虫から2～3週間ほどで成虫になる。

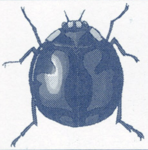
ナミテントウ（中流）



生息地	中流
季節	春・夏・秋
価格	4円
めずらしさ	B
増えにくさ	A

解説　黒い体に大きな黄色い点をつけたテントウムシ。体の模様は、親の影響を受ける。

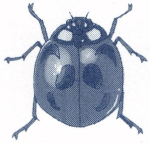
ナミテントウ（湖）



生息地	湖
季節	春・夏・秋
価格	4円
めずらしさ	B
増えにくさ	A

解説　黒い体に赤い模様がついたテントウムシ。成虫の姿のまま、集団で冬をすごす。

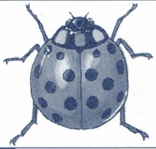
ナミテントウ（清流）



生息地	清流
季節	春・夏・秋
価格	4円
めずらしさ	B
増えにくさ	A

解説　赤い体に黒いまだら模様があるテントウムシ。日本のほかにも、中国や朝鮮に生息している。

ナミテントウ（山上湖）



生息地	山上湖
季節	春・夏・秋
価格	4円
めずらしさ	B
増えにくさ	A

解説　赤い体に黒いはん点がついたテントウムシ。赤と黒、または黄と黒が組み合った模様をしている。

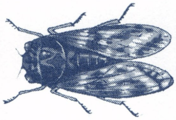
ナミテントウ（渓流）



生息地	渓流
季節	春・夏・秋
価格	4円
めずらしさ	C
増えにくさ	C

解説　黒い体に黄色い模様を持つテントウムシ。体長7～8㎜ほどの半球形の体をしている。

ニイニイゼミ



生息地	沼
季節	夏
価格	14円
めずらしさ	C
増えにくさ	D

解説　体長35㎜ほどの小型のセミ。頭と胸は黄緑色で、ほかの部分は黒い。胸にはW字の模様がある。

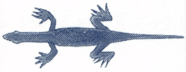
ニホンアカガエル



生息地	中流
季節	春・冬
価格	15円
めずらしさ	B
増えにくさ	D

解説　体長5～7㎝ほどのカエルで、名前の通り背中が赤い。後ろ足にだけ水かきがついている。

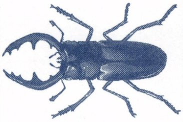
ニホントカゲ



生息地	沼
季節	春・夏・秋
価格	10円
めずらしさ	B
増えにくさ	C

解説　全長15～20㎝のは虫類。体は細長く、シッポを切り離して逃げることもある。昆虫などを食べる。

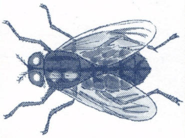
ノコギリクワガタ



生息地	山上湖
季節	夏
価格	30円
めずらしさ	B
増えにくさ	B

解説　体長4㎝ほどのクワガタ。大あごがのこぎりのようにギザギザしていることから名前がついた。

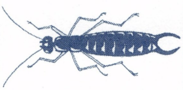
ハエ



生息地	下流
季節	春・夏・秋
価格	2円
めずらしさ	E
増えにくさ	A

解説　体長1㎝ほどの小さな昆虫。すばやく飛びまわり、舌で食べ物をなめとる。病気をうつすものもいる。

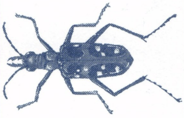
ハサミムシ



生息地	下流
季節	春・夏・秋
価格	5円
めずらしさ	E
増えにくさ	C

解説　石や枯れ葉の下にすむ、体長約2㎝の昆虫。オシリに敵から身を守るための大きなハサミがある。

ハンミョウ



生息地	山上湖
季節	春・夏
価格	10円
めずらしさ	B
増えにくさ	C

解説　紫色の体に虹色の美しい模様がある。山地にすみ、ほかの昆虫を食べる。体長約2㎝。

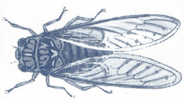
ヒキガエル



生息地	下流
季節	夏・秋
価格	18円
めずらしさ	B
増えにくさ	D

解説　体長10～12㎝の大型のカエル。背中に数多くのイボを持ち、体の横には黒いまだらがある。

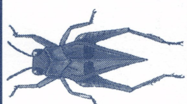
ヒグラシ



生息地	山上湖
季節	夏・秋
価格	7円
めずらしさ	C
増えにくさ	C

解説　夏の早朝や夕方にカナカナと鳴くセミ。赤茶色の体をしている。全長4～5㎝。

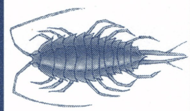
ヒシバッタ



生息地	湖
季節	夏・秋
価格	2円
めずらしさ	D
増えにくさ	A

解説 体長約8㎜の小型のバッタ。背中が平たく、ひし型に見えるところからこの名前がついた。

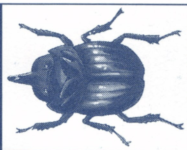
フナムシ



生息地	防波堤
季節	春·夏·秋·冬
価格	2円
めずらしさ	E
増えにくさ	A

解説 釣りのエサとしてよく使われる虫。各地の海岸で、岩の下などにすむ。体長約4㎝。

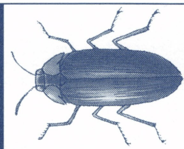
フンコロガシ



生息地	池
季節	夏・秋
価格	4円
めずらしさ	E
増えにくさ	B

解説 フンを食べるコガネムシの仲間。丸めたフンを後ろ足で転がすことから、この名前がついた。

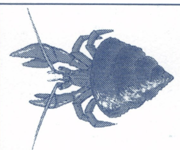
ヘイケボタル



生息地	池
季節	夏
価格	23円
めずらしさ	E
増えにくさ	E

解説 日本全土で見られるホタル。体長は約1㎝。水辺の草むらにすみ、夜に腹の部分を光らせる。

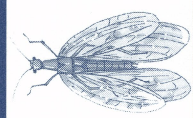
ベニホンヤドカリ



生息地	防波堤
季節	夏・秋
価格	8円
めずらしさ	C
増えにくさ	C

解説 日本各地の海岸で見られる。やわらかい腹を守るために、巻き貝のからなどに体を入れる。

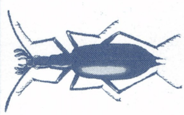
ヘビトンボ



生息地	下流
季節	夏
価格	16円
めずらしさ	B
増えにくさ	B

解説 トンボと名前がついてはいるが、実はまったく別の種類。黄色い体にこげ茶の模様がある。

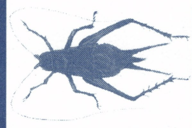
マイマイカブリ



生息地	下流
季節	春・夏・秋
価格	6円
めずらしさ	D
増えにくさ	B

解説 林や河原にすむ体長3～6㎝の昆虫。細長い頭を持ち、これをカタツムリに差しこんで食べる。

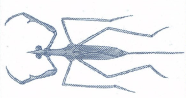
マツムシ



生息地	河口
季節	秋
価格	7円
めずらしさ	C
増えにくさ	C

解説 河原や土手の松林にすむところから、この名がついた。オスはチンチロリンと鳴く。体長約25㎜。

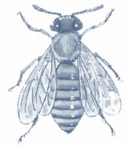
ミズカマキリ



生息地	清流
季節	春・夏・秋
価格	8円
めずらしさ	C
増えにくさ	C

解説 水中にすむカマキリに似た昆虫。全国の池や沼に生息。昆虫や小魚を食べる。体長約4㎝。

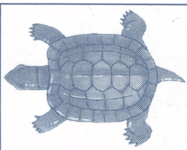
ミツバチ



生息地	池
季節	春・夏・秋
価格	10円
めずらしさ	D
増えにくさ	C

解説 日本でもっとも一般的なハチ。女王バチ、雄バチ、働きバチの3種類で集団生活をする。

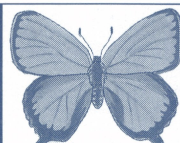
ミドリガメ



生息地	沼
季節	春·夏·秋·冬
価格	12円
めずらしさ	C
増えにくさ	D

解説 体長5㎝ほどのカメの子ども。正式な名前ではなく、ヌマガメやクサガメをこう呼ぶことが多い。

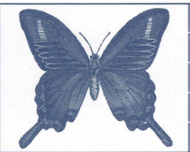
ミドリシジミ



生息地	清流
季節	夏
価格	11円
めずらしさ	B
増えにくさ	B

解説 日本各地の湿地(しっち)で見られる、大きさ4㎝ほどのチョウ。オスの羽は美しい緑色にかがやく。

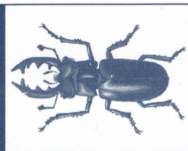
ミヤマカラスアゲハ



生息地	渓流
季節	夏
価格	20円
めずらしさ	B
増えにくさ	D

解説　羽を広げると13cmほどの大きさになるチョウ。黒い羽のふちには、青いおびがある。

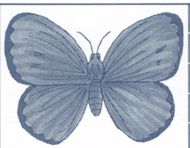
ミヤマクワガタ



生息地	渓流
季節	夏
価格	35円
めずらしさ	A
増えにくさ	B

解説　夏の山地で見られる体長3.5～7cmのクワガタ。この種類を一般的にクワガタといっている。

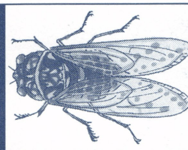
ミヤマシジミ



生息地	湖
季節	春・夏
価格	9円
めずらしさ	B
増えにくさ	C

解説　河原周辺の草地でよく見られるチョウ。オスの羽の表側は、白いふちどりがある青色をしている。

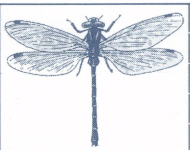
ミンミンゼミ



生息地	中流
季節	夏
価格	8円
めずらしさ	D
増えにくさ	D

解説　黒い体に緑色の模様があり、ミンミンと鳴く。全長約6cm。7月の後半ごろに、全国で見られる。

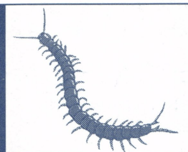
ムカシトンボ



生息地	湖
季節	春・夏
価格	17円
めずらしさ	B
増えにくさ	B

解説　生きた化石とも呼ばれる、トンボの祖先。背中に八の字の形をした模様がある。体長約5cm。

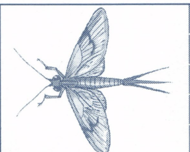
ムカデ



生息地	渓流
季節	夏・秋
価格	11円
めずらしさ	C
増えにくさ	D

解説　体長3～30cmほどの細長い昆虫。夜行性でミミズなどを食べる。目は退化している。

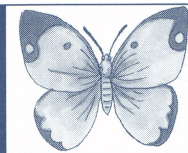
モンカゲロウ



生息地	清流
季節	春・夏
価格	2円
めずらしさ	E
増えにくさ	B

解説　川の近くにすむカゲロウの一種。川釣りのとき、魚のエサによく使われる。体長10～15mm。

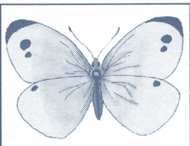
モンキチョウ



生息地	清流
季節	夏・秋
価格	5円
めずらしさ	D
増えにくさ	C

解説　大きさ4～5cmの黄色いチョウ。羽には黒いふちどりがある。メスの中には白い羽のものもいる。

モンシロチョウ



生息地	中流
季節	夏・秋
価格	5円
めずらしさ	D
増えにくさ	C

解説　日本中で見られる白いチョウ。大きさは4～5cmで、後ろ羽には黒いはん点がついている。

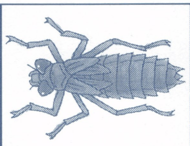
モンシロチョウ ヨウチュウ



生息地	なし
季節	なし
価格	15円
めずらしさ	C
増えにくさ	C

解説　モンシロチョウの幼虫。アオムシとも呼ばれ、ダイコンやハクサイなどの葉を食べる害虫。

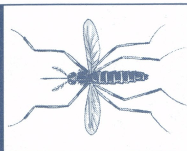
ヤゴ



生息地	山上湖
季節	春・夏・秋
価格	6円
めずらしさ	E
増えにくさ	A

解説　トンボの幼虫。筒のような体を持ち、昆虫や小魚などを食べる。大きさは種類によって違う。

ヤブカ



生息地	渓流
季節	夏・秋
価格	1円
めずらしさ	E
増えにくさ	A

解説　体長5～6mmの大型の力。正式な名前ではなく、ヤマトヤブカやキンイロヤブカなどの略称。

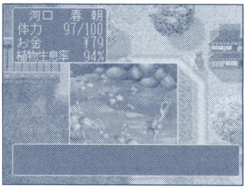


植物リスト
PLANT LIST

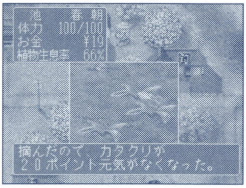
マップのあちこちに生えている草花を集めていくのも、このゲームの楽しみの1つ。ここでは、それぞれの植物が生えている場所や季節、宿屋での買い取り価格などを紹介しよう。

草花を採取してノートにチェック!

コマンドの中から「花つみ」を選ぶと、画面に植物が表示される。さっそく植物に近づいてスコップで掘り返してみよう。切り替わった画面では、植物に水をあげるか、つみとるかを選べる。つみとると、その植物が植物ノートに記録されるかわりに、生息率が下がってしまう。逆に生息率を上げたい場合は水をあげよう。植物が元気になり、画面により多く表示されるようになるのだ。植物は全部で40種類。つみとりすぎに気をつけながらノートの完成をめざそう。



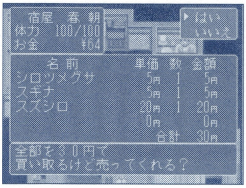
▶ジョウロがからになると、メッセージがなくなりそれ以上水をあげられない。一度立ち去ろう。



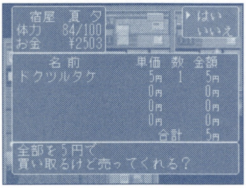
◀植物を芽のうちにつみとってしまうと、生息率が大きく下がってしまうのだ。

食べるときは毒に注意

つみとった植物は、自動的に花カゴの中に入る。植物を宿屋に持っていくと、主人が買い取ってくれるぞ。植物を増やすのにお金はかからないので、釣りがうまくなるまでのお金かせぎに利用してみよう。また、カゴの中の植物を食べて体力を回復させることもできるのだ。ただし、毒を持つ植物を食べた場合は体力が0になり、最後にセーブをしたお地蔵さまのところまで戻されてしまうよ。どんな植物が花カゴに入っているのか、よく確かめよう。



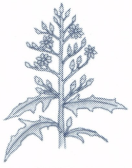
▶食べられる植物は高く売れるが、ふつうの植物はほとんどお金にならない。



◀毒を持つ植物は間違って食べないように、さっさと宿屋に売ってしまおう。

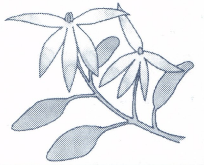
リストの見方

場　所：植物が生えている場所。
季　節：植物が生える季節。
めずらしさ：その植物のめずらしさを、A〜Cの3段階で表す。Aに近いものほど、めったに見ることができない。
増えにくさ：その植物の増えにくさを、AとBの2段階で表す。BよりもAのほうが増えにくい。
価　格：つみとった植物を宿屋に売るときの最低の価格。
解　説：その植物の特徴を紹介する。ここを読んで、毒がある植物の名前を覚えておこう。



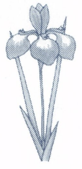
アキノノゲシ	
場　所	沼
季　節	秋
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価　格	10円

解説 各地の山野に生える、キクの仲間。くきの高さは約2mにもなる。



アゼムシロ	
場　所	中流
季　節	秋
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価　格	15円

解説 ミゾカクシの別名。各地の水田のふちなどに生えている。くきは地表をはっている。



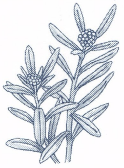
アヤメ	
場　所	湖
季　節	春
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価　格	15円

解説 池や川のふちに生えている。独特の香りを持っていて、お風呂に入れたりする。



オオバコ	
場　所	下流
季　節	夏
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価　格	10円

解説 各地の山野や道ばたでよく見かける。若葉は食べられ、葉と種は薬草になる。



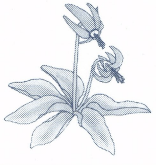
オギョウ	
場　所	清流
季　節	春
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価　格	10円

解説 白い綿毛(わたげ)を持ち、春に黄色い花を咲かせる。ハハコグサとも呼ばれる。春の七草。



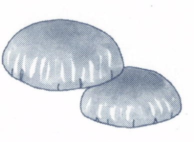
オニユリ	
場　所	山上湖
季　節	夏
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価　格	10円

解説 中国原産のユリの仲間。山野に生え、夏にはオレンジ色の花をつける。



カタクリ	
場　所	池
季　節	春
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価　格	15円

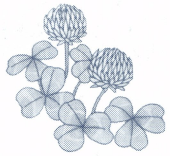
解説 山地の木陰に生えるユリの仲間。夏には紫色の花をつける。かたくりこの原料。



シイタケ	
場　所	山上湖
季　節	春・秋
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価　格	25円

解説 枯れ木に生えるキノコ。かさは黒く、くきは白い。食用として栽培(さいばい)される。

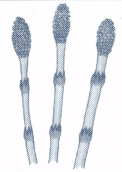
シロツメグサ



場所	下流
季節	春
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価格	5円

解説　別命クローバー。ヨーロッパから移植された牧草が日本中に広がったもの。

スギナ



場所	中流
季節	春
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価格	5円

解説　春にツクシと呼ばれるくきをのばす。ツクシは胞子をまいたあとに枯れる。

スズシロ



場所	中流
季節	春
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価格	20円

解説　ダイコンの別名。成長すると約1mほどの高さになり、春には白い花をつける。

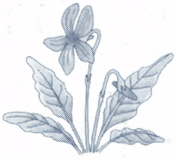
スズナ



場所	下流
季節	春
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価格	20円

解説　カブの別名。葉に不規則な切り込みがあり、春には黄色い花をつける。

スミレ



場所	清流
季節	春
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価格	15円

解説　山野の日当たりのよい場所に生える。春には紫色の花を咲かせる。

セリ



場所	渓流
季節	春・夏
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価格	15円

解説　アジアー帯の湿地に生える花。若い葉とくきは食べられる。

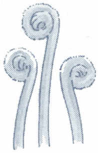
センブリ



場所	中流
季節	夏・秋・冬
めずらしさ	C
増えにくさ	B
価格	25円

解説　四角いくきを持ち､秋に白い花を咲かせる｡乾燥させたものは漢方薬に使われる。

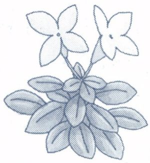
ゼンマイ



場所	山上湖
季節	春
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価格	20円

解説　夏に山中に生え､巨大なくきが土の中に埋まっている｡若芽は食べることができる。

ソナレムグラ



場所	防波堤
季節	夏
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価格	5円

解説　海岸の岩の割れ目に生える､高さ10cmほどの小さな花｡夏には白い花をつける。

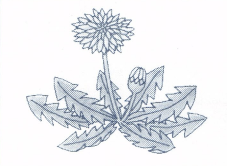
タラノキ



場所	清流
季節	春
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価格	20円

解説　山中に生え、するどいトゲを持つ木。若芽は食用に、樹皮は漢方薬に使われる。

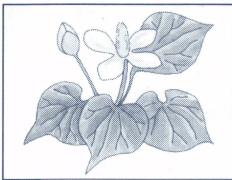
タンポポ



場所	河口
季節	春
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価格	5円

解説 日当たりのいい山野や道ばたに生える。春に黄色、または白い花をつける。

ドクダミ



場所	沼
季節	夏
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価格	20円

解説 赤味をおびた葉とくきを持ち、夏にはうすい黄色の花をつける。

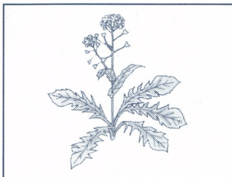
ドクツルタケ



場所	湖
季節	夏
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価格	5円

解説 とても強い毒があるきのこ。夏から秋にかけて林の中に生え、白いかさを持つ。

ナズナ



場所	中流
季節	春
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価格	10円

解説 各地の平野に生えている。春には小さな白い花をつける。若葉をゆでて食べる。

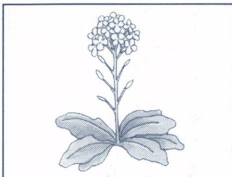
ナデシコ



場所	河口
季節	秋
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価格	20円

解説 山野や河原に生える、高さ約50cmの花。夏にピンク色の花をつける。

ナノハナ



場所	河口
季節	春
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価格	15円

解説 アブラナの別名。種から食用油をとるために、全国で栽培されている。

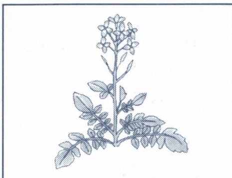
ハコベ



場所	湖
季節	春
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価格	10円

解説 春の七草の1つ。地面をはうくきを持ち、春には小さな花をたくさんつける。

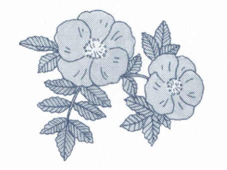
ハマダイコン



場所	防波堤
季節	春
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価格	10円

解説 海岸の砂地に生えるダイコン。根は細くてかたく、食べることはできない。

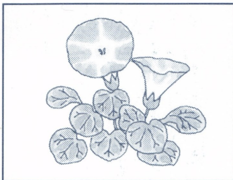
ハマナス



場所	防波堤
季節	夏
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価格	20円

解説 ナスと名前がついてはいるが、実はバラの仲間。海岸の砂地に生える。

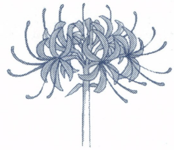
ハマヒルガオ



場所	防波堤
季節	春
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価格	15円

解説 海岸に生え、砂の中に長いくきを伸ばす。5月ごろにピンク色の花を咲かせる。

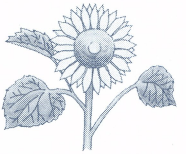
ヒガンバナ



場　所	下流
季　節	秋
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価　格	15円

解説　秋の土手や墓地に咲く、中国原産の花。別名マンジュシャゲ。毒を持っている。

ヒマワリ



場　所	湖
季　節	夏
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価　格	20円

解説　夏から秋にかけて、大きな花を咲かせる。種からは油を作ることもできる。

フキ



場　所	沼
季　節	春
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価　格	15円

解説　くきを食べることができる、キクの仲間。地中にくきをはりめぐらせて育つ。

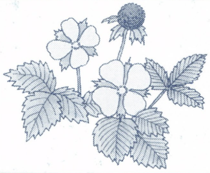
フクジュソウ



場　所	渓流
季　節	春・冬
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価　格	10円

解説　人家の近くや土手などに生え、冬から春にかけてオレンジ色の花をつける。

ヘビイチゴ



場　所	池
季　節	春・夏
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価　格	20円

解説　春にイチゴのような実をつける。毒があるといわれているが、実際には毒はない。

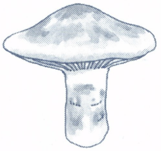
ホトケノザ



場　所	山上湖
季　節	春
めずらしさ	C
増えにくさ	A
価　格	5円

解説　日当たりのいい場所に生える雑草。春に赤い花をつける。別命カスミソウ。

マツタケ



場　所	渓流
季　節	秋・冬
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価　格	50円

解説　秋にアカマツの林に生えるきのこ。茶色のかさを持ち、食用として人気が高い。

ヤマユリ



場　所	渓流
季　節	夏
めずらしさ	B
増えにくさ	A
価　格	25円

解説　山中に生える高さ1～1.5mのユリ。夏に赤い点のついた白い花を咲かせる。

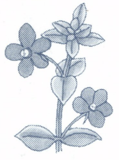
リンドウ



場　所	山上湖
季　節	秋
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価　格	15円

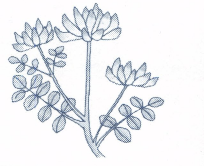
解説　北海道以外の山中に生え、秋に青い花を咲かせる。根は漢方薬として使われる。

ルリハコベ



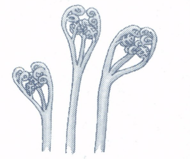
場　所	河口
季　節	春
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価　格	10円

解説　あたたかい地方の海岸に生える花。卵形の葉を持ち、春には青紫色の花をつける。



レンゲソウ	
場所	池
季節	春
めずらしさ	A
増えにくさ	A
価格	10円

解説：別名ゲンゲ。もともとはアジア大陸の花で、日本では牧草用に移植された。

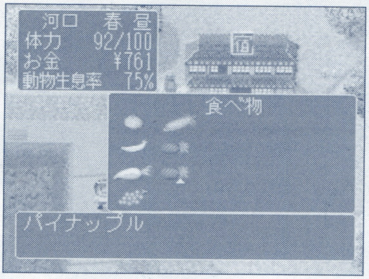


ワラビ	
場所	渓流
季節	春
めずらしさ	C
増えにくさ	A
価格	20円

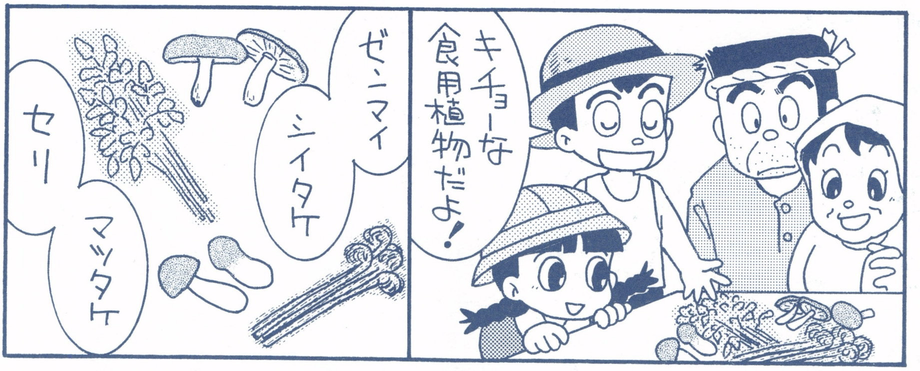
解説：山中に生えるシダの仲間。根からデンプンを取って、モチの材料にする。

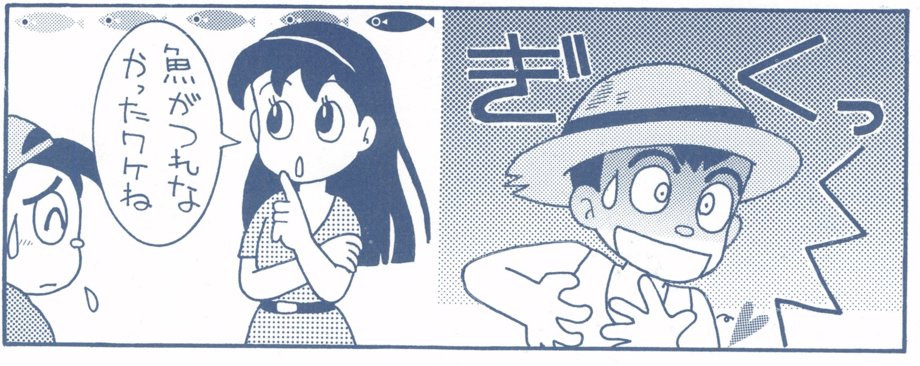
お地蔵さまにおそなえしよう

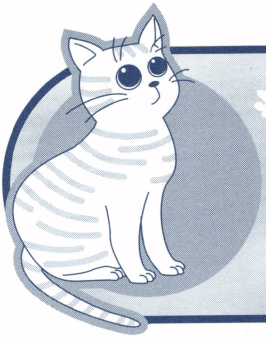
各ステージにあるお地蔵さまには、おそなえをすることができるよ。実は、おそなえをしておくと、釣りのときにハリやルアーを魚に持っていかれにくくなるのだ。ルアーの中には値段の高いものや、手に入りにくいものもある。お地蔵さまには、こまめにおそなえしよう。



▶釣った魚や食べ物なんかをおそなえしてあげよう。





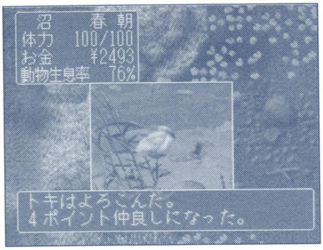


動物リスト
ANIMAL LIST

釣りや花つみのためにマップを移動していると、突然、動物に出会うことがあるよ。それぞれの動物の特徴を覚えて、対応を考えておこう。

突然現れる動物たちをノートにメモろう!

動物との出会いかたには、画面で見えている動物に近づく場合と、歩いているときにいきなり出会う場合の2種類があるのだ。出会った動物はその場で動物ノートに記録され、あとでくわしい説明を見ることができるぞ。釣りをする先で新しい動物を見かけたら、こちらから近づいてみよう。



◀ゲームには、トキやニホンカモシカといった天然記念物も登場するのだ。

動物と戦うか、なかよくなるか!?

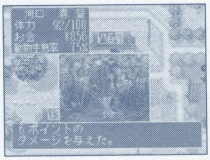
動物に出会ったら、とりあえずエサをあげてなかよくなろう。しかし動物の中には、すぐになかよくなれないヤツもいるのだ。そういう場合は武器をぶつけて追いはらうか、さっさと逃げてしまおう。のんびりしてると、動物に攻撃されてどんどん体力が減ってしまうぞ。



◀動物のかわいらしいしぐさを見ると、主人公の体力が少しずつ回復するのだ。

武器で戦う

動物に武器をぶつけると、生息率が下がってしまう。動物に出会いたくないときはどんどん攻撃しよう。もし生息率を下げたくないなら、さっさと逃げる。



▲動物を攻撃する場合は十字キーが使いやすい。

エサで友好関係

動物にエサをあげると、生息率が上がっていく。そのうち画面上に見える動物の数がしだいに増え、めずらしい動物にもかんたんに会えるようになるぞ。

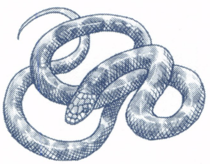


▲エサがなくなったら、動物が去っていく。

リストの見方

生息地：動物が出現する場所。
季　節：動物が活動する季節。
強　さ：動物の強さをA～Eの5段階で表す。Aに近い動物ほど強いので、戦うときは慎重に行うこと。
めずらしさ：動物のめずらしさをA～Eの5段階で表す。Aに近い動物ほど、なかなか会うことができない。
友好度：動物のなつきやすさをA～Eの5段階で表す。Aに近いほど、なかよくなりやすい。
解　説：その動物の特徴や生活など、さまざまな情報を紹介する。

アオダイショウ



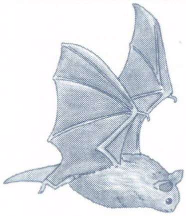
生息地	清流
季　節	春·夏
強　さ	D
めずらしさ	A
友好度	E
解説	日本ではもっとも大きいヘビ。体長1.5～2m。ネズミなどを食べる。

アナグマ



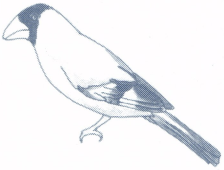
生息地	池
季　節	春·夏·秋·冬
強　さ	C
めずらしさ	D
友好度	E
解説	イタチの仲間。森の中に巣穴を作り、夜になるとエサを探す。

イエコウモリ



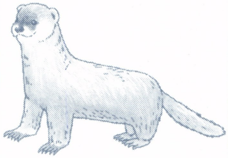
生息地	池
季　節	夏·秋
強　さ	D
めずらしさ	A
友好度	E
解説	体長4～5㎝のコウモリ。夕方ごろに飛びまわり、昆虫を食べる。

イカル



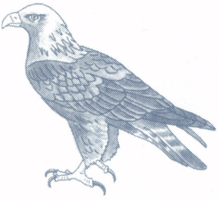
生息地	清流
季　節	春·夏·秋
強　さ	E
めずらしさ	E
友好度	B
解説	山のふもとにすみ、木の実などを食べる鳥。イカルガとも呼ばれる。

イタチ



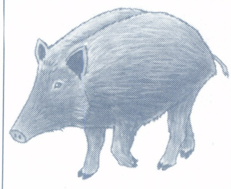
生息地	下流
季　節	秋·冬
強　さ	D
めずらしさ	D
友好度	D
解説	体長約35㎝。細長い体をしている。ネズミなどをおそって血を吸う。

イヌワシ



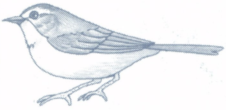
生息地	渓流
季　節	夏·秋
強　さ	C
めずらしさ	C
友好度	D
解説	全長80～90㎝の大型のワシ。しっぽに白黒の横線があるのが特徴。

イノシシ



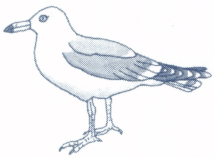
生息地	清流
季　節	夏·秋
強　さ	A
めずらしさ	C
友好度	B
解説	ブタの先祖(せんぞ)。イモやカエルなどを食べる。狂暴(きょうぼう)な性格をしている。

ウグイス



生息地	中流
季　節	春·夏
強　さ	E
めずらしさ	E
友好度	A
解説	全長約15㎝の緑色の鳥。「ホーホケキョ」と鳴く。春を代表する鳥。

ウミネコ



生息地	河口
季　節	春·夏·秋·冬
強　さ	D
めずらしさ	D
友好度	D
解説	カモメの仲間。鳴き声がネコに似ているので、この名前がついた。

オオワシ



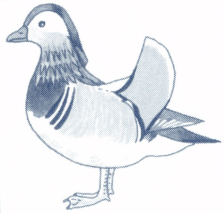
生息地	湖
季　節	冬
強　さ	C
めずらしさ	D
友好度	C
解説	北海道より北にすみ、魚などを食べる。日本の中では最大の鳥。

オコジョ



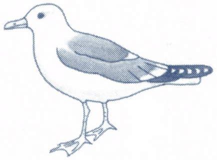
生息地	山上湖
季　節	冬
強　さ	D
めずらしさ	B
友好度	C
解説	イタチの仲間。夜にネズミやウサギをおそう。冬は体毛が白くなる。

オシドリ



生息地	湖
季　節	夏·秋
強　さ	D
めずらしさ	E
友好度	A
解説	カモの仲間。川や湖にすみ、夏は山奥の木のほら穴などに巣を作る。

カモメ



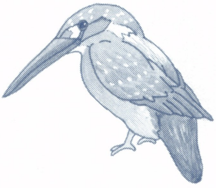
生息地	河口
季　節	春·冬
強　さ	D
めずらしさ	E
友好度	B
解説	冬に日本に来る渡り鳥。海の上を飛びまわり、イワシなどを食べる。

カラス



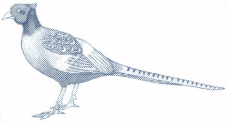
生息地	下流
季　節	春·夏·秋·冬
強　さ	D
めずらしさ	A
友好度	C
解説	人家の近くにすむ鳥。鳥の中ではもっとも頭が良いといわれている。

カワセミ



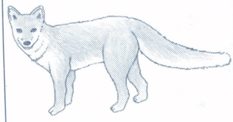
生息地	湖
季　節	春·夏
強　さ	E
めずらしさ	D
友好度	B
解説	日本の河や池にすみ、昆虫やカエルを食べる。背中の空色が美しい。

キジ



生息地	池
季　節	春·夏·秋
強　さ	D
めずらしさ	E
友好度	C
解説	しっぽの長さが体と同じくらいある鳥。日本の特産で国鳥でもある。

キツネ



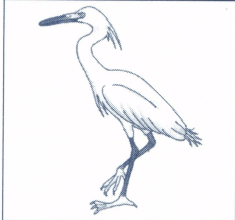
生息地	沼
季　節	春·夏·秋·冬
強　さ	D
めずらしさ	E
友好度	B
解説	イヌの仲間。体長約70cm。夜行性で、ウサギなどの動物をおそう。

コウノトリ



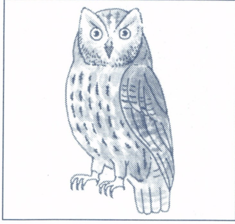
生息地	沼
季　節	冬
強　さ	D
めずらしさ	D
友好度	A
解説	松などの木の上に巣を作り、カエルや魚を食べる。天然記念物。

コサギ



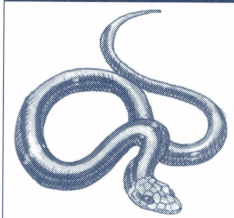
生息地	池
季節	秋・冬
強さ	D
めずらしさ	D
友好度	B
解説	サギの仲間。卵を産む時期には、頭としっぽにかざり羽が生える。

コノハズク



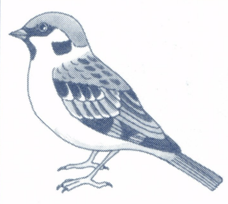
生息地	山上湖
季節	夏・秋・冬
強さ	D
めずらしさ	D
友好度	D
解説	頭に耳のような羽毛が生えている。夜行性で昆虫などを食べる。

シマヘビ



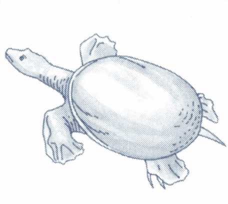
生息地	河口
季節	春・夏
強さ	C
めずらしさ	A
友好度	C
解説	体長約1mの毒のないヘビ。田んぼなどにすみ、小動物をおそう。

スズメ



生息地	下流
季節	春・夏・秋・冬
強さ	E
めずらしさ	D
友好度	A
解説	人家の屋根裏などに巣を作る。日本でもっともよく見られる鳥。

スッポン



生息地	下流
季節	春・夏
強さ	C
めずらしさ	D
友好度	E
解説	沼や池にすむカメ。口がとがっていて、カニなどを捕まえる。

タヌキ



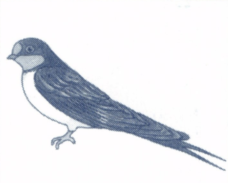
生息地	中流
季節	春・夏・秋
強さ	B
めずらしさ	E
友好度	B
解説	昼は岩穴などにすみ、夜は穴から出てエサを探す。

ツキノワグマ



生息地	渓流
季節	夏・秋
強さ	A
めずらしさ	B
友好度	C
解説	本州より南にすむ熊。首のところに三日月のような白い模様がある。

ツバメ



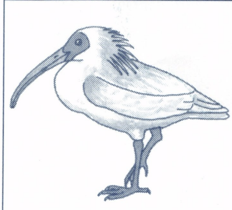
生息地	中流
季節	春・夏
強さ	D
めずらしさ	E
友好度	B
解説	春に、日本へやってくる渡り鳥。飛びながら昆虫を捕まえる。

テン



生息地	清流
季節	秋・冬
強さ	D
めずらしさ	D
友好度	C
解説	イタチの仲間。美しい毛皮を持ち、マフラーなどに使われる。

トキ



生息地	沼
季節	春・秋・冬
強さ	E
めずらしさ	D
友好度	B
解説	湿原などにすんでいる。現在の日本には1匹しか生き残っていない。

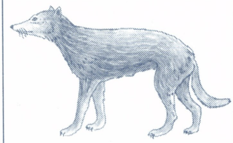
トビ



生息地	中流
季 節	春・夏・秋・冬
強 さ	C
めずらしさ	E
友好度	C

解説　タカの仲間。あまり動物をおそわず、ネズミや魚の死体を食べる。

ニホンオオカミ



生息地	山上湖
季 節	冬
強 さ	A
めずらしさ	B
友好度	B

解説　かつて日本にすんでいたオオカミ。明治38年に絶滅した。

ニホンカモシカ



生息地	渓流
季 節	秋
強 さ	B
めずらしさ	E
友好度	B

解説　シカという名前だが、実はウシの仲間。頭に約10cmのツノがある。

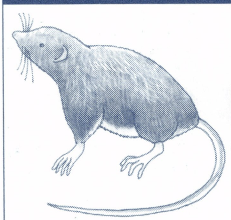
ニホンザル



生息地	清流
季 節	春・夏・秋・冬
強 さ	D
めずらしさ	E
友好度	A

解説　日本特産のサル。ほおぶくろを持つ。山に群れを作って生活する。

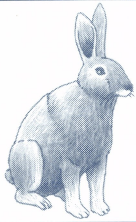
ネズミ



生息地	河口
季 節	春・夏・秋
強 さ	E
めずらしさ	B
友好度	D

解説　大きな前歯を持ち、食べ物や木材をかじる。年に数回子どもを産む。

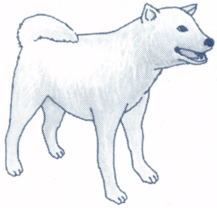
ノウサギ



生息地	湖
季 節	春・夏・秋
強 さ	E
めずらしさ	E
友好度	A

解説　野生のウサギ。ほかのウサギと比べて足が長い。冬は体が白くなる。

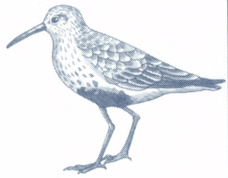
ノライヌ



生息地	沼
季 節	春・夏・秋・冬
強 さ	C
めずらしさ	D
友好度	A

解説　人に飼われていない犬。鼻と耳がとてもびんかんで、頭もいい。

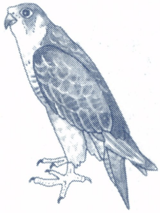
ハマシギ



生息地	防波堤
季 節	春・秋・冬
強 さ	D
めずらしさ	D
友好度	B

解説　冬を越すために日本にやってくる渡り鳥。海岸に大きな群れを作る。

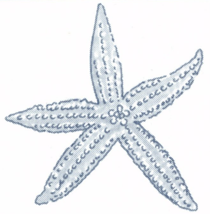
ハヤブサ



生息地	河口
季 節	秋・冬
強 さ	C
めずらしさ	D
友好度	D

解説　世界中で見られる中型の鳥。とても速く飛び、ほかの鳥をおそう。

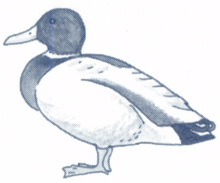
ヒトデ



生息地	防波堤
季 節	春・夏・秋・冬
強 さ	E
めずらしさ	D
友好度	E

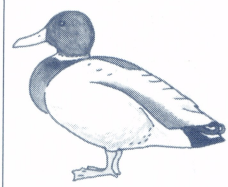
解説　人の手に似ているので、この名前がついた。海岸にすみ、貝を食べる。

マガモ（防波堤）



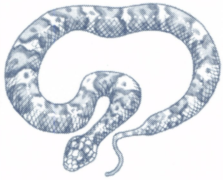
生息地	防波堤
季　節	秋·冬
強　さ	D
めずらしさ	A
友好度	D
解説	アヒルの祖先。昼は池や沼で眠り、夜に水草や小動物を食べる。

マガモ（池）



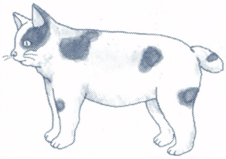
生息地	池
季　節	冬
強　さ	D
めずらしさ	B
友好度	D
解説	全長55～60cmのカモ。オスは首のまわりに白い輪がある。

マムシ



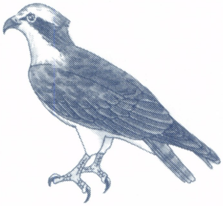
生息地	沼
季　節	春·夏·秋
強　さ	B
めずらしさ	A
友好度	E
解説	体長約60cmの毒ヘビ。水辺の草むらにすみ、ネズミなどを食べる。

ミケネコ



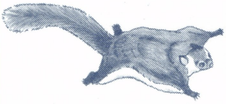
生息地	防波堤
季　節	春·夏·秋·冬
強　さ	E
めずらしさ	E
友好度	D
解説	白·黒·茶色の毛が混じった猫。足のツメは出たり引っこんだりする。

ミサゴ



生息地	防波堤
季　節	春·夏·秋
強　さ	C
めずらしさ	C
友好度	B
解説	海の近くにすみ、魚を足で捕まえる。足の裏にトゲがある。

ムササビ



生息地	湖
季　節	春·夏·秋
強　さ	E
めずらしさ	D
友好度	D
解説	リスの仲間。手足の間に膜があり、グライダーのように飛ぶ。

モグラ



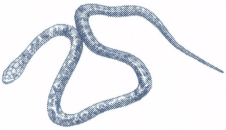
生息地	下流
季　節	春·夏·秋
強　さ	D
めずらしさ	D
友好度	D
解説	土の中にすみ、ミミズなどを食べる。目は皮ふで隠されている。

モモンガ



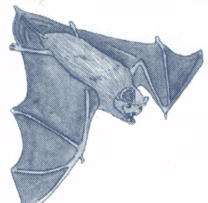
生息地	山上湖
季　節	春·夏
強　さ	D
めずらしさ	D
友好度	B
解説	ムササビに似ているが、こちらのほうが小さい。夜に昆虫などを食べる。

ヤマカガシ



生息地	中流
季　節	夏
強　さ	C
めずらしさ	A
友好度	E
解説	体長約70cmの毒ヘビ。口の奥にキバがある。怒ると首が赤く見える。

ヤマコウモリ



生息地	山上湖
季　節	春·夏·秋
強　さ	D
めずらしさ	A
友好度	E
解説	大木のほら穴などにすむ。夕方ごろ、虫を探して飛びまわる。

リ

ヤマセミ



生息地	渓流
季節	春·夏
強さ	D
めずらしさ	A
友好度	B
解説	カワセミの仲間。頭にカンムリのような羽が生えている。

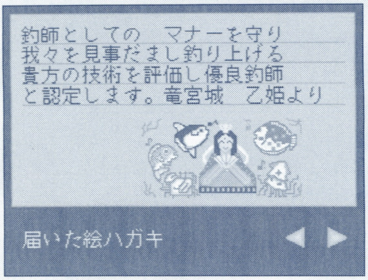
リス



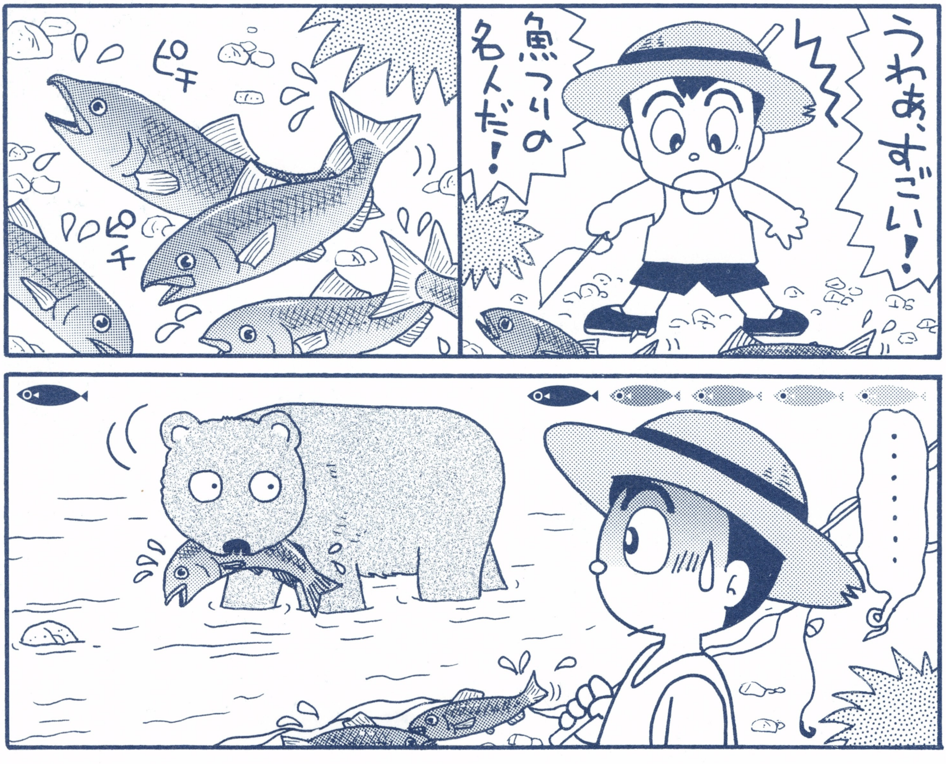
生息地	渓流
季節	春·夏
強さ	E
めずらしさ	E
友好度	B
解説	木登りがうまく、するどい前歯で木の実などを食べる。

絵ハガキいろいろ

ゲームを進めているうちに、絵ハガキが届くことがある。そのほとんどは家族からのものだが、たまに「クマ」や「乙姫」から絵ハガキが届くことがあるのだ。そういう絵ハガキは魚をリリースした回数や、動物の生息率の条件を満たすともらえるぞ。



▶乙姫やクマから、こんな手紙が届くぞ。けっこうウレシイ。





第4章 釣り具データファイル

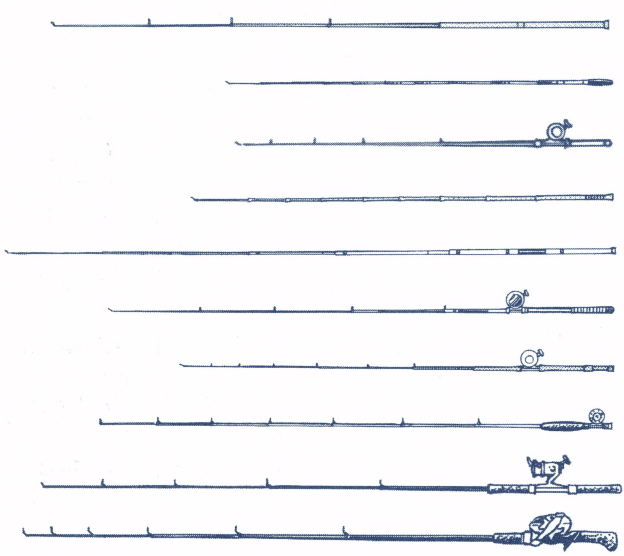
魚とのファイトには欠かすことのできないサオやウキ、ルアーなど、釣り具についてのデータを完全解説！　さらに、道具やお弁当などのアイテムもみんな紹介するぞ。

表の見方

●タイプ：サオ、ウキ・オモリ、ハリリストでは、どんな釣りに最適のアイテムかを表している。●名前：アイテムの名前。●ポイント：アイテムの使用方法や特徴などを紹介している。●価格：アイテムの値段。●入手ステージ：河口ステージ＝河、のように各ステージの頭文字で表記。

サオリスト

サオは釣りの基本。ルアー釣りやフライ釣りなどは、専用のサオがないとできないぞ。



- ●小物竿5m
- ●タナゴ竿10本継2m
- ●穴釣り竿
- ●竹延べ竿
- ●アユ竿6本継7m
- ●磯底物竿5号5.3m
- ●モロコ竿5m
- ●フライロッド11F
- ●スピニングルアーロッド12F
- ●ベイトキャストルアーロッド12F

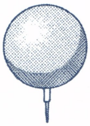
タイプ	名前	ポイント	価格	入手ステージ
ウキ・ミャク釣り向き	小物竿5m	最初から持っているサオ。ハゼのような小魚なら、これで十分だ。	―	初期装備
	本流竿カーボン8m	リールのついていない、ウキ釣りやミャク釣りに向いたサオだ。	250円	下・清
	源流竿カーボン6m	本流竿カーボン8mよりやや短い。せまい釣り場に向いているサオだ。	300円	渓
	渓流竿カーボン5m	渓流ステージのような、流れの速い場所での釣りに向いているぞ。	250円	山・渓
	渓流竿6本継5m	サオの性能は、渓流竿カーボン5mに負けていない。	200円	清・渓
	清流竿	清流での釣りに向いている。アユ竿の代用にも使える。	200円	池・清・山

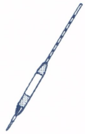
タイプ	名　前	ポイント	価　格	入手ステージ
ウキ・ミャク釣り向き	長尺ハヤ竿5m	中流ステージによくいる、15㎝くらいの魚を釣るのに向いたサオ。	170円	下・中
	万能竿	値段は安いけど、性能はほかのサオに負けないものがある。	150円	清・沼
	万能リール竿	万能竿より糸は長いが、大物相手には向かないサオだ。	150円	防・沼
	竹延べ竿	ドンコやカジカのような、引きの強い小魚を釣るのに向いている。	100円	中・池・清
	ヤマメ竿8本継 4.5m	ヤマメやアマゴのような、渓流魚を釣るためのサオ。	150円	下・清・渓
	ヤマベ竿6本継 3.9m	ヤマベ（オイカワやウグイの通称）を釣るのに適しているサオだ。	160円	中・清
	ヘラ竿3本継3m	もっとも安いヘラ竿。ふつうサイズのヘラブナなら、これで十分だ。	100円	池・沼
	ヘラ竿カーボン 2.5m	ヘラ竿3本継3mより高価だが、引き寄せる力は強くなっている。	200円	中・池
	ヘラ竿カーボン 7m	もっとも高価なヘラ竿。これがあれば、大ヘラブナにも負けない。	300円	中・池
	コイ竿8本継5m	高価だが、大コイや大ソウギョ相手に力負けしない強力なサオだ。	750円	下・沼
	マブナ竿9本継 3.3m	もっとも安いサオの1つ。マブナやキンブナを釣るのに向いている。	50円	中・湖・沼
	タナゴ竿10本継 2m	タナゴやハリヨ、メダカのような小魚を釣るためのサオだ。	650円	池・湖・沼
	磯上物竿1号 5.3m	ハゼやシロギスのような、海の小魚をねらうときに使おう。	150円	河・防・中
	磯上物竿3号 5.3m	サバやアジくらいの中サイズの魚を釣るのに向いたサオだ。	200円	河・防
	磯上物竿5号 5.3m	スズキのような大きい魚をエサで釣るときに使う。	250円	河
	磯底物竿1号 5.3m	メゴチやベラのような小魚を釣るのに向いているサオだ。	150円	防・中
ウキ・投げ込み釣り向き	磯底物竿3号 5.3m	カサゴやメバルのような、海底に生息する魚を釣るのに向いている。	200円	河
	磯底物竿5号 5.3m	メジナやクロダイといった30㎝を超す魚は、このサオを使おう。	250円	河
	イシダイ竿5.2m	その名の通り、イシダイ用のサオ。イシガキダイもこれで釣ろう。	300円	河
	モロコ竿5m	名前に「大」がつくような、超大物サイズを釣るためのサオだ。	500円	河
	チヌ竿	クロダイ釣りに使うサオだが、メジナなどもバッチリ釣れるぞ。	200円	防

タイプ	名　前	ポイント	価　格	入手ステージ
ウキ・投げ込み釣り向き	落とし込み竿3m	このサオと、中ぐらいの重さのオモリを使うと「ヘチ釣り」になる。	100円	防
	前打ち竿5m	落とし込み竿3mよりも、少し遠いポイントをねらうときに使う。	150円	防
投げ釣り向き	投げ竿2.7m	投げ竿はどれも、ふつうのサオより遠くにキャストできる。	150円	防・中・沼
	投げ竿3.5m	値段は2.7mの倍だが、サオの強さは増している。	300円	河・防 下・沼
	両手投げ竿4.5m	値段は高いが、すべてのサオの中で最高の飛距離がある。	750円	防・下
	投げ竿マスター	投げ竿3.5mより高価だが、飛距離はやや短くなっている。	400円	河・下
穴釣り向き	穴釣り竿	あまり強いサオではないが、これがないと穴釣りはできない。	50円	湖・山
アユの友釣り向き	アユ竿カーボン10m	釣り具屋で売っている唯一のアユ竿。サオの中でも高価なほうだ。	500円	中・清
	アユ竿6本継7m	イベントで手に入るサオ。性能はアユ竿カーボンに負けないぞ。	—	清
フライ釣り専用	テンカラ竹竿3.5m	値段は高いが、あまり強力ではない。お金に余裕ができたら買おう。	350円	清・山・渓
	テンカラロッドカーボン4m	竹竿より強いテンカラ竿。せまい釣り場で使い勝手がいい。	250円	清・山
	フライロッド5F	渓流ステージのような、釣り場のせまい場所に向いている。	180円	湖・清 山・渓
	フライロッド7F	フライロッド5Fより、遠くに糸を投げられる。	200円	湖・山・渓
	フライロッド11F	大きなマスをフライ釣りでねらうなら、これを選ぼう。	230円	湖・山・渓
ルアー釣り専用	スピニングルアーロッド6F	いちばん安いルアーロッド。小魚を釣るなら、これで十分。	150円	河・下 池・渓
	スピニングルアーロッド9F	中型のルアーロッド。ふつうサイズのブラックバスはこれで釣ろう。	200円	河・池 湖・渓
	スピニングルアーロッド12F	スズキやウナギのような大物をねらうなら、これを用意しよう。	250円	池・湖・沼
	ベイトキャストルアーロッド6F	スピニングルアーロッドより高価だが、こちらのほうが強いサオだ。	180円	池・湖・山
	ベイトキャストルアーロッド9F	6Fのロッドよりも、遠くのポイントをねらえるルアーロッド。	230円	池・湖・山
	ベイトキャストルアーロッド12F	釣り具屋で売っているルアーロッドの中では、もっとも強力なサオ。	280円	湖・山
	大物用ルアーロッド12F	イベントでしか手に入らない、最強のルアーロッドだ。	—	池

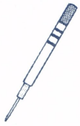
ウキ・オモリ リスト

ウキ釣り・ミャク釣り・落とし込み釣りはオモリの重さで決まるぞ。

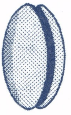

玉ウキ


ヘラウキ


電気ウキ


棒ウキ


フロートテンビン


割りビシ


小判型オモリ


アミカゴ

タイプ	名前	ポイント	価格	入手ステージ
ウキ釣り向き	柄付き玉ウキ	最初から持っているウキ。海でも川でも見やすいウキだ。	ー	初期装備
	玉ウキ	流れの速い場所で使うウキ。柄付きと、見た目も性能も似ている。	5円	池・湖・清山・沼
	ナツメウキ	ナツメの実のような形をした、小さなウキ。浮力は玉ウキ程度。	5円	河・山
	棒ウキ	棒のような形をしたウキ。静かな水面で使うようにしよう。	5円	池・湖
	瀬ウキ	オイカワやアユをエサで釣るときに使うウキ。浮力は高い。	10円	中・清
	トウガラシウキ	トウガラシのような形をした、浮力の高いウキだ。	10円	中・清
	ドングリウキ	玉ウキよりも高い浮力を持っている。流れの速い場所向きだ。	10円	清・山
	円錐ウキ	おもに海釣りで使うウキ。玉ウキや棒ウキより、浮力が高い。	10円	河
	発泡円錐ウキ	発泡スチロール製の、浮力の高いウキ。おもに海釣りで使われる。	10円	河
	ヘラウキ	ヘラブナを釣るためのウキ。細く長い形が特徴的だ。	15円	下・池・沼
	ガン玉	最初から持っているオモリ。割れ目に糸をはさんで使う。	ー	初期装備
	板オモリ	鉛を薄くのばしたオモリ。割りビシと同様、もっとも軽いオモリだ。	5円	下・池・沼
	ナツメ型オモリ	ナツメの実のような形をしたオモリ。オモリとしては軽いほうだ。	5円	防・下 中・池
	割りビシ	いちばん軽いオモリで、ガン玉より細長い形をしている。	5円	河・下・中 池・清・沼
ウキ・ミャク釣り向き	糸ウキ	中通しタイプの小さなウキ。タナゴ釣りに向いている。	5円	中・沼
	シモリウキ	セルロイドの玉をつなげたもの。流れの速い場所に向いている。	5円	池・沼

タイプ	名前	ポイント	価格	入手ステージ
ウキ・ミャク釣り向き	中通しシモリウキ	糸を通す穴のあるシモリウキ。使いかたはシモリウキと一緒。	5円	池・湖
	丸型シモリ	魚の微妙なアタリ（感触）を知るために作られたウキ。	5円	湖・沼
	流線シモリ	水の流れがゆるやかな場所で使う、流線型のシモリウキ。	5円	防・沼
	水中円錐ウキ	水中で使う円錐ウキ。浮力がなく、ウキというよりは目印に近い。	10円	河
	中通しオモリ	オモリに糸を通す穴が開いている。ミャク釣りにも使えるオモリだ。	5円	河・下 中・沼
ミャク釣り向き	球型オモリ	玉のような形をしたオモリ。シカケの下のほうにつけるタイプ。	5円	防
	ナス型オモリ小	ナスのような形をしている。シカケの下につけるタイプ。	10円	防・池
	ブラクリオモリ	丸みのない、六角形のオモリ。中通しオモリよりは、やや重い。	10円	河
	三徳テンビン	テンビンとは、シカケがからまないようにする金具のこと。	5円	防
ミャク・フライ釣り向き	糸目印	フライ釣りで使えるウキは、これとセル目印だけだ。	5円	池・湖・清 山・渓
	セル目印	セルロイドでできた目印。浮力はないので注意しよう。	5円	湖・清 山・渓
投げ込み釣り向き	鋳込みテンビン	テンビンにオモリがついているタイプ。ゲームではオモリ扱い。	10円	防
	片テンビン	これと鋳込みテンビンは、テンビンではなくオモリになっている。	5円	河
	小判型オモリ	シカケの中ほどにつけるタイプ。ゲーム中でもっとも重いオモリ。	10円	下・沼
	ナス型オモリ大	シカケの下のほうにつけるタイプ。これもゲームでもっとも重い。	15円	河
ウキ・投げ釣り向き	遠投ウキ	ウキ釣りにも使えるが、基本的には投げ釣り用のウキ。	15円	防・下・沼
	飛ばしウキ	投げ釣りなどに使うウキ。ほかのウキと組み合わせるタイプだ。	15円	河
投げ釣り向き	ジェットテンビン	赤いオモリの下に、可動式の腕が付いているテンビン。	20円	河
	スパイクテンビン	テンビンとしては、もっとも安いので、お金に余裕がない人向きだ。	15円	河
	フロートテンビン	シカケが自由に動く、投げ釣り向きのテンビン。	20円	防
夜釣り向き	ケミホタル	ウキというよりは目印。夜釣り用で、ホタルのように発光する。	5円	防
	ケミホタル用発泡ウキ	ケミホタルと一緒に使う、夜釣り用のウキ。浮力もなかなかのもの。	10円	防
	電気ウキ	夜、電気で発光するウキ。画面が暗くなってもウキを確認できる。	15円	防・下
サビキ釣り向き	アミカゴ	魚を寄せるエサを入れるカゴ。サビキ仕掛けによく使われる。	5円	防・湖

ハリ リスト

ハリの大きさと魚の大きさがあうと、魚が釣りやすくなる。大・中・小、いろいろなハリを用意しよう。



袖



丸セイゴ



タナゴバリ



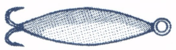
ワカサギ仕掛け



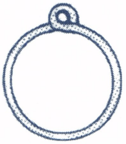
サビキ キス投げ釣り



コイバリ



タコ仕掛け



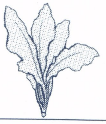
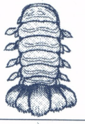
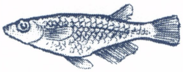
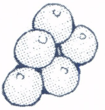
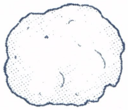
鼻カン

タイプ	名　前	ポイント	価　格	入手ステージ
ウキ・ミャク釣り向き	袖	最初から持っているハリ。川・海問わず、小魚釣りに向いている。	20円	防・下・中・池・湖・清
	極小	タナゴサイズの小魚を釣るのに向いている。かなり小さいハリだ。	8円	中・池・湖・沼
	エビバリ	テナガエビやザリガニのような、エビの仲間を釣るためのハリ。	10円	池・沼
	マスバリ	サツキマスやカワマスをふくめた、マス全般を釣るのに向いたハリ。	10円	池・湖・清・山・渓
	タナゴバリ	タナゴやメダカ、ハリヨ向きのとても小さなハリ。	12円	中・池・山・渓
	伊勢尼	磯バリの一種だが、コイやライギョ釣りにも使える。	15円	沼
	渓流バリ	渓流での釣りに向いたハリ。カジカやヤマノカミもOKだ。	15円	山・渓
	ハヤ　ヤマベ	オイカワやカワムツといった、15cmくらいの魚向きのハリ。	15円	湖・清
	フナバリ	マブナやキンブナを釣るためのハリ。大ヘラブナ釣りには向かない。	15円	下・中・池・沼
	練り餌バリ	練り餌タイプのエサを好む、小型の淡水魚を釣るのに向いている。	17円	下・沼
	秋田袖	袖よりも安いハリ。袖と同じく、小魚釣り向けのハリだ。	18円	中・清
	ニジマスバリ	ニジマス釣りに向いているハリだが、ほかのマスでも相手にできる。	18円	清・山・渓
	アマゴバリ	アマゴやヤマメを釣るためのハリ。アマゴに逃げられにくくなる。	20円	清
	イワナバリ	イワナ釣り用のハリ。しかし、大イワナ相手には苦戦する。	25円	山・渓
	ヤマメバリ	ヤマメやアマゴを釣るためのハリ。ヤマメがいくらか釣りやすくなる。	25円	清・山・渓
	ヘラスレ	ヘラブナ釣り用のハリ。魚を外れにくくするカエシがないのが特徴。	30円	池・沼

タイプ	名　前	ポイント	価　格	入手ステージ
	ウナギバリ	ウナギやアナゴ釣りにピッタリのハリ。ほかのハリより高価だ。	45円	防・下・沼
落とし込み釣り向き	吸い込み仕掛け	コイ釣り用のシカケだが、大コイが相手だと苦戦しやすい。	20円	下
ウキ・落とし込み釣り向き	コイスレ	カエシがないので、逃げられやすい。上級者向けのハリだ。	20円	下・池・湖・沼
	コイバリ	大コイや大コクレン、大ハクレンなどの大物を釣るのに向いたハリ。	35円	下・池・湖・沼
アユの友釣り専用	鼻カン	鼻カンと友鮎（ともあゆ）の両方をそろえると、友釣りができる。	10円	清
ウキ・ミャク釣り向き	磯バリ	磯釣り全般用のハリ。大物釣りにはあまり向いていない。	10円	河
	サヨリ	サヨリ釣りに向いたハリ。ほかのハリよりサヨリが釣りやすい。	10円	防
	海津（かいづ）	海津とは、クロダイの別名のこと。その名の通り、クロダイ向きだ。	18円	河
	スズキバリ	文字通り、スズキを釣るためのハリ。サバやボラ釣りにも使える。	20円	河
	カワハギバリ	カワハギのような逃げられやすい魚には、専用のハリを使おう。	25円	防
	ボラ掛	ゲームではエサが必要だが、実際の釣りではエサなしで引っかける。	30円	下
ウキ・投げ釣り向き	キス	シロギス釣りに向いたハリ。袖で逃げられる人は、これで試そう。	10円	下
	ハゼ	ハゼ釣り用のハリ。ハゼだけではなく、メゴチにも効果的だ。	10円	下
	カレイ	カレイ釣り用のハリ。シロギスやベラも十分相手にできる。	18円	河
ウキ・落とし込み釣り向き	アイナメバリ	アイナメ用のハリ。ベラやアジを釣るのにも向いている。	15円	防
	グレ	グレとはメジナの別名。メジナ用のハリで、逃げられにくい。	15円	河
	チヌ	チヌとはクロダイの別名。文字通り、クロダイ釣り用のハリだ。	15円	防
	メバル	メバル用のハリ。メバル以外ではカサゴ釣りにも使える。	15円	防
	マダイ	マダイ用のハリ。マダイ以外にも、クロダイやイシダイにも使える。	20円	防
	丸セイゴ	ゲーム中、もっとも強力なハリ。「ぬし」を釣るならこれを使おう。	30円	河・湖・沼
	ブラクリ型	オモリに短いシカケがついたもの。おもにアイナメ釣りに使う。	100円	防
落とし込み釣り向き	ムツ	ムツという、深海魚を釣るためのハリ。イシダイ釣りにも使える。	20円	河
	イシダイ	イシダイやイシガキダイをねらうための、強力なハリ。	30円	河・中
タコ釣り専用	タコ仕掛	別名テンヤ仕掛け。このゲームでは、イイダコ釣りに使う。	20円	防
穴・サビキ釣り向き	ワカサギ仕掛け	ワカサギを最大3匹まで釣れる。穴釣り向きのシカケだ。	15円	湖
サビキ釣り専用	サビキ　サバ皮	魚の皮のついたギジバリを何本もまとめたシカケを、サビキという。	15円	防
	サビキ　キス投げ釣り	シロギスが相手だと、一度に3匹まで釣ることができる。	18円	河
	サビキ　カレイ投げ釣り	カレイを釣るためのサビキ仕掛け。ほかの魚は1匹しかかからない。	20円	河

エサ リスト

魚が思わず食いつきたくなるような、エサの数々。どのエサがどの魚に効果的か、紹介しているぞ。

	ゴカイ		ほうれん草		イセエビ
	小さな魚		イクラ		オキアミ
	練り餌		キジ		ピンチョロ

	名　前	ポイント	価　格	入手ステージ
ア	アオイソメ	砂泥地にすむミミズ型のエサ。アナゴなどが釣れやすい。	5円	防
	青ノリ	河口ステージの沿岸で金アミを使うと手に入る。店では買えない。	−	河
	アカムシ	マブナやイトモロコなどの釣りエサに効果的。イソメ科の小動物。	5円	中・池・湖・沼
	アサリ	人もよく食べる、一般的な貝。アナゴやアイナメが好む。	10円	防
	アジ	15㎝ぐらいの小型の魚。大型の肉食魚に対して効果的なエサ。	20円	清
	イクラ	サケの卵。ニジマスやイワナなど、川魚に効果的。	20円	池・湖・山・渓
	イセエビ	食用としても人気が高いエビ。クチグロ、クロダイなどが好む。	20円	河
	イモ	よく料理に使われるサツマイモ。オイカワやキンブナ向きのエサ。	10円	下・中・沼
	イワイソメ	イソメ科の小動物。シロギスやシャコなどに効果的なエサ。	5円	河
	イワシ	小魚。サバやカンパチ、マダイなどの肉食魚が好む。	10円	防
	ウシガエル	渓流ステージのナマズ名人からもらえる。大ナマズに最適。	−	渓
	ウニ	寿司ダネとして人気が高い。イシガキダイやイシダイなどに効果的。	20円	河

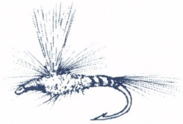
	名　前	ポイント	価　格	入手ステージ
	エビ	食用としても人気がある。アカメやウナギなどが釣れる。	15円	池・湖
	大きな魚	アナゴやウナギなど、肉食魚のエサだが、やや高価。	25円	河
	大粒アカアミ	オキアミに似た、海の甲殻類生物。スズキなどが釣れる。	5円	防
	おかゆネリ	おかゆのようにやわらかく炊いた米を丸めたもの。コイなどに効果的。	10円	中・池・沼
	オキアミ	海にすむ甲殻類の小動物。メジナやアジなどが釣れる。	5円	河・防・下
	オニチョロ	渓流などにすむ昆虫。ニジマスなど、川魚のエサとして効果的。	10円	清・山・渓
カ	貝のむき身	貝の身を取り出してエサにしたもの。いろんな魚のエサに使える。	10円	中・池・湖
	カエル	一般的な両生類生物。大ナマズやライギョなど大型肉食魚向き。	20円	池・湖・渓・沼
	キジ	ミミズのこと。ナマズやヒメマスなど、エサの使いみちは広い。	5円	下・中・池・湖 清・山・沼
	クロアワビ	アサリと同じ貝類。イシガキダイやカワハギなどに効果的。	30円	河
	クロカワムシ	川にすむ昆虫。ニジマスなどの川魚がよく釣れる。	10円	清・山・渓
	コイネリ	コイ用に練られたエサのこと。コイだけでなく、ウグイなどにも使う。	30円	下・池・沼
	ゴカイ	浅い海にすむ、小さなムカデのような生物。シロギスなどが釣れる。	5円	河・防・下
	極上イクラ	湖ステージのサツキマス名人からもらえる。サツキマスなどに最適。	ー	湖
サ	サイマキ	車エビの小さなもの。あまり食いつきはよくない。	5円	河
	魚	切り身として使う。アカメやイワナなどが釣れる。	20円	沼
	サザエ	むき身にして使う。貝類を好むウミタナゴやクチグロなどに向く。	20円	河
	サシ	ハエの幼虫。カジカやカワマスなどの川魚のエサとして使える。	5円	中・清・山・沼
	サナギ	昆虫のサナギのこと。イイダコやハゼ釣りのエサとして効果的。	5円	下
	ザリガニ	大きなハサミを持つエビの一種。クチグロ、サヨリなどにおすすめ。	10円	中・湖

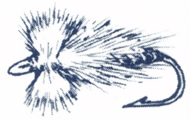
	名前	ポイント	価格	入手ステージ
	シャコ	砂泥地にすむエビのような甲殻類。食いつきはイマイチ。	10円	河
	ジャリメ	アオイソメなどの仲間で、ザリガニやヘラブナなどに向く。	5円	河・下
	人工ワーム	作り物のミミズ型のエサ。海の魚にはかなり効果的。	10円	防
	スイカ	夏の定番の果物。実際にはクロダイが釣れるそうだが、効果はいまひとつ。	10円	防
タ	小さな魚	肉食魚向けのエサ。イワナからクロカジキまで多くの魚に使える。	10円	下・池・湖 清・山・渓
	トコブシ	河口・防波堤ステージの海岸で金アミを使うと手に入る、貝類のエサ。	―	河・防
	ドジョウ	泥の底にすむ小魚。カワマス、サクラマスなどが好む。	10円	池・湖・沼
	ドバミミズ	ふつうのミミズより太め。ブラックバスのエサ釣りに使える。	10円	下・中・池 湖・清・沼
	友鮎	アユ釣り専用。ナワバリを主張するアユの性質をついたシカケ。	30円	中・湖・清
ナ	練り餌	小麦粉を水で練ったエサ。コイやヘラブナなどをさそい寄せる。	20円	下・中・沼
ハ	ハチの子	ハチの幼虫。ニジマスやワカサギ、カジカなどに効果があるエサ。	10円	清・山・渓
	ピンチョロ	水生昆虫の一種。イワナ、ニジマスなど川魚に効果的。	10円	清・山・渓
	ブドウムシ	イモムシの一種。ウグイ、カジカなどのエサに最適。	10円	清・山・渓
	フナムシ	防波堤ステージで金アミを使うと手に入る。だが、あまり釣れない。	―	防
	紅サシ	赤く染めたハエの幼虫。トミヨやワタカなどが釣れる。	10円	湖・山
	ヘラネリ	ヘラブナ用の練りエサだが、コイなどにも使用できる。	25円	下・中・池・沼
	ほうれん草	食用になる植物。ソウギョやテナガエビに効果的。	10円	下・中
マ	マメガニ	小さな磯ガニの一種。イシダイやクチグロなど、海の魚に効果的。	5円	防
	モエビ	海藻に似た体の色をしているエビ。サバやメバルなどに向く。	5円	防
ラ	ラッキョ	漬け物として人気のある野菜。タコ釣りに向いている。	5円	防

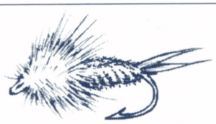
フライ リスト

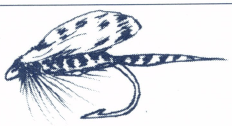
フライは水面に浮くものと、水中に沈むものに大きく区別できる。釣り場の条件を考えて使いわけよう。

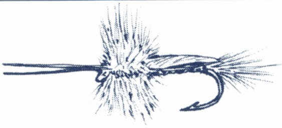

カディスウェット

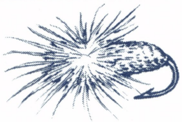

メイフライドライ


ディプテラドライ

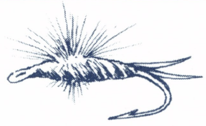

ストーンフライウェット


メイフライウェット


ストーンフライドライ


スパイダー


リーチ

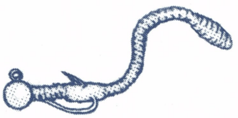

テンカラ毛バリ

	名　前	ポイント	価　格	入手ステージ
カ	カディス　ウェット(ピンク+黄)	トビケラの幼虫（カディス）に似せたフライで、水中に沈むタイプ。	30円	湖
	カディス　ウェット(赤)	水中に沈むタイプのフライ。リアルさよりハデさを重視している。	35円	渓
	カディス　ウェット(赤)	全体的に赤い色をしたフライ。水中でよく目立つ。	35円	山
	カディス　ウェット(茶)	ハデなものが多いウェットタイプだが、これは地味な色だ。	40円	清
	カディス　ウェット(茶)	色調もトビケラの幼虫に似せたフライ。全体的に毛がねている。	40円	清
	カディス　ドライ(黄)	トビケラの成虫に似せたドライフライ。ドライは水に浮くタイプだ。	15円	湖
サ	ストーンフライ　ウェット(黄+茶)	カワゲラ（ストーンフライ）の幼虫に似せたフライ。イワナ向き。	45円	山
	ストーンフライ　ドライ(黄)	カワゲラの成虫に似せたフライ。フライの中では大きいほうだ。	40円	渓
	スパイダー(ピンク)	クモに似せたテレストリアルフライ（陸生昆虫に似せたフライ）。	50円	山

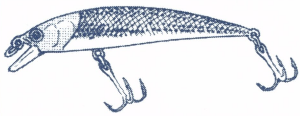
	名　前	ポイント	価　格	入手ステージ
タ	ディプテラ　ウェット(緑+赤)	ユスリカ（ディプテラ）の幼虫に似せているフライ。ハデな色だ。	20円	湖
	ディプテラ　ウェット(黄+ピンク)	水中で魚の気を引くため、テール（しっぽ）がピンクになっている。	45円	清
	ディプテラ　ウェット(紫+黄+赤)	山上湖のような深い釣り場だと、水中にただよわせやすい。	45円	山
	ディプテラ　ドライ(濃い茶色)	ユスリカの成虫に似せたフライ。水の上をただようタイプ。	35円	湖
	ディプテラ　ドライ(黄)	ユスリカに似せているため、フライとしては小さめになっている。	40円	渓
	テンカラ毛バリ(紫+赤)	日本に古くから伝わるタイプのフライ。水生昆虫に似せている。	55円	清
	テンカラ毛バリ(うす紫)	水に沈むタイプのテンカラ毛バリ。色あいはわりと地味だ。	30円	渓
ハ	ビートル(赤+青)	テレストリアルと呼ばれる、陸生昆虫に似せたタイプのフライ。	35円	渓
マ	メイフライ　ウェット(ピンク+緑+黄)	羽化する途中のカゲロウ（メイフライ）に似せたフライ。	20円	湖
	メイフライ　ウェット(黄)	水中をただようウェットフライ。水中でも黄色がよく目立つ。	30円	清
	メイフライ　ウェット(茶+緑)	深い山上湖の湖底でも、緑と赤がハッキリとわかる。	40円	山
	メイフライ　ウェット(ピンク+オレンジ)	全体的な色調をピンクにまとめたフライ。長いテールが特徴的だ。	45円	清
	メイフライ　ウェット(うす紫+ピンク+赤)	清流ステージの宿屋にいる猫からもらえるフライ。妹のみもらえる。	−	清
	メイフライ　ドライ(黄+緑)	黄と緑色をベースにしたフライ。ヤマメ釣りに効果的だ。	22円	渓
	メイフライ　ドライ(白+黄)	カゲロウの成虫に似せたフライ。白いハックル（頭）が特徴的。	25円	湖
	メイフライ　ドライ(紫+黄)	毛バリ職人にヤゴを渡すともらえる、特別なフライ。	−	渓
ヤ	ユスリカ　ウェット(黄+赤)	姉がハリヨ婆さんに会うともらえる。ハリヨ向きのフライ。	−	池
ラ	リーチ	水に沈むタイプのフライ。小魚の動きに似せたフライだ。	50円	山

ルアー リスト

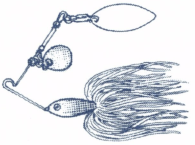
ルアーは浮力や形・色・大きさなど、バリエーションがいっぱい。自分にあったルアーを探しておこう。



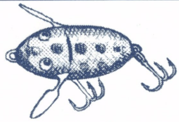
ワーム+ジグヘッド



シャローサスペンドミノー



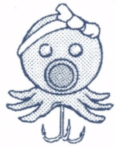
スピナーベイト



ノイジー



ポッパー



タコちゃんルアー

	名前	ポイント	価格	入手ステージ
ア	エンピツ	名前通り、エンピツにハリをつけてルアーにしたもの。	80円	湖
	御地蔵ルアー	お地蔵さんに似せたルアー。すぐ底に沈むので注意しよう。	—	渓
カ	カッパー(緑)	カッパ型の、水に浮くルアー。身をふるわせて音を出す。	—	渓
	グラブ(赤)	グラブとはやわらかいプラスチック製のソフトルアーのことをいう。	15円	河
	グラブ(グレー)	グラブはどれもイモムシのような頭と巨大なしっぽを持つ。	20円	湖
	グラブ+ジグヘッド(赤)	ジグヘッドの先端にオモリがついているため、底に沈みやすい。	20円	河
	グラブ+ジグヘッド(黄土色)	しっぽが2つあるグラブに、ジグヘッドというハリがついている。	25円	池
	グラブ+ジグヘッド(緑)	ドバミミズのような動きをするグラブ。深場向けのルアーだ。	30円	池
	クランク(青)	クランクとは、魚型の丸みのあるルアーのこと。これは深場に沈む。	55円	池
	クランク(背赤)	水面から中層にただようクランク。背の色は、ハデな赤になっている。	75円	池
	クランク(緑)	水面から深場まで、幅広いタナで使うことのできるクランク。	60円	湖
	クランク(青+黒)	ヤマメに似せようと、青地に黒いしま模様が入っているクランク。	60円	山
	クランク(背黒)	背が黒い、地味な色のクランク。山上湖ではサクラマスがよく釣れる。	90円	山
	クロー(赤)	ザリガニそっくりのルアー。安いかわりに、ハリを切られやすい。	30円	沼
サ	サスペンドミノー(背緑)	サスペンドタイプは、一度底まで沈んでも、中層まで浮かび上がる。	65円	池
	サスペンドミノー(ヤマメ模様)	ミノーとは小魚に似せたルアーのこと。これは中層まで沈むタイプ。	85円	池

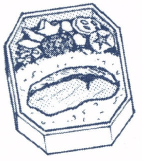
名　前	ポイント	価　格	入手ステージ
ジグ(背赤紫)	ジグは小魚に似せた、金属製のルアー。深場で使うタイプだ。	45円	湖
ジグ(背赤紫)	45円のジグより大きいので、小魚が寄ってこない。大物釣り向き。	50円	湖
ジグ(紫)	下にフラフラ動くことで、弱った小魚の動きを再現したジグ。	40円	山
シャロークランク(青)	シャロークランクは、細かく動かして魚をさそうルアーだ。	80円	池
シャロークランク(緑)	シャローと呼ばれるルアーは軽く、水面から下へは沈まない。	85円	池
シャロークランク(黄土色)	黄土色のルアーは、沼のにごった水によくあう。	70円	沼
シャローサスペンドミノー(赤+銀)	水面から中層にただよわせるタイプ。スズキ釣りに効果的だ。	60円	河
シャローサスペンドミノー(銀色)	銀色にかがやく、小魚似のルアー。ミノーとしては比較的小型だ。	60円	池
シャローバイブレーション(背緑)	水面近くで使うルアー。ボディのふるえからくる音で、魚をさそう。	55円	池
シャローバイブレーション(背青)	バイブレーションは、タナゴのように平べったいボディをしている。	65円	池
シャローバイブレーション(黄緑+まだら)	緑っぽい色は、池や沼にあわせた色とされている。	85円	池
シャローフローティングミノー(背青)	背の青い、小魚に似せたルアー。水面より、やや下を進む。	55円	湖
シャローフローティングミノー(背緑)	糸をいっきに巻くと、水中に沈みこむ。これでタナを調節しよう。	90円	湖
シャローフローティングミノー(背赤)	赤くて大きいルアー。大物サイズの魚しか、このルアーに反応しない。	70円	山
シュリンプ(紫)	エビに似せた、紫色のソフトルアーで、中層をただよう。	25円	湖
シュリンプ(青)	エビに似せている、青いソフトルアー。ウナギ釣りに向いている。	25円	沼
シンキングミノー(黄緑)	中層から深場で使うため、いっきに沈む。小魚に似せたルアー。	75円	河
シンキングミノー(紫)	シンキングとは沈むという意味。どのルアーも重く作られている。	60円	湖
シンキングミノー(背赤)	深場で使用するルアー。赤い背が水の底でも目立つ。	85円	湖
シンキングミノー(背青)	やや大きめのシンキングミノー。大物ねらいのときのルアーだ。	70円	山
シンキングミノー(グレー)	やや小型のシンキングミノー。姿はワカサギに似ている。	80円	山
スイッシャー(背青)	昆虫や小魚が泳ぐように動くタイプのルアーをスイッシャーという。	80円	池
スイッシャー(背緑)	カエルに似せたスイッシャー。水面で鳴き声のような音を出す。	70円	湖
スイッシャー(背黒)	ゲンゴロウのような色で、動きも似ているルアー。	60円	沼
スピナー(緑)	金属板が回転し、音を出して魚をさそう。深場向きの小型ルアー。	50円	河

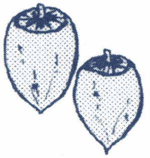
	名　前	ポイント	価　格	入手ステージ
	スピナー(紫)	スピナーは小型のものがほとんどで、小魚もかかりやすい。	35円	湖
	スピナー(赤+グレー)	ブレイド（スプーンのような金属片）が、赤いスピナー。	40円	山
	スピナー(グレー)	深場に沈みやすいスピナー。イワナがよくかかる。	40円	山
	スピナー(黄+赤)	スピナーの中でも小型の部類。イワナなどもかかってくる。	45円	山
	スピナーベイト(緑)	スピナーと、ラバージグと呼ばれるソフトルアーが合体したルアー。	55円	池
	スピナーベイト(黄土色+白)	スピナーベイトは湖や池のような、水深のある釣り場で使うといい。	60円	湖
	スプーン(紫+白)	スプーンの先のような形をしたルアー。音と光で魚をさそう。	25円	山
	スプーン(赤+黄)	スプーンの中でも小型のタイプ。中層から深場で使う。	30円	山
	スプーン(黄+白)	白と黄色のツートンカラー。水面より少し下でヒラヒラと動く。	30円	山
	スプーン(ヤマメ模様)	ヤマメのような模様のスプーン。大型のマスに効果的。	40円	山
	スプーン(背青)	小魚のような模様を持つ。ヤマメ・イワナ釣りに向いている。	35円	渓
タ	タコちゃんルアー	タコの形をしたソフトルアー。どんな魚でもかかる万能ルアーだ。	ー	渓
	ディープクランク(黒)	このタイプのクランクは、中層から深場で浮き沈みする。	55円	池
	ディープクランク(背緑)	シンキングミノーよりも、はげしい動きをしながら沈んでいく。	60円	湖
	ディープクランク(紫)	浮き沈みをくりかえす。この動きで魚を引き寄せる。	75円	湖
	ディープクランク(紫)	全体が紫色のルアー。暗い水中でもよく目立つ。	90円	山
	ディープクランク(グレー)	急な浮き沈みが特徴的なルアー。ライギョやブラックバス向きだ。	85円	沼
	ディープバイブレーション(背黒)	タナゴのような平らなボディをふるわせて、魚をさそうルアー。	55円	池
	ディープバイブレーション(紫)	紫色のボディが特徴的。中層から深場で使うタイプのルアー。	75円	池
	ディープバイブレーション(濃いグレー)	ワカサギやホンモロコのような色をした、深場向けのルアー。	85円	湖
	ディープバイブレーション(黄)	チリチリという音で、魚をさそう。底に沈んでも、魚がかかる。	65円	沼
ナ	ノイジー(カエル風)	トノサマガエルに似た、水に浮くタイプのルアー。独特な音を出す。	55円	池
	ノイジー(紫)	紫色のノイジー。ふつうサイズのブラックバスやハス向き。	90円	湖
	ノイジー(赤+黄緑)	カエルタイプのルアー。赤い頭が特徴的。	60円	沼
ハ	バズベイト(青)	ヒモ状のやわらかいプラスチックに、プロペラのついたルアー。	50円	池

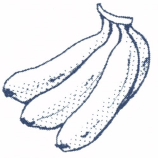
	名　前	ポイント	価　格	入手ステージ
	バズベイト（黄＋黄緑）	バズとはプロペラのこと。中層にただよわせて動かすと効果的。	55円	湖
	ハニワルアー	ハニワに似せたルアー。水面近くで魚をさそいだす。	ー	渓
	ハムスタールアー	マウスタイプの水に浮くルアー。ライギョなどに効果的。	ー	渓
	ブラッドフィンチ	鳥型のルアー。浮き沈みがはげしく、ふるえながら音を出す。	ー	渓
	フローティングミノー（黄土色）	小魚に似せた、水上に浮かぶタイプのルアー。スズキ釣りに効果的。	55円	河
	フローティングミノー（背青）	色は青。魚が弱っているみたいに、上下に動かすのがコツ。	75円	山
	フローティングミノー（背青）	ライギョのような、タナが水面の魚をねらうときに使う。	75円	沼
	フロッグ	カエルそっくりのソフトルアー。ナマズやライギョが好む。	50円	沼
	ペンシルベイト（黄緑）	トップウォータープラグと呼ばれる、水に沈まないルアーの１つ。	85円	池
	ペンシルベイト（背青）	水面をパシャパシャ音を立てて進む。海でもスズキなどに使える。	65円	湖
	ペンシルベイト（背緑）	このタイプは左右にルアーを動かすと、より魚をさそいやすい。	75円	山
	ポッパー（赤＋白）	水に浮き、動かすとカポカポと音を出すルアー。	55円	湖
	ポッパー（黄土色）	音と水しぶきを出すことで、小魚が暴れているように見せかける。	75円	山
	ポッパー（黄緑）	沼の水面にあわせて黄緑っぽい色をした、ライギョ向きのポッパー。	85円	沼
マ	マウス	ネズミ型のルアーで、水に浮く。ライギョ釣りによく使われる。	45円	沼
	ミノー（青）	ドジョウに似せたソフトルアー。大ナマズなどが好む。	60円	沼
	ミノージグ（緑＋紫）	金属製のボディにプラスチックをカバーしたジグ。大物釣り向き。	65円	湖
	ミノージグ（紫）	大きくて重いルアー。水深の深い湖などで使うといい。	70円	山
	ミラールアー	シンキングミノータイプの沈むルアー。鏡がキラキラと光る。	ー	渓
ラ	ラバージグ（白）	やわらかいプラスチックのヒモが、たばになったソフトルアー。	25円	池
	ラバージグ（黄＋黄緑）	中層から深場でブラックバスをねらうときに使おう。	20円	湖
ワ	ワーム（黄土色）	ドバミミズに似せたルアー。ソフトルアーと呼ばれるタイプ。	10円	池
	ワーム（赤）	ドバミミズを好む、ブラックバスやウナギに効果がある。	15円	池
	ワーム＋ジグヘッド（黄土色）	ワームにジグヘッドというオモリつきのハリがついたもの。	25円	湖
	ワーム＋ジグヘッド（赤）	重いジグヘッドがついているので、底に沈みやすい。	30円	湖

食べ物&道具リスト

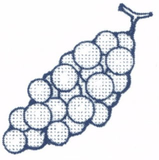
ここでは食べ物とアイテムを紹介しよう。アイテムの中には、イベントでしか手に入らないものもあるので、見落とさないように。


Bバス弁当

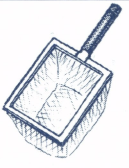

干し柿

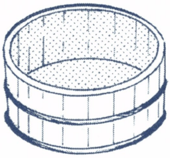

バナナ


パイナップル

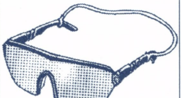

ブドウ


ダイコン


金アミ


タライ


マウンテンバイク


偏光眼鏡

	名前	ポイント	価格	入手ステージ
	食べ物			
ア	アマゴ押し寿司	お寿司の弁当。体力は25回復するぞ。	20円	渓の釣り具屋
	甘酒	体力回復は15。ダンゴ屋にしかない。	15円	池・清のダンゴ屋
	いそべ焼き	5円と安いが、体力が10も回復する。	5円	中・山・渓の釣り具屋 池・清のダンゴ屋
	岩清水	いわゆる天然水。体力が15回復する。	10円	中の釣り具屋
	お茶	体力回復は10。値段の倍なのでお得。	5円	池・清のダンゴ屋
	おむすび	ゲーム序盤でよく食べる。回復は10。	5円	防・清の釣り具屋
カ	キュウリ	カッパの宝物。体力が15回復する。	ー	渓のカッパから
	コーヒー	体力が15回復する。お得さは並み。	15円	防の釣り具屋
	牛乳	体力が25回復する。わりとお得だ。	20円	下の釣り具屋
サ	サンドウィッチ	体力を15回復する。安いのでお得。	10円	防・湖の釣り具屋
	シャケ弁	体力が20回復する。シャケの弁当。	15円	下の釣り具屋
	ジュース	体力回復は10。回復度は並みだ。	10円	河・湖の釣り具屋
	食パン	食べると体力が10回復する。	10円	下・池の釣り具屋
タ	ダイコン	体力を15回復する。よく食べる野菜。	10円	河・防・下・池・ 湖・清・渓の八百屋
	ダンゴ	安値だが、体力も5しか回復しない。	5円	池・清のダンゴ屋

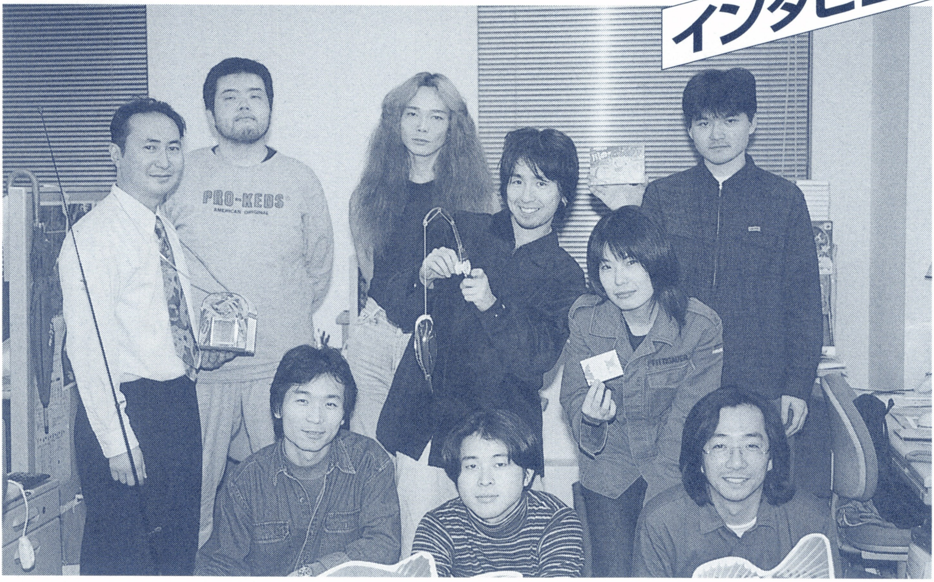
	名　前	ポイント	価　格	入手ステージ
	チマキ	体力が10しか回復せず、効率は悪い。	10円	中・池・渓の釣り具屋 池・清のダンゴ屋
	トウモロコシ	体力が15回復する野菜。	15円	河・防・下・池・ 湖・清・渓の八百屋
ナ	ナマズ丼	体力が30も回復する弁当だ。	25円	沼の釣り具屋
	ニジマス弁当	体力が30も回復する、お得な弁当。	20円	山の釣り具屋
ハ	パイナップル	八百屋では最高値。体力は30回復。	20円	河・防・下・池・ 湖・清・渓の八百屋
	ハチミツ	体力は20回復。ゲーム後半で使う。	20円	山・沼の釣り具屋
	バナナ	食べると体力が15回復する。	10円	河・防・下・池・ 湖・清・渓の八百屋
	日の丸弁当	体力が10回復する。最安値の弁当。	10円	河の釣り具屋
	ブドウ	体力が20回復する、お得な果物。	15円	河・防・下・池・ 湖・清・渓の八百屋
	Bバス弁当	食べると体力が25も回復する弁当。	20円	湖の釣り具屋・ 土産屋
	干し柿	体力回復は10。ゲーム後半で買える。	10円	清・沼の釣り具屋 湖の土産屋
マ	ミカン	体力回復は5。お金のない人向きだ。	5円	河・防・下・池・ 湖・清・渓の八百屋
ヤ	やきそば	体力は10回復。すぐ買える食べ物。	10円	河の釣り具屋
	柳川弁当（やながわべんとう）	ドジョウの弁当。体力が25回復する。	20円	池の釣り具屋
	道　具			
ア	青い石	下流の宿屋で手に入る、光る石。	ー	下の宿屋
	赤い石	防波堤でふね太郎からもらえる。	ー	防の民家
	アンカー	タライやカヌーが流されにくくなる。	30円	湖・山の釣り具屋
	磯足袋（いそたび）	岩場でもしっかり立てるようになる。	30円	河の釣り具屋
	絵ハガキ	家族に出す絵ハガキ。絵柄を選べる。	5円	全ステージの釣り具屋 湖の土産屋
	落ち葉	ヤキイモを作るのに必要なアイテム。	ー	中の村人から
カ	笠	お地蔵さんにかぶせる、お土産の笠。	25円	湖の土産屋
	カッパの皿	カッパの頭にのっているお皿。	ー	山の湖底の廃墟
	金アミ	水辺で使うと、エサが手に入る。	5円	中の釣り具屋
	カヌー	滝で手に入る。水面を移動できるぞ。	ー	渓の滝
	革手袋（かわてぶくろ）	トゲや毒のある魚から、手を守る。	10円	防の釣り具屋
	ギャフ	大きな魚が釣れる。村長から入手。	ー	防の村長から
	金色の石	渓流でつり太郎からもらえる。	ー	渓の民家
	クマ除（よ）けの鐘（かね）	クマに出会いにくくなる効果がある。	10円	渓の釣り具屋

	名　前	ポイント	価　格	入手ステージ
	黒い石	河口の神社の宝箱にある、光る石。	ー	河の神社
	コマセ	海で使うと、魚が集まってくる。	30円	河・防の釣り具屋
	昆虫水槽（こんちゅうすいそう）	昆虫を最大16匹まで飼える水槽。	ー	初期装備
	昆虫ノート	捕まえた昆虫が記録される。	ー	初期装備
	コントローラパック水槽（すいそう）	データの移し替えが可能な水槽。	ー	（※）
サ	魚水槽（さかなすいそう）	釣った魚を最高8匹まで飼える水槽。	ー	初期装備
	珊瑚（さんご）	池の宿屋がタダで泊まれる。	ー	渓の民家
	植物ノート	つみとった植物が記録される。	ー	初期装備
	白い石	中流の宿屋の息子からもらえる。	ー	中の宿屋
	石けん	河口の船宿で手に入る石けん。	ー	河の船宿
タ	大工道具	下流の工場長がタダで作ってくれる。	ー	下の工場
	宝クジ	1等の銅像が必ず当たる宝クジ。	ー	防のイモ太郎から
	宝クジ	バナナやミカンなどしか当たらない。	5円	湖の土産屋
	タライ	これに乗ると水の上で釣りができる。	ー	河のタライ職人から
	通行手形	沼ステージに進むために必要。	ー	河・下の神社
	通信簿（つうしんぼ）	釣りなどの1年間の結果がわかる。	ー	どこにいても手に入る
	釣りノート	釣り上げた魚を記録するノート。	ー	初期装備
	銅色の石	湖ステージの井戸で手に入る。	ー	湖の井戸
	銅像	偉（えら）い人の銅像。宝クジの1等賞だ。	ー	河の釣り具屋
	動物ノート	出会った動物を記録するノート。	ー	初期装備
	時計	使うと季節を自由に変えられる。	ー	河・下の神社
ナ	七草カゴ	春の七草を入れるためのカゴ。	ー	河の神社
	ナミテントウカゴ	ナミテントウを集めるためのカゴ。	ー	下の神社
ハ	花カゴ容量5	つみとった植物が5本まで入るカゴ。	ー	初期装備
	花カゴ容量10	植物を10本まで入れられるカゴ。	100円	下・湖の釣り具屋
	光る石袋	光る石を入れておくための袋。	ー	初期装備
	ビク容量10	魚を10匹まで入れられるビク。	ー	初期装備
	ビク容量20	魚を20匹まで入れられるビク。	200円	下・中の釣り具屋
	ビク容量30	魚が30匹まで入る、最大のビク。	300円	清・山の釣り具屋

（※）別売のコントローラパックが必要です。

	名前	ポイント	価格	入手ステージ
	古い懐中時計(かいちゅうどけい)	ゲーム中の年月・時間を表示する。	ー	清の民家
	ヘビ除(よ)けのヤニ	ヘビに出会いにくくなる。	5円	沼の釣り具屋
	偏光眼鏡(へんこうめがね)	魚影が見えやすくなるメガネ。	ー	湖の井戸
マ	マウンテンバイク	歩くより、早く移動できる自転車。	ー	湖の釣り大会賞品
	緑の石	山上湖ステージの神社で手に入る。	ー	山の神社
	虫カゴ容量5	捕まえた昆虫を5匹まで入れられる。	ー	初期装備
	虫カゴ容量10	昆虫を10匹まで入れられるカゴ。	100円	中・渓の釣り具屋
ヤ	焼きイモ	子供たちに落ち葉を渡すともらえる。	ー	池の子供から
	寄せエサ	魚を寄せるエサ。4回まで使える。	30円	下・池・沼の釣り具屋
新聞	アユ新聞	アユ釣り大会の結果ものる新聞。	10円	清の釣り具屋
	イワナ新聞	イワナの釣りかたがわかる新聞。	10円	渓の釣り具屋
	ウナギ新聞	ウナギ釣りのポイントがのっている。	10円	沼の釣り具屋
	カワハギ新聞	カワハギを釣るコツがのっている。	10円	防の釣り具屋
	キンブナ新聞	キンブナ釣りのコツが出ている。	10円	中の釣り具屋
	クロダイ新聞	クロダイ釣りのコツがのっている。	10円	防の釣り具屋
	コイ新聞	コイ釣りのポイントがわかる新聞。	10円	下の釣り具屋
	コクレン新聞	コクレン釣りに必要なことがわかる。	10円	下の釣り具屋
	サクラマス新聞	サクラマス釣りのコツがわかる。	10円	清の釣り具屋
	ソウギョ新聞	ソウギョ釣りに役立つ釣り新聞。	10円	中の釣り具屋
	ドジョウ新聞	ドジョウ釣りのコツがのっている。	10円	池の釣り具屋
	ナマズ新聞	ナマズを釣るための情報がわかる。	10円	沼の釣り具屋
	ニジマス新聞	ニジマス釣りの情報がのっている。	10円	山の釣り具屋
	ハゼ新聞	ハゼ釣りのシカケやエサがわかる。	10円	河の釣り具屋
	ブラウントラウト新聞	ブラウントラウトの情報がのっている。	10円	山の釣り具屋
	ブラックバス新聞	コツのほか、釣り大会の結果ものる。	10円	湖の釣り具屋・土産屋
	ヘラブナ新聞	ヘラブナ釣り大会の結果もわかる。	10円	池の釣り具屋
	メジナ新聞	メジナ釣り大会の結果とコツがわかる。	10円	河の釣り具屋
	ヤマメ新聞	ヤマメ釣りのコツがのっている。	10円	渓の釣り具屋
	ワカサギ新聞	ワカサギ釣り大会の結果ものる。	10円	湖の釣り具屋・土産屋

ぬし釣り64 スタッフINTERVIEW インタビュー



▲(前列右から)プロデューサー・宮澤さん、マップ作成・小山さん、魚CG作成・李さん。(後列右から)マップ作成・鮫島さん、室内プログラム・末松さん、広報・齋藤さん、野外プログラム・森谷さん、昆虫CG作成・網代さん、進行管理・関根さん。

3Dで表現された魚や、虫とりや花つみなど、新しいアイデアがてんこもりの『ぬし釣り64。』開発時の苦労話や制作中のエピソードなど、マル秘な話をインタビューしてきたぞ。

いままでの『ぬし釣り』の集大成として制作！

——まずは、『ぬし釣り』がNINTENDO64（以下N64）で開発されるようになったいきさつをお聞かせください。

宮澤：N64になってハードの性能が上がって、いままでの『ぬし釣り』の集大成を作ろうということでスタートしました。

——魚を3Dで表現するときに、何か特別に考えた点はありますか。

李：魚以外に、イカとかシャコとか登場しますが、あれはかなり苦労しましたね。イカなんかは水族館に見に行ったりしたんですが、あれずっと見ててもあんまり動かないんですよ（笑）。エビも一瞬で動くんでよく見えないから（笑）。

——ゲームを作る準備段階で、釣りや虫とりなどに行ったんでしょうか？

宮澤：行きましたよね（笑）、釣り大会。

網代：最初、芦ノ湖に行って、全員釣れずにボウズ（笑）。次にプレイステーション版を制作した会社と一緒に計17人で行って、全員ボウズ（一同、苦笑）。

自然で遊ぶ楽しみをまるごと入れたい

――今回、『ぬし釣り64』をやった感じでは、RPG要素が薄いですよね。なにか理由はありますか？

宮澤：昔のゲーム機で作っていたときは、RPG要素がなければゲームとして成り立ちにくかったんですよね。でもN64は表現力が高いんで、そこを楽しんでもらおうという意味で、逆にストーリー部分はおさえてあります。あと、ふつうのRPGはまずストーリーがあって、マップを作ってという感じでゲームを作るんですが、『ぬし釣り』では、まず魚があって、昆虫があって、マップがある。じゃあストーリーを作ろう、と。それが活かされてるのが、ナミテントウや七草です。

小山：ナミテントウがいて、あのイベントができたんです。発想がふつうのRPGと逆になっているんです。

――次回作の構想は？

宮澤：現在のところ、まだ未定です。いくつかアイデアはあるんですけれど、それが実現するかどうかはまだ……。ただ、これは自分だけの構想なんですが、今回RPGの要素を減らして作ったので、次回はゲーム的な要素をもっと減らしてみようかな、っていうことを考えています。体力の数字表示とか、ウィンドウとか……。もっと自然に、野原で遊ぶ楽しみが入ればいいな、と思っています。

ゲームをきっかけに本物の自然にふれてほしい

――最後にプレイヤーに対して一言メッセージをお願いします。

森谷：このゲーム、サバイバル要素がありますよね。自分で釣った魚を食べてピンチを逃れることができるし、釣りザオ1本でどこへでも行けるという。そんなプレイを楽しんでみてください。

宮澤：ゲームを遊んだ人も花のこととか覚えると思うんですけど、これはゲームの世界のことなんで、できれば本物の自然に親しんでもらえればうれしいです。

小山：兄弟がいっぱいいても、ちゃんとキャラクターをそろえていますので、ケンカせずにみんなで遊べます（笑）。

宮澤：それと父と母の「ぬし」はカンタンに釣れますので、お父さん、お母さんもどうぞ。

李：プレイヤーのみなさん、ぜひ魚の動きを見てください。

網代：ハチに会ったらとにかく逃げろ（笑）。刺されちゃいますよ。

末松：お地蔵さまにはお供え物をしてください。ちょっといいことがあります。

鮫島：年に1回通信簿が出て、魚や虫の接しかたなどが書かれています。楽しみにしていてください。

小山：釣り人にキャスティングすると、「イテッ」て言います。でも、あんまり試さないでくださいね（笑）。

――本日はありがとうございました。



▲プロデューサーの宮澤さん。最近はよく山に写真を撮りに行くとのこと。次回作への準備か？

参考文献

●『釣り魚図典』
近江卓・成澤哲夫編著　小学館
●『よく釣れる川釣り』 四季の釣りサークル著
井口弘哉監修　金園社
●『フィールドセレクション　日本の蝶』
青山潤三著　北隆館
●『フィールドセレクション　日本の甲虫』
森本桂著　北隆館
●『趣味の図鑑シリーズ　釣った魚がわかる本』
お魚探偵団編　学習研究社
●『学習百科大辞典　動物・植物』
鈴木泰二責任編集　学習研究社

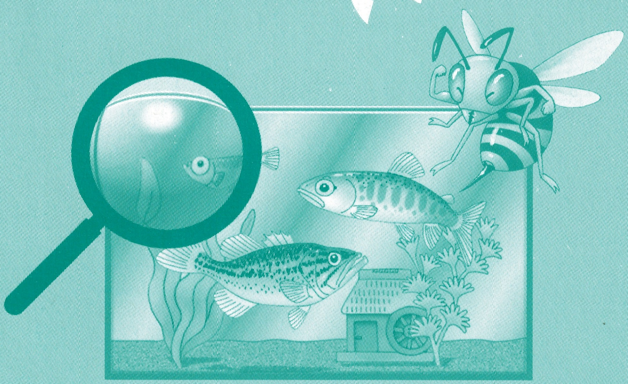
ぬし釣り64 エキスパートガイド

発行日　1998年12月15日　初版発行

企画・構成●超音速＆コーエー出版部
編集・本文執筆●超音速(東 立哉・金本太郎)・吉原孝太郎・後畑法志
カバーデザイン●CUE FACTORY
本文デザイン●日本アートグラファー
マップ制作●SUPER SONIC D.D.
キャラクターイラスト●松本 剛
釣り具イラスト●根木儀雄
さし絵イラスト●吉田千賀
写真提供●Gijie編集部
制作協力・取材協力●株式会社ビクター インタラクティブ ソフトウエア
パック イン ソフト本部
SPECIAL THANKS●宮澤 徹・関根彰規・まさ齋藤・宮城美紀・網代恵一・森谷圭一・
小山 顕・鮫島拓事・李 春华・末松友美
(株式会社ビクター インタラクティブ ソフトウエア
パック イン ソフト本部)
富田千穂
株式会社100パーセント

発行者●襟川陽一
発行所●株式会社 光栄
〒223-8503　横浜市港北区箕輪町1-18-12
電話　045-561-6861
DTP●tec.(三好 司)
SUPER SONIC D.D.(山下百合)
印刷・製本●図書印刷株式会社

ISBN4-87719-659-5　C0076



ぬし釣り64

エキスパートガイド

株式会社コーエー

ISBN4-87719-659-5

C0076 ¥1300E

9784877196592

定価：本体1,300円＋税

株式会社コーエー

1920076013003

●本書は株式会社ビクター インタラクティブ ソフトウエアの許諾商品です。



ぬし釣り64

エキスパートガイド